§4 荷重・外力

4.7 地震力

4.7.1 地震力に関する係数など

■共通事項
・層せん断力分布係数は、Ai分布による。
・一次固有周期は、略算法により算出する。

■傾斜地、部分地下における地震力の扱い
・地盤に伝わる水平力P'は、軸力比による。
・軸力比の修正係数は 1.00とする。
・中間支持される重量w'は地震用重量に含める。P'を求める際は当該階のQを用いる。

一次固有周期を直接入力した場合は、数値の後に*を表示します。

地域係数 Z			1.00	
用途係数 I			1.00	
地盤種別による係数 Tc			0.60	
方向			X	Y
地震力の作用角度		度	0.0	90.0
一次設計	標準せん断力係数		0.25	0.25
	PH階の水平震度		1.00	1.00
	地下階の基準水平震度		0.10	0.10
二次設計	標準せん断力係数		1.00	1.00
	PH階の水平震度		5.00	5.00
	地下階の基準水平震度		0.50	0.50
建物の高さ		m	12.030	
S造である階の高さ		m	0.000	
RC造である階の高さ		m	12.030	
一次固有周期T		sec	0.241	0.241
振動特性係数Rt			1.00	1.00

4.7.2 建築物重量と地震力

4.7.2.1 地震用重量

層(階)	床面積	床自重(D.L) 床自重(L.L)	梁自重 柱自重	壁自重 基礎自重	フレーム外雑壁 積雪荷重	特殊荷重 補正重量	wi (wi/A)
	m2	kN	kN	kN	kN	kN	kN
PR(PH1)	51.4	257.5 15.5	138.5 84.4	229.8 0.0	0.0 0.0	489.3 148.0	1362.8 (26.6)
RF(R)	826.7	4722.6 329.1	2586.6 873.5	611.9 0.0	452.1 0.0	233.3 9573.0	19381.7 (23.5)
2F(2)	1273.7	9145.0 1242.7	3218.7 1910.7	880.8 0.0	1049.2 0.0	376.9 4355.0	22178.7 (17.5)
1F(1)	1315.6	6986.5 3062.3	4154.7 2450.6	1633.8 0.0	1336.3 0.0	80.4 1420.2	21124.6 (16.1)
B1F(B1)	1368.4	7323.0 2873.6	5101.7 2648.1	3366.4 5982.6	1103.9 0.0	1228.0 0.0	29626.9 (21.7)
B2F	890.3	12153.4 2748.1	6730.6 2149.4	2254.4 0.0	364.7 0.0	0.0 0.0	26400.4 (29.7)

4.7.2.2 地震力

PH階および地下階の場合、Ciには水平震度kの値を表示します。
直接入力した場合は、数値の後に"*"を付記します。

< X加力 >

層(階)		階高	wi	Σwi	αi	Ai	1次設計用			保有耐力用		
							Ci1	Qi1	Pi1	Ci2	Qi2	Pi2
		mm	kN	kN				kN	kN		kN	kN
PR(PH1)	PH	3200	1362.8	1362.8			1.000	1362.8	1362.8	5.000	6813.6	6813.6
RF(R)	一般	3930	19381.7	20744.4	0.324	1.401	0.350	7263.4	5900.7	1.400	29053.6	22240.1
2F(2)	一般	3960	22178.7	42923.1	0.671	1.155	0.288	12384.3	5120.9	1.154	49537.2	20483.6
1F(1)	一般	4140	21124.6	64047.6	1.000	1.000	0.250	16011.9	3627.7	1.000	64047.6	14510.5
B1F(B1)	地下	3780	29626.9	93674.5			0.100	18974.6	2962.7	0.500	78861.1	14813.5

< Y加力 >

層(階)		階高	wi	Σwi	αi	Ai	1次設計用			保有耐力用		
							Ci1	Qi1	Pi1	Ci2	Qi2	Pi2
		mm	kN	kN				kN	kN		kN	kN
PR(PH1)	PH	3200	1362.8	1362.8			1.000	1362.8	1362.8	5.000	6813.6	6813.6
RF(R)	一般	3930	19381.7	20744.4	0.324	1.401	0.350	7263.4	5900.7	1.400	29053.6	22240.1
2F(2)	一般	3960	22178.7	42923.1	0.671	1.155	0.288	12384.3	5120.9	1.154	49537.2	20483.6
1F(1)	一般	4140	21124.6	64047.6	1.000	1.000	0.250	16011.9	3627.7	1.000	64047.6	14510.5
B1F(B1)	地下	3780	29626.9	93674.5			0.100	18974.6	2962.7	0.500	78861.1	14813.5

§7 断面検定

7.1 断面検定方針

7.2 検定用応力組合せ一覧

7.2.1 検定用応力組合せ一覧

記号	検定用応力	荷重ケースの組み合わせ		
L	長期	[L]		
L+Ex	短期地震時X方向正加力	[L]	+	[EX+]
L-Ex	短期地震時X方向負加力	[L]	+	[EX-]
L+Ey	短期地震時Y方向正加力	[L]	+	[EY+]
L-Ey	短期地震時Y方向負加力	[L]	+	[EY-]

荷重ケースの記号一覧

L	常時荷重	EX	地震荷重(1次)X方向
		EY	地震荷重(1次)Y方向

※ 記号の後に＋が付く場合は正加力、－が付く場合は負加力を表します。

7.2.2 割増率

7.2.2.2 柱の割増率

< X加力 >

< R階 >

負担率				Ci
正加力：	0.1%	負加力：	0.1%	0.351

X軸	Y軸	符号	NL kN	0.25 CiNL kN	正加力 QE kN	正加力 割増率	負加力 QE kN	負加力 割増率
-	-	-	負担率が50%以下のため、割増率を1.000とします。					

< 2階 >

負担率				Ci
正加力：	0.1%	負加力：	0.1%	0.289

X軸	Y軸	符号	NL kN	0.25 CiNL kN	正加力 QE kN	正加力 割増率	負加力 QE kN	負加力 割増率
-	-	-	負担率が50%以下のため、割増率を1.000とします。					

< 1階 >

負担率				Ci
正加力：	99.4%	負加力：	99.4%	0.250

X軸	Y軸	符号	NL kN	0.25 CiNL kN	正加力 QE kN	正加力 割増率	負加力 QE kN	負加力 割増率
3A	B	B1C9A	425.1	26.6	5.1	5.242	-5.1	5.242
	B'	B1Cd1	773.2	48.4	-9.9	4.891	9.9	4.891
4	B'	B1Cd1	862.6	54.0	-1.8	30.254	1.8	30.254
1	C	B1C4B	1919.8	120.0	-33.9	3.550	33.9	3.550
2	C	B1C1C	2889.1	180.6	68.2	2.650	-68.2	2.650
4	C	B1C1	2264.7	141.6	-119.2	1.188	119.2	1.188
5	C	B1C4	1846.2	115.4	-34.0	3.402	34.0	3.402
1	D	B1C4	1856.8	116.1	-41.2	2.821	41.2	2.821
2	D	B1C1	2533.0	158.4	-39.7	3.991	39.7	3.991
3	D	B1C6	1948.3	121.8	28.3	4.310	-28.3	4.310
4	D	B1C1	2530.6	158.2	-40.4	3.923	40.4	3.923
5	D	B1C4	1785.6	111.6	-33.8	3.309	33.8	3.309
3	E	B1C6	2165.2	135.4	38.8	3.489	-38.8	3.489
1	F	B1C4B	1386.0	86.7	-27.9	3.106	27.9	3.106
2	F	B1C1B	1982.5	124.0	12.6	9.859	-12.6	9.859
2A	F	B1Ck1	438.0	27.4	9.4	2.937	-9.4	2.937
3	F	B1C7	1288.0	80.5	31.9	2.524	-31.9	2.524
4	F	B1C1A	2131.3	133.3	-19.7	6.794	19.7	6.794
5	F	B1C4B	1410.2	88.2	-28.4	3.106	28.4	3.106
1	G	B1C5B	1105.1	69.1	-12.0	5.793	12.0	5.793

< Y加力 >

< R階 >

負担率		Ci
正加力： 0.5%	負加力： 0.5%	0.351

X軸	Y軸	符号	NL kN	0.25 CiNL kN	正加力 QE kN	正加力 割増率	負加力 QE kN	負加力 割増率
-	-	-	負担率が50%以下のため、割増率を1.000とします。					

< 2階 >

負担率		Ci
正加力： 0.0%	負加力： 0.0%	0.289

X軸	Y軸	符号	NL kN	0.25 CiNL kN	正加力 QE kN	正加力 割増率	負加力 QE kN	負加力 割増率
-	-	-	負担率が50%以下のため、割増率を1.000とします。					

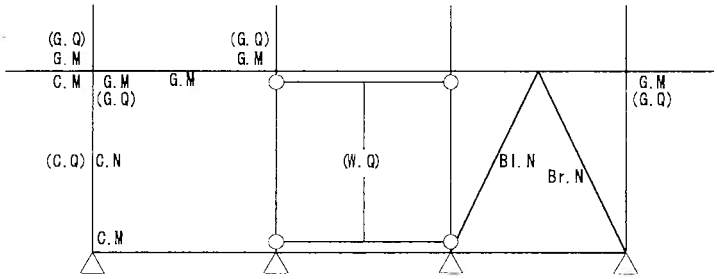
< 1階 >

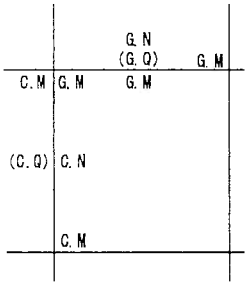
負担率		Ci
正加力： 0.0%	負加力： 0.0%	0.250

X軸	Y軸	符号	NL kN	0.25 CiNL kN	正加力 QE kN	正加力 割増率	負加力 QE kN	負加力 割増率
-	-	-	負担率が50%以下のため、割増率を1.000とします。					

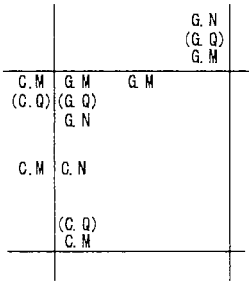
7.2.3 検定用応力図 [S=自動スケール]

【凡例】





端部のせん断力が同じ場合



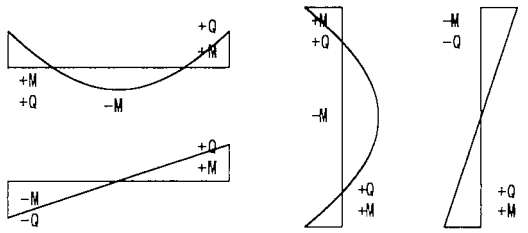
端部のせん断力が異なる場合

部位	内容	応力	内容	単位
G	梁	M	曲げモーメント	kNm
C	柱	Q	せん断力	kN
W	耐震壁	N	軸力（C:圧縮，T:引張）	kN

記号	内容	単位
Bl.N	左下りブレースの軸力（K形では左側のブレース）	kN
Br.N	右下りブレースの軸力（K形では右側のブレース）	kN

※ 端部の応力は，端部応力採用位置の値です。
※ 0となる応力は出力しません。
※ 耐震壁のせん断力は壁脚の応力です。
※ 梁の中央の曲げモーメントは，内法スパン(柱面間)の半分の位置の値です。
※ 柱の中央の曲げモーメントは，内法階高(梁面間)の半分の位置の値です。
※ 柱の軸力は，耐震壁の軸力や曲げモーメントを考慮した付加軸力を含みます。
柱頭と柱脚で、絶対値で大きい方を出力します。
※ 中間荷重がかかる柱および腰折れ柱には，中央に曲げモーメントを出力します。
中間荷重がかかる場合，中央の曲げモーメントを出力します。
腰折れ柱の場合，腰折れ部分の曲げモーメント(上側柱の応力)を出力します。
※ 柱，梁のせん断力は，両端の応力が同じ場合，中央に出力します。
柱は柱脚の応力を，梁は左端の応力を出力します。
※ X形ブレースの軸力は，ブレースの中央に出力します。
※ 任意配置ブレースの軸力は，部材に沿って中央に出力します。
※ モーメントの向きにかかわらず，数値は一定の位置に出力します。
※ 図の表示方法は「6.1.3 構造モデル図」の【凡例】を参照してください。

・応力の符号

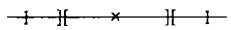


【梁】 【柱】

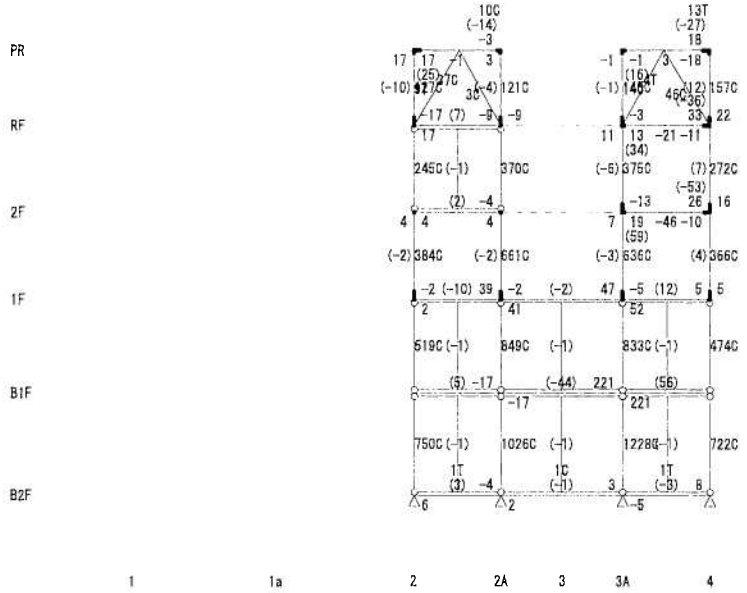
※ 耐震壁のせん断力の符号は，柱と同じです。

・梁の断面検定位置

I ：端部または1/4位置
H ：ハンチ端
][：ジョイント位置
× ：中央

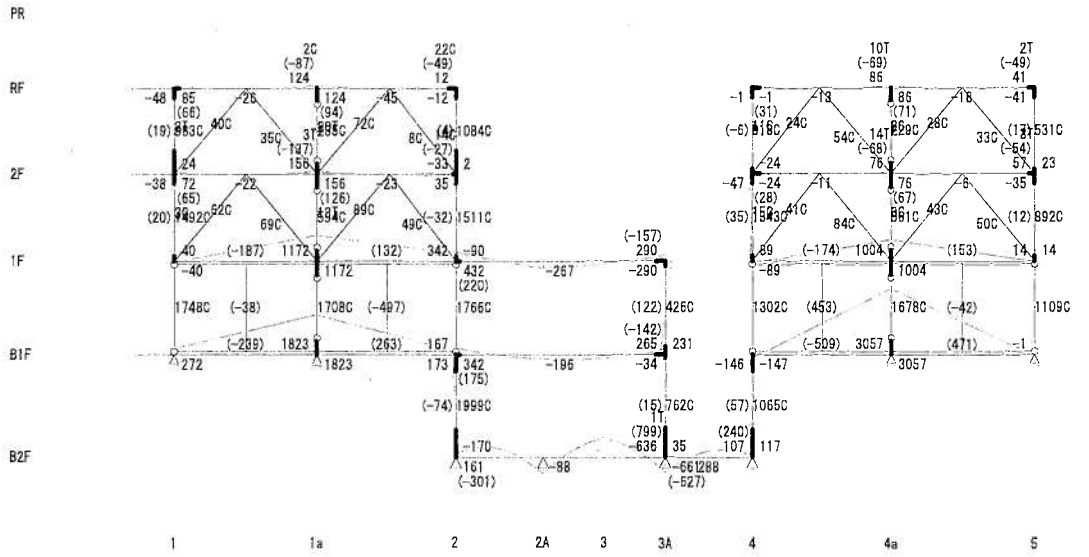


< 長期 >



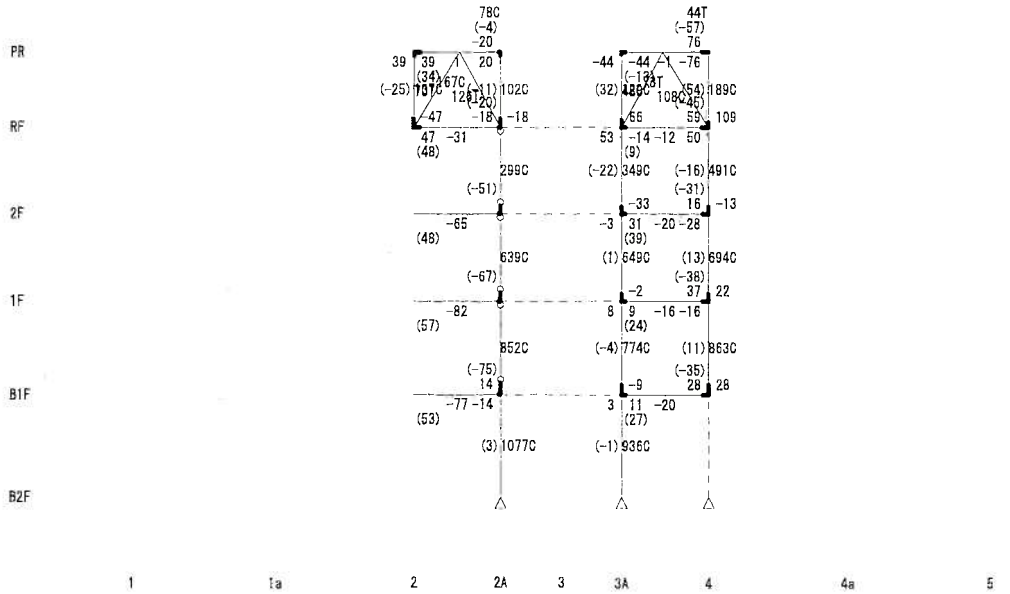
【 Aフレーム 】

S=1/330

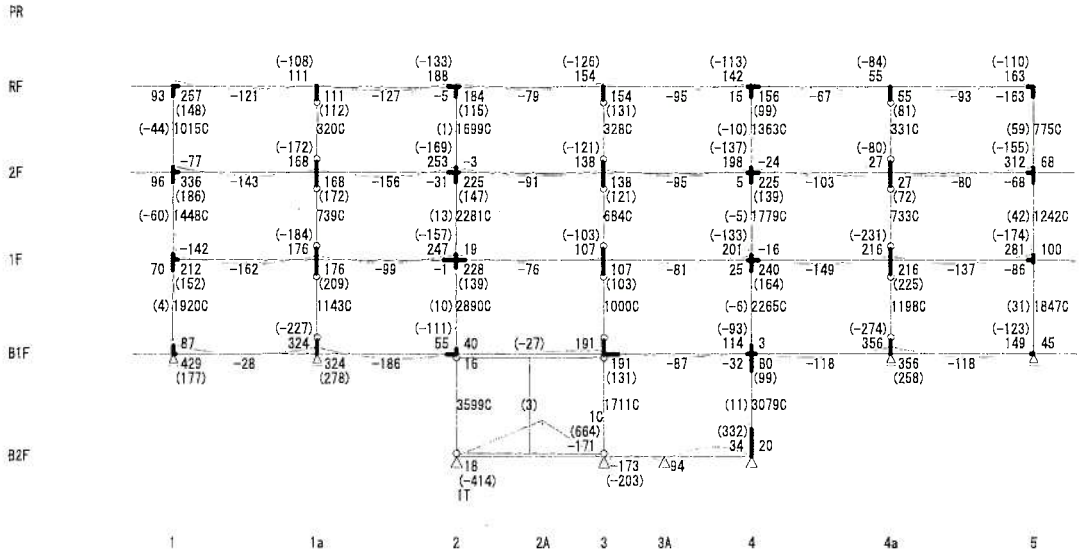


【 Bフレーム 】

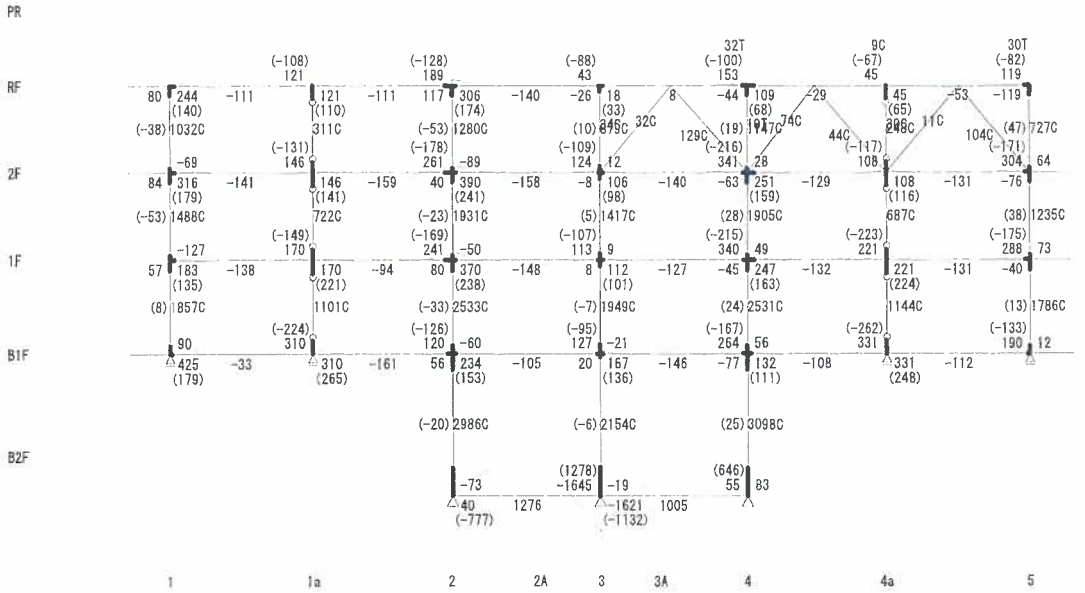
S=1/330



【 B'フレーム 】 S=1/330

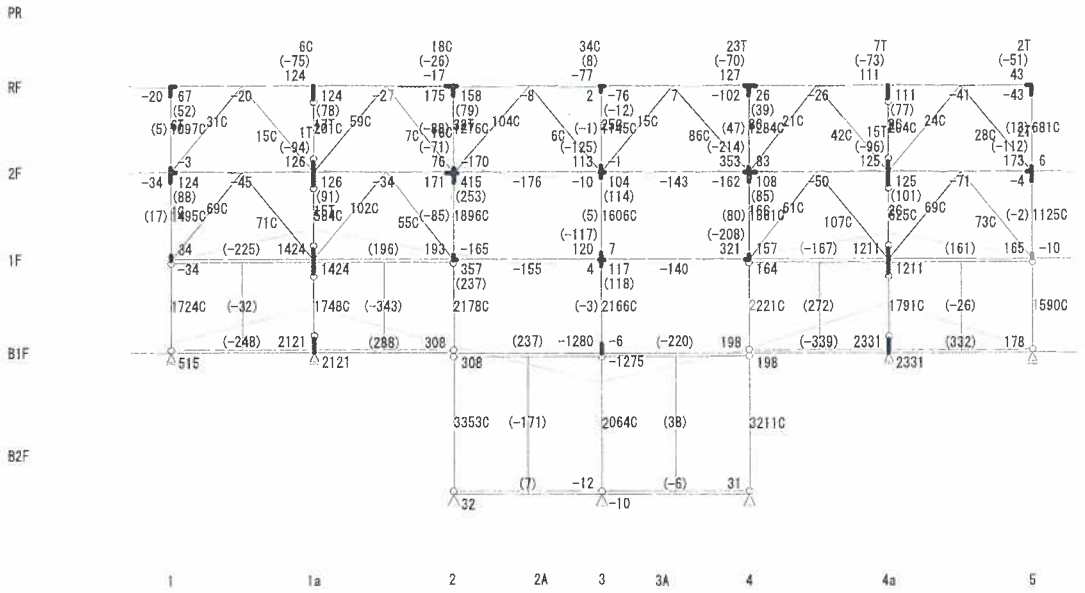


【 Cフレーム 】 S=1/330



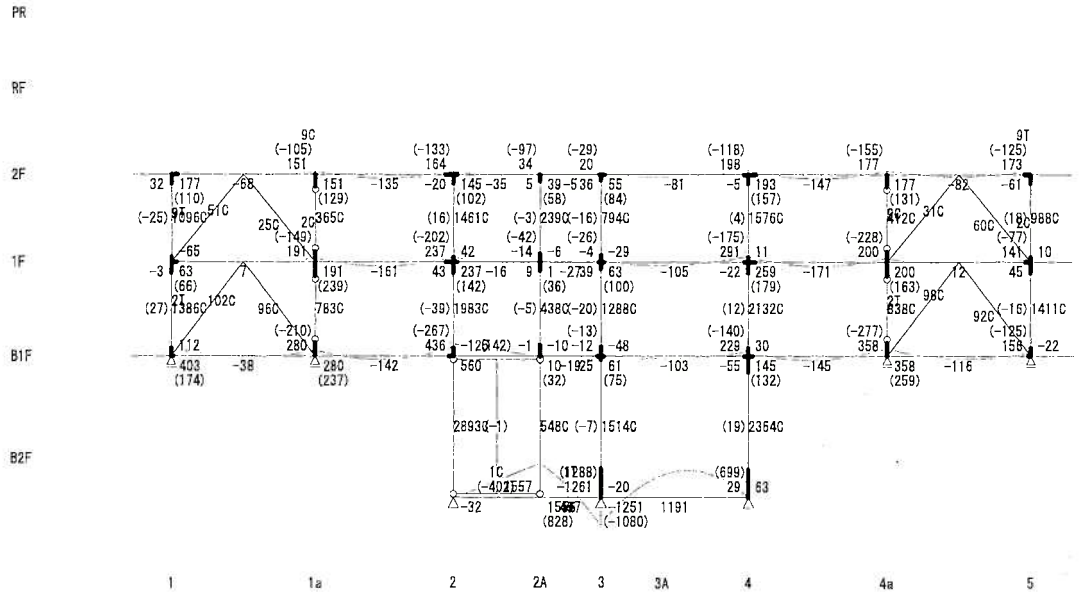
【 Dフレーム 】

S=1/330



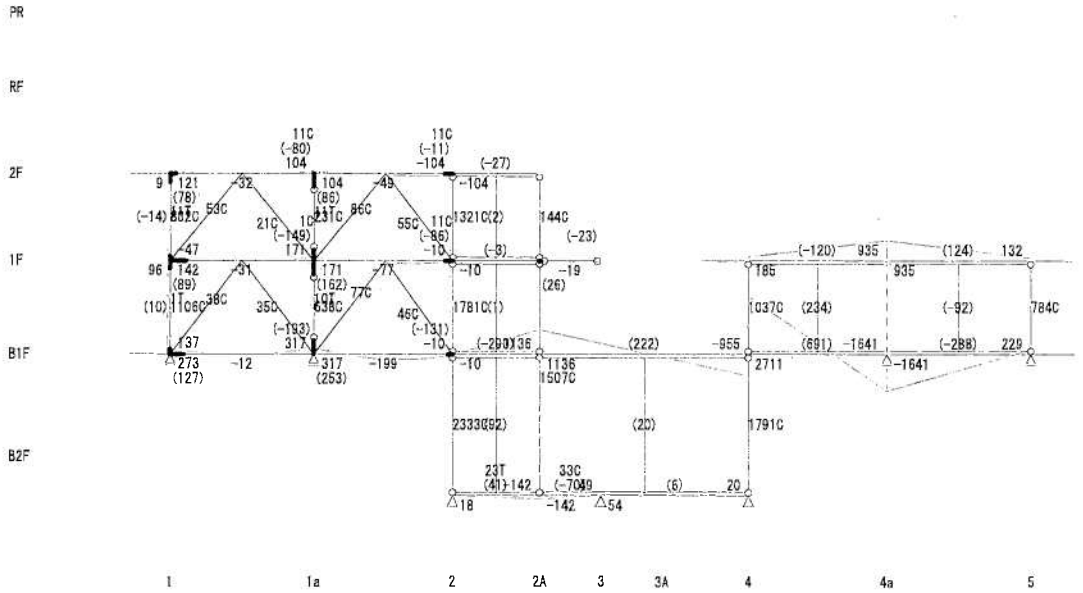
【 Eフレーム 】

S=1/330



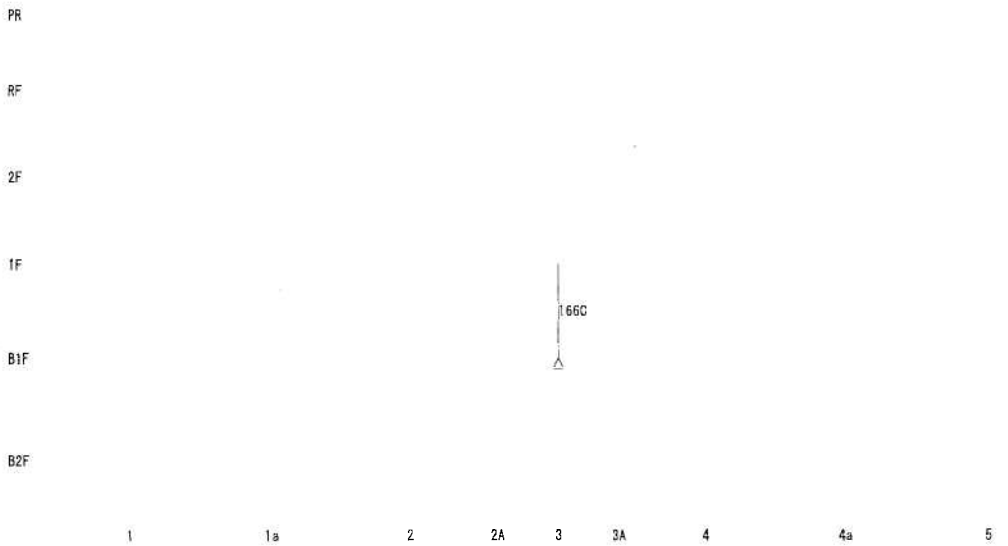
【 Fフレーム 】

S=1/330

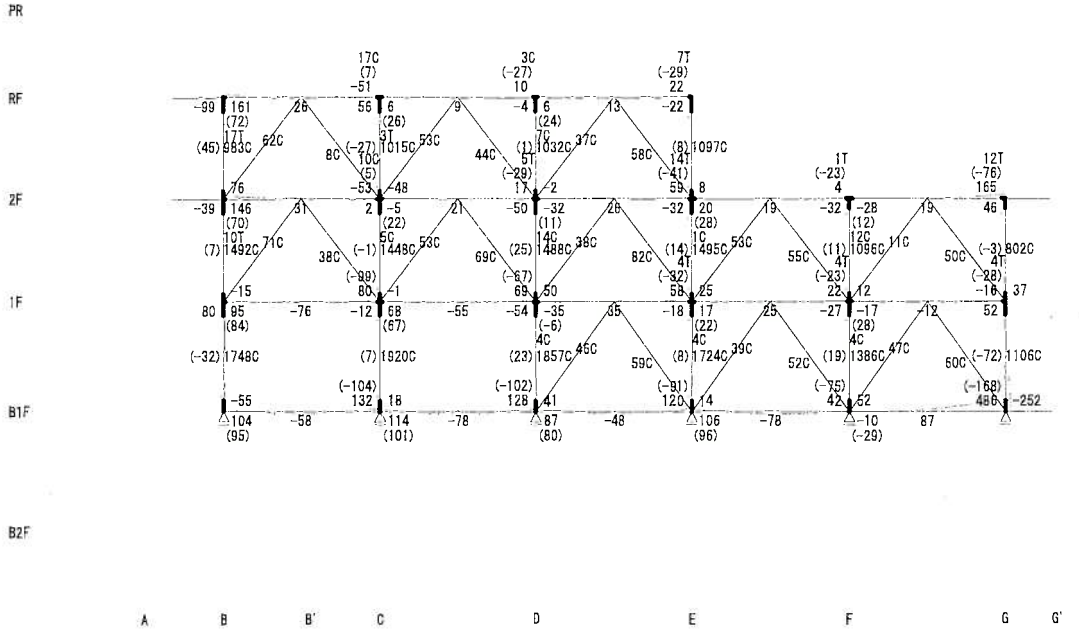


【 Gフレーム 】

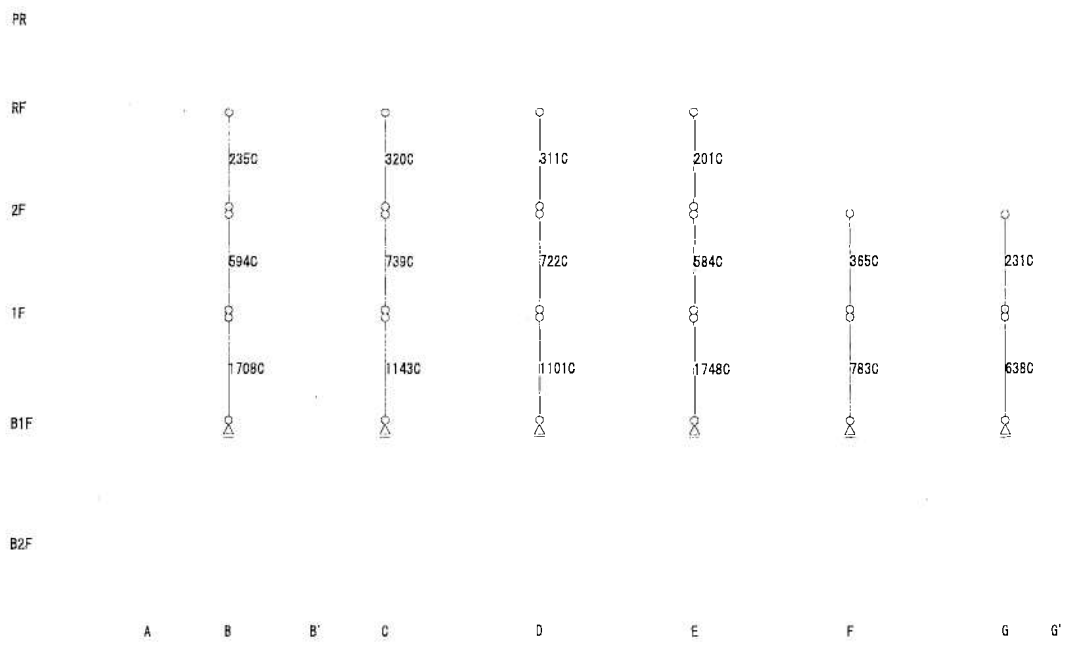
S=1/330



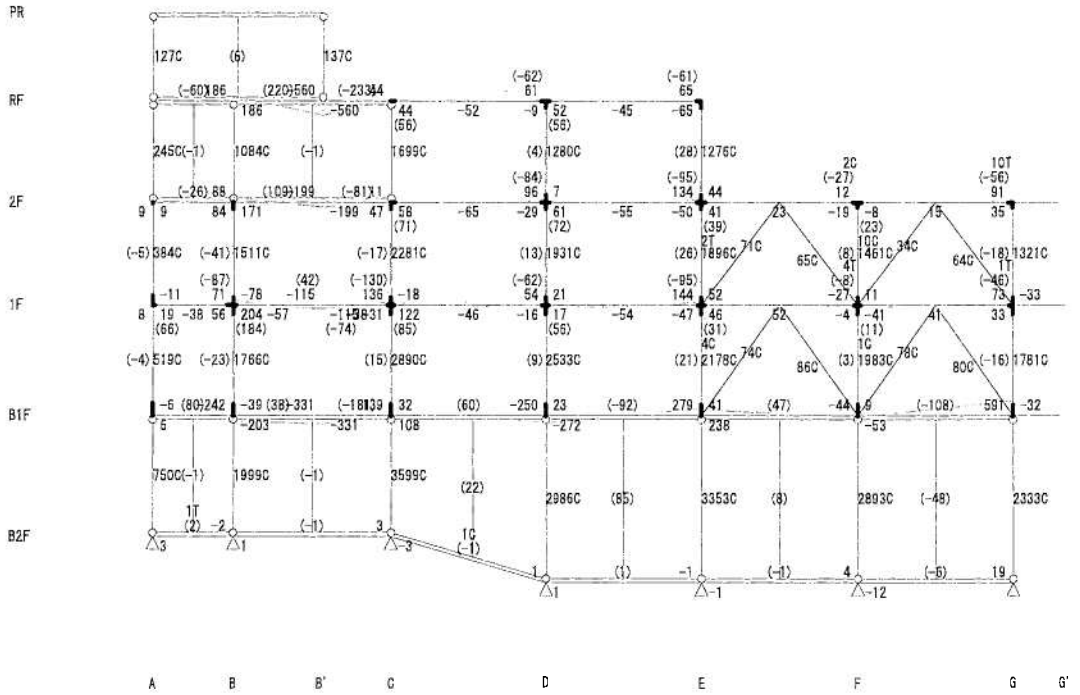
【 G'フレーム 】 S=1/330



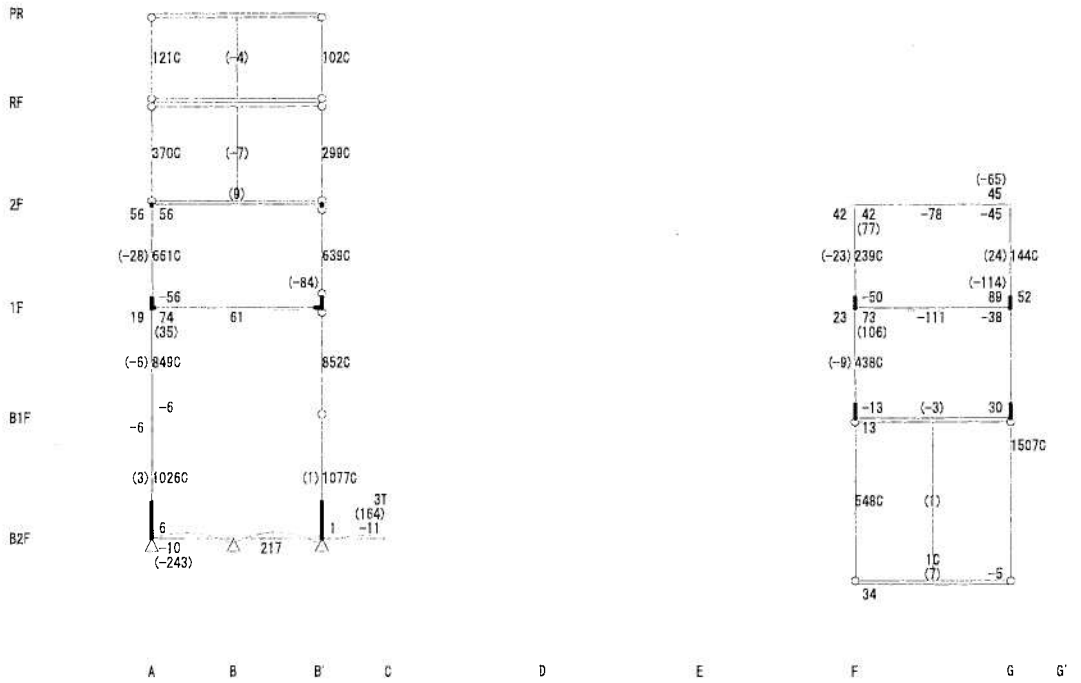
【 1フレーム 】 S=1/280



【 1aフレーム 】 S=1/280

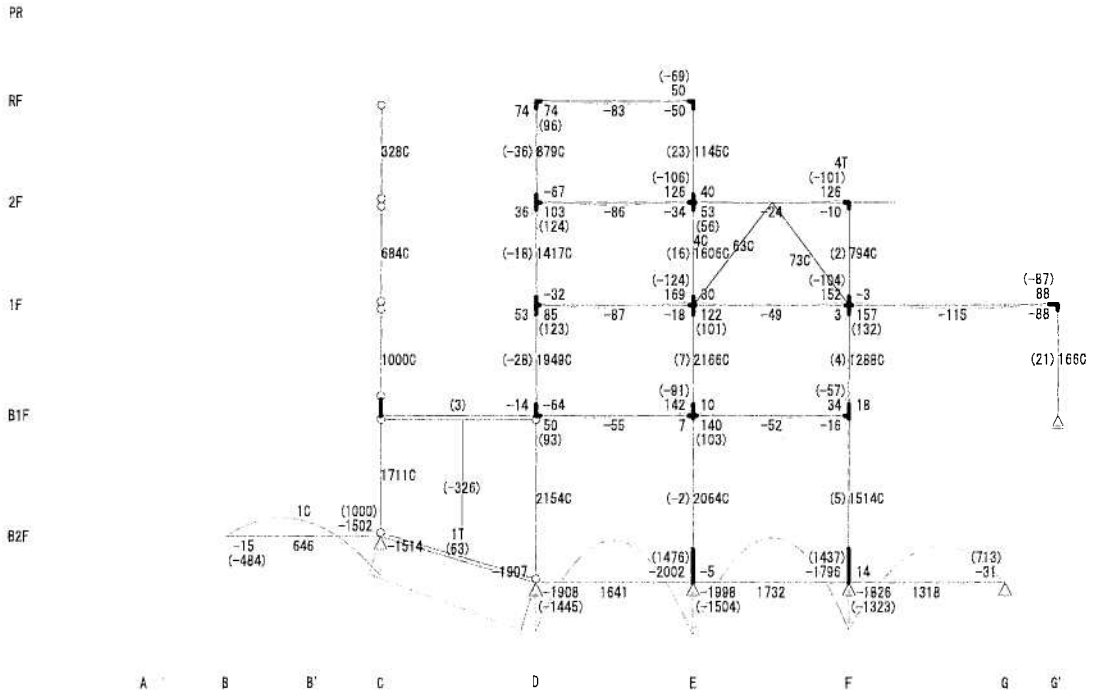


【 2フレーム 】 S=1/280



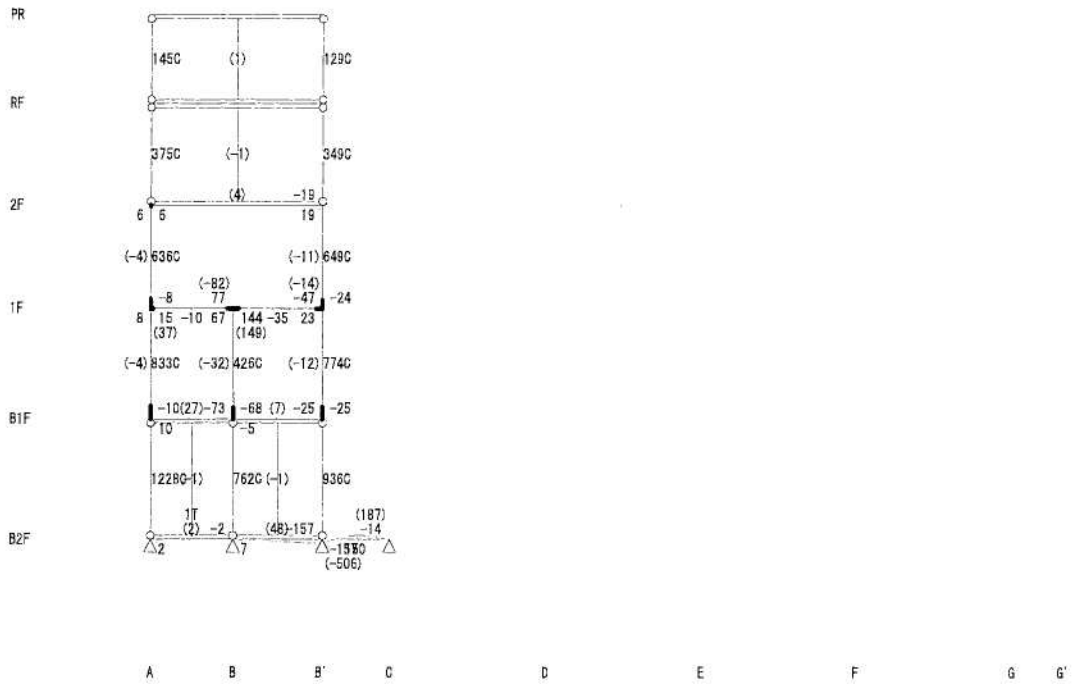
【 2Aフレーム 】

S=1/280



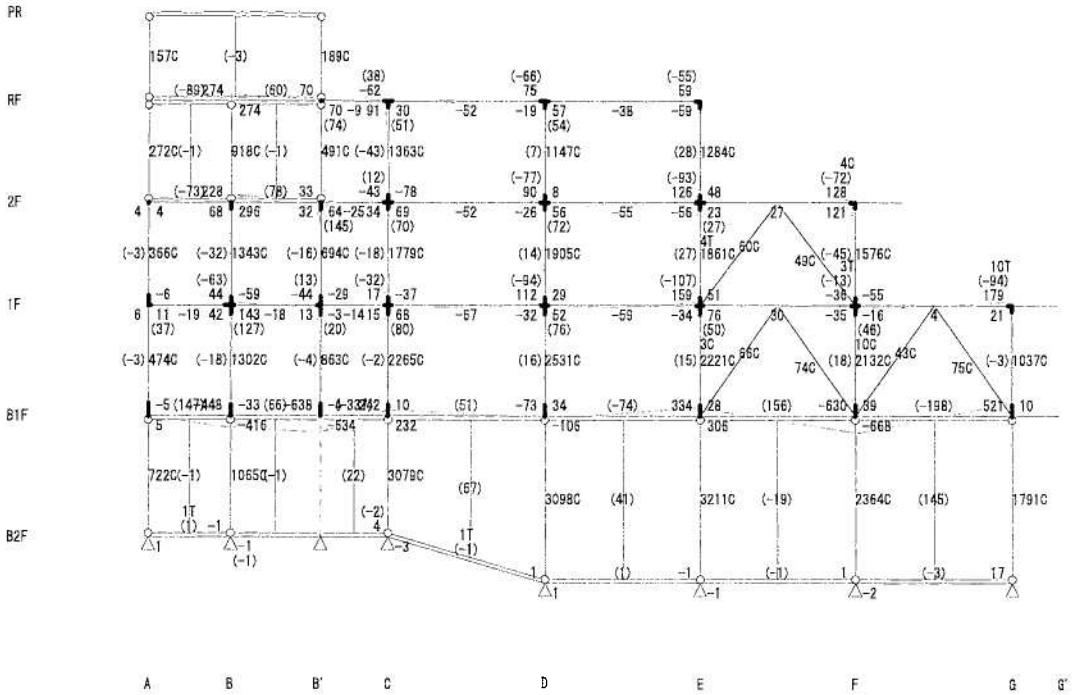
【 3フレーム 】

S=1/280



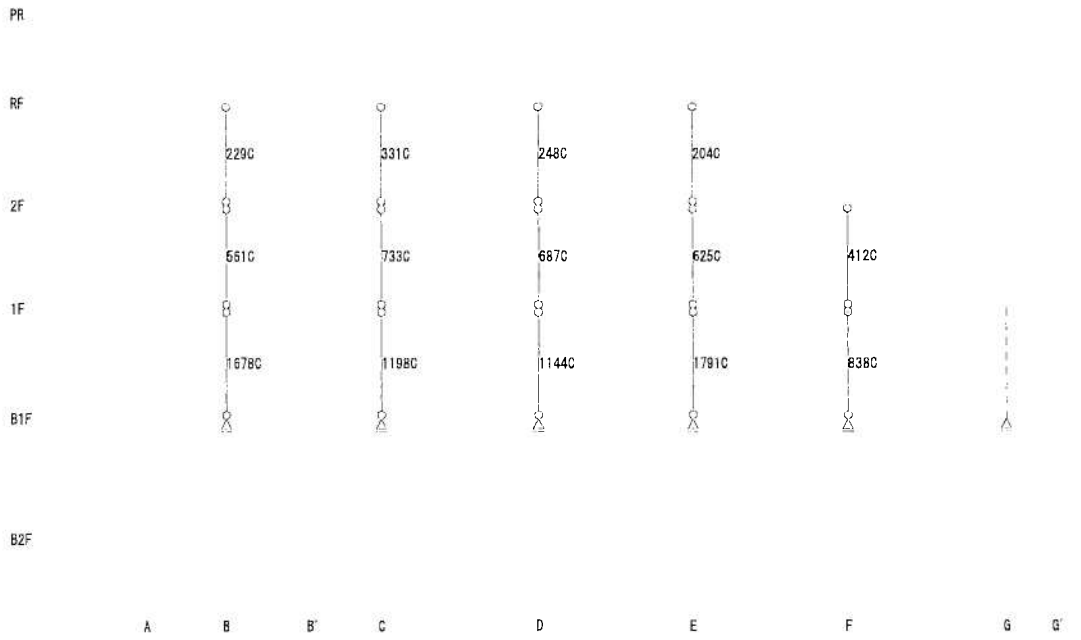
【 3Aフレーム 】

S=1/280



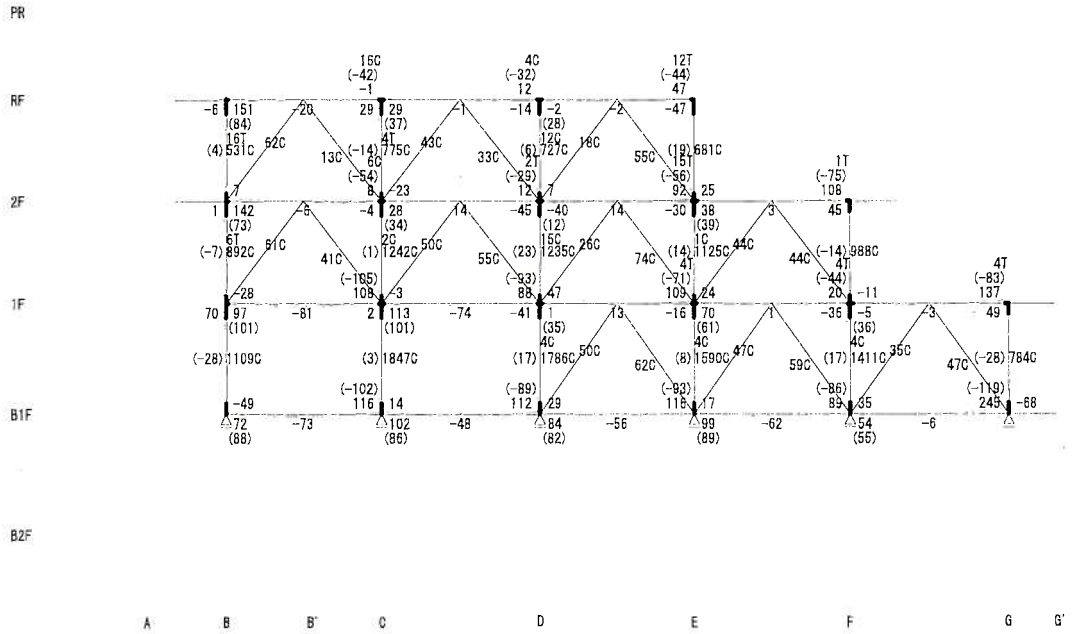
【 4フレーム 】

S=1/280



【 4aフレーム 】

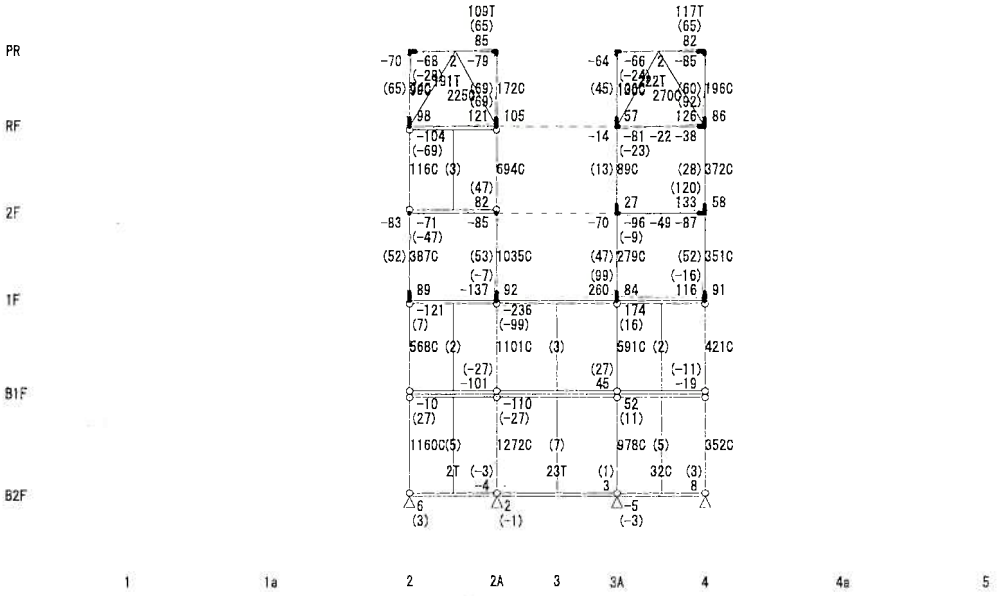
S=1/280



【 5フレーム 】

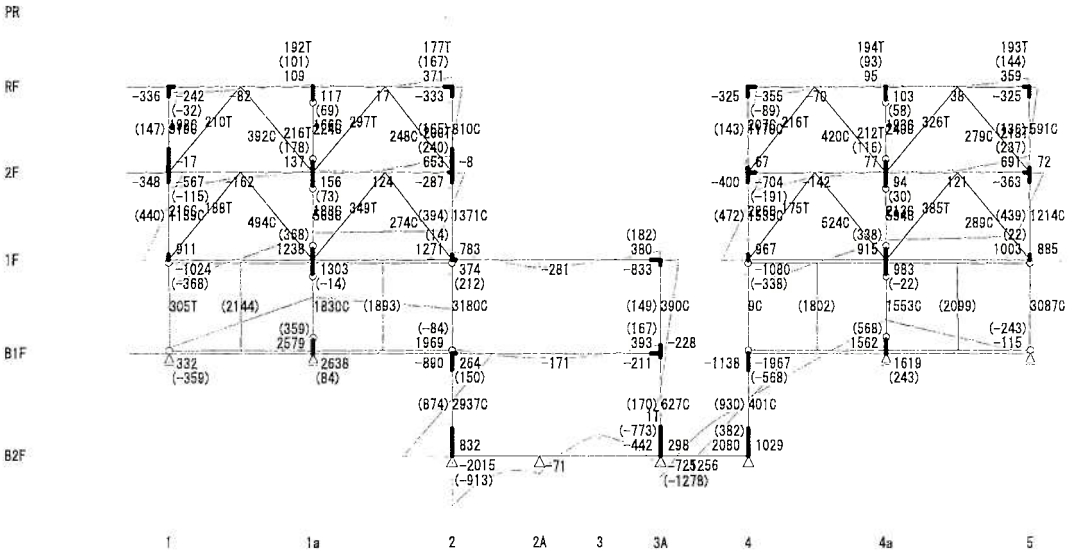
S=1/280

< 短期地震時X方向正加力 >



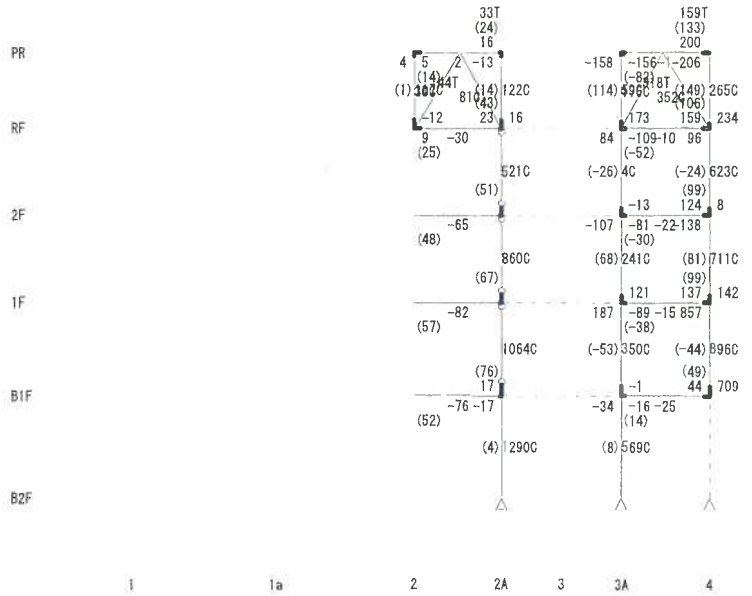
【 Aフレーム 】

S=1/330

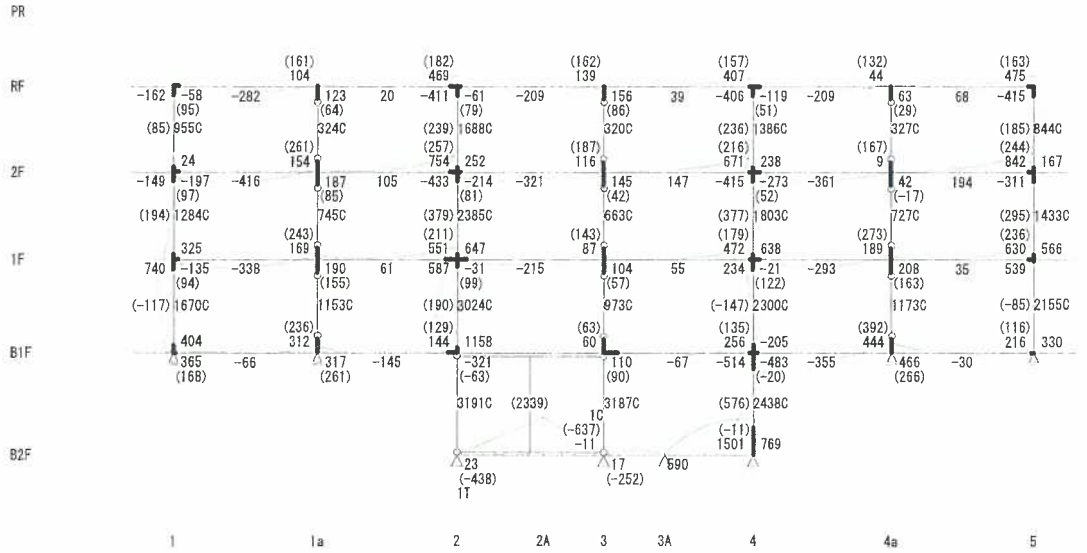


【 Bフレーム 】

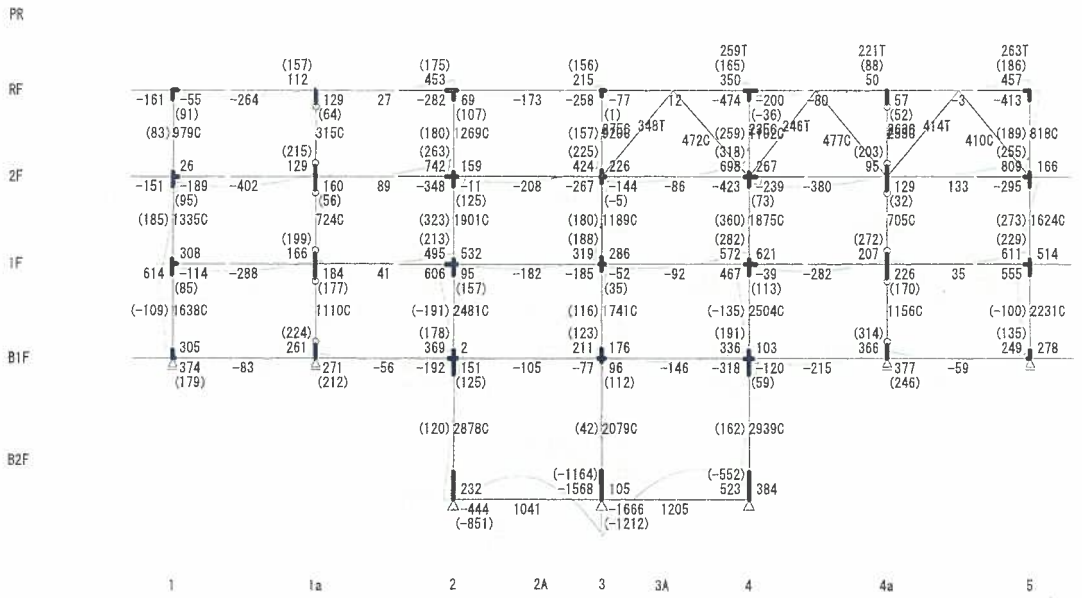
S=1/330



【 B'フレーム 】 S=1/330

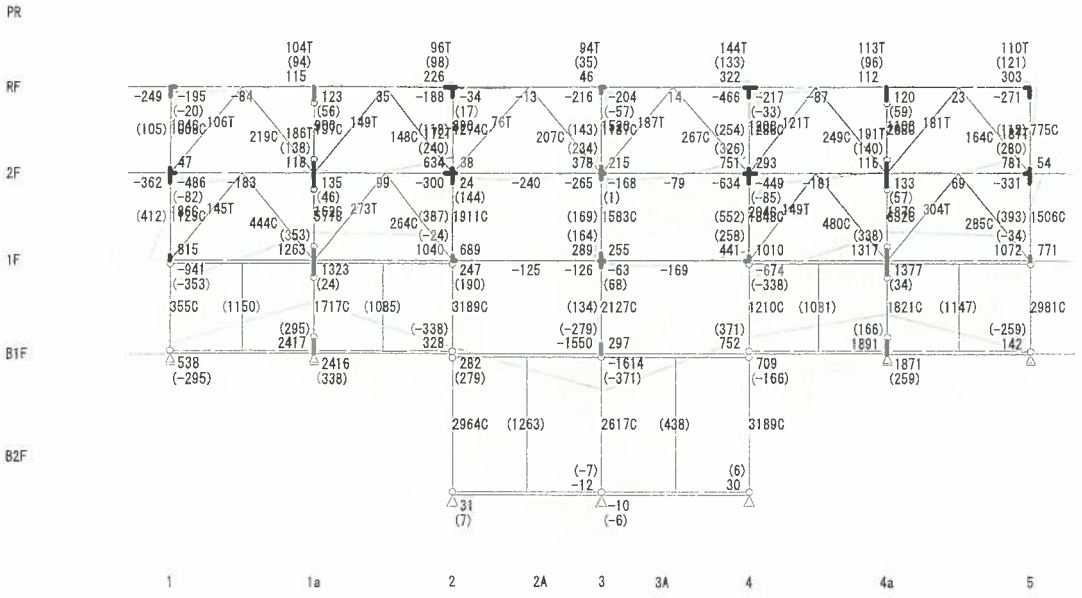


【 Cフレーム 】 S=1/330



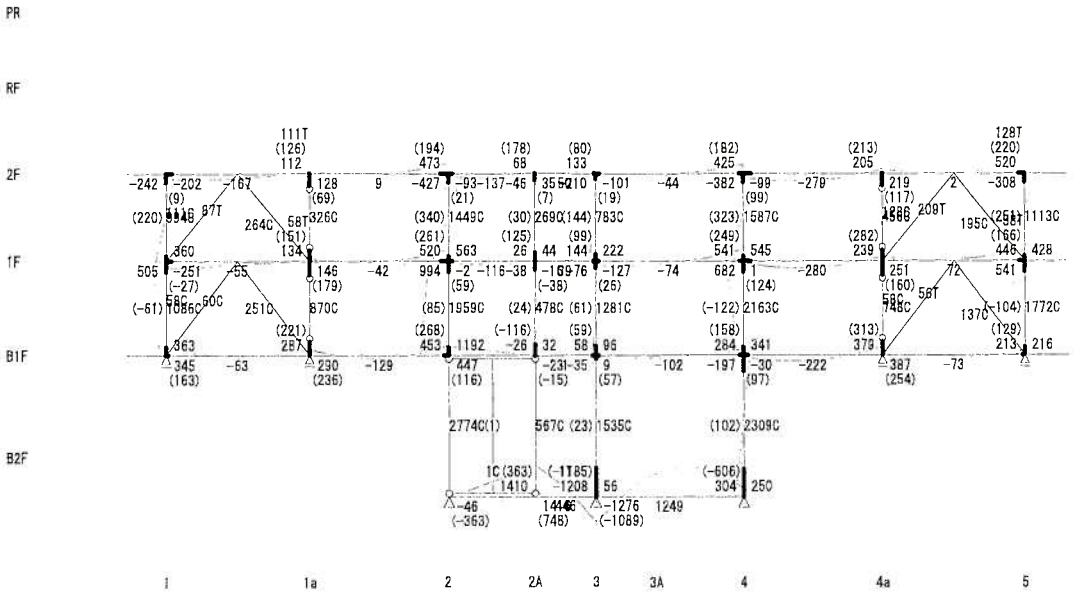
【 Dフレーム 】

S=1/330

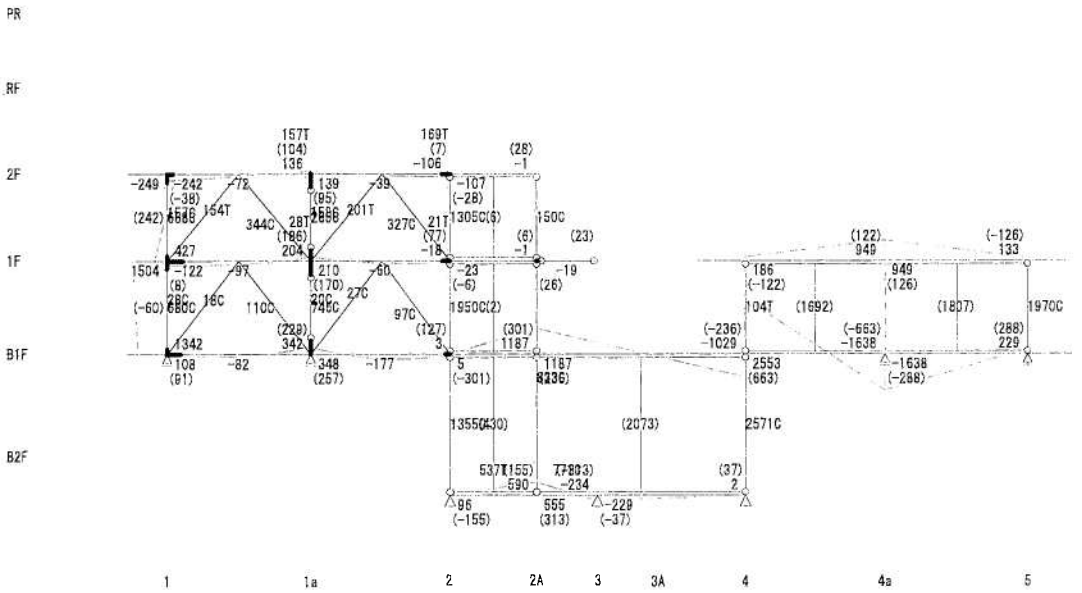


【 Eフレーム 】

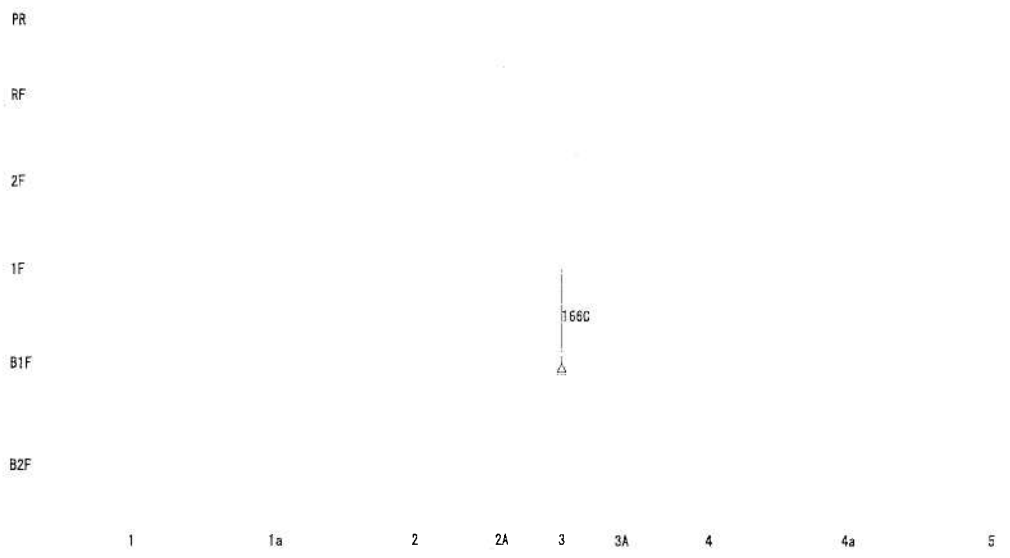
S=1/330



【 Fフレーム 】 S=1/330

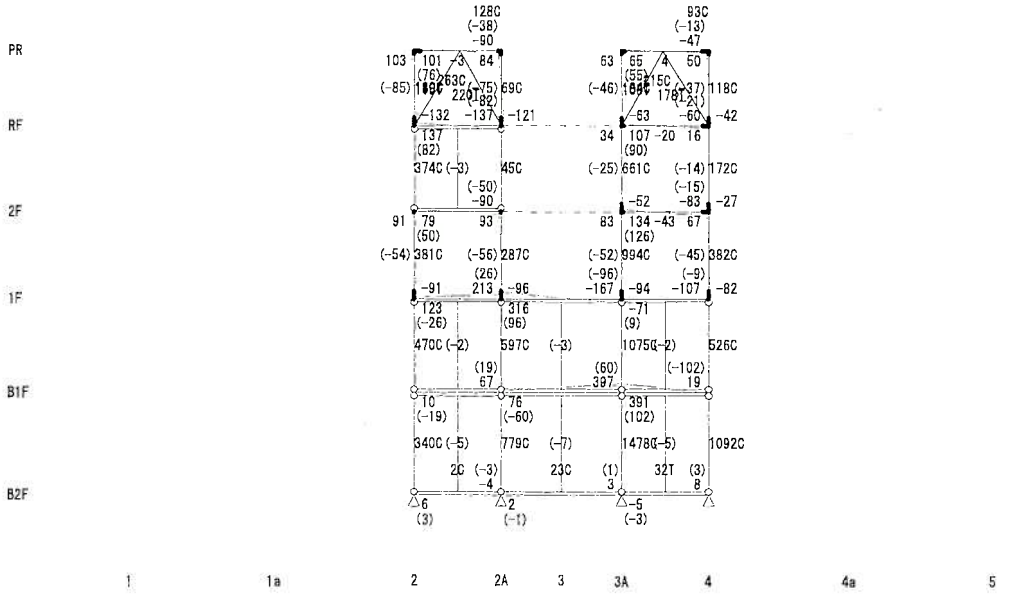


【 Gフレーム 】 S=1/330

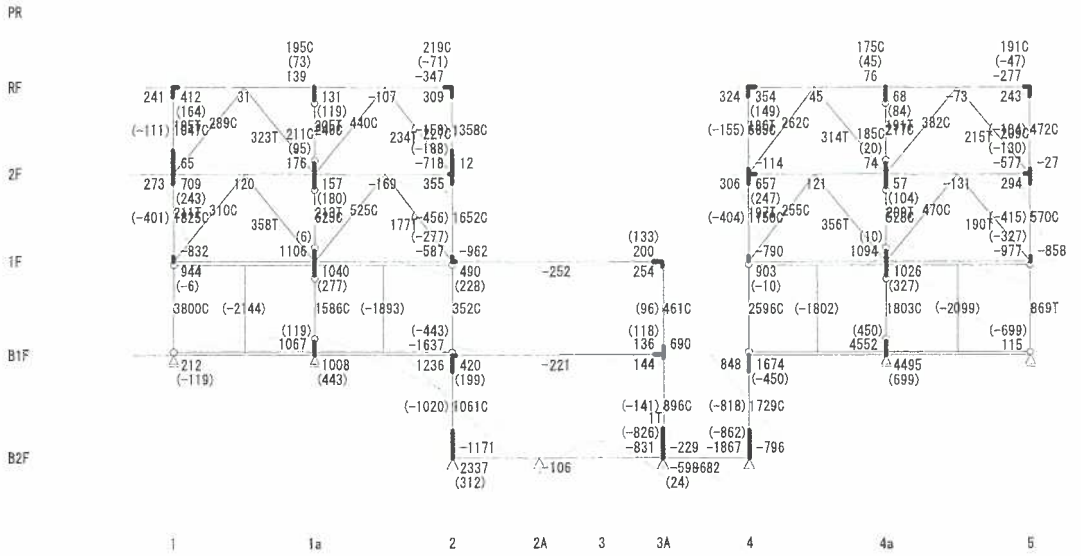


【 G' フレーム 】 S=1/330

< 短期地震時X方向負加力 >

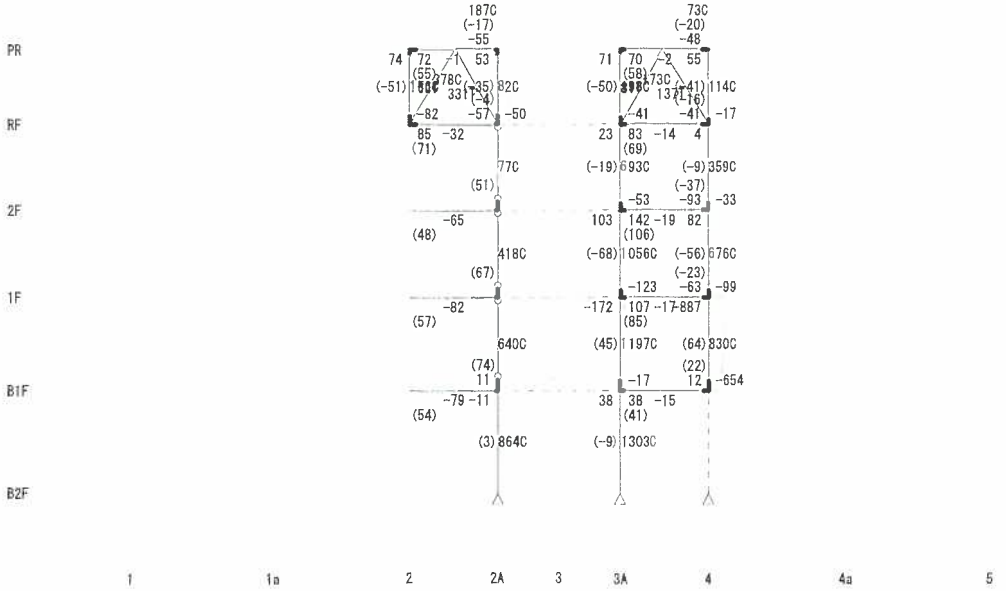


【 Aフレーム 】 S=1/330



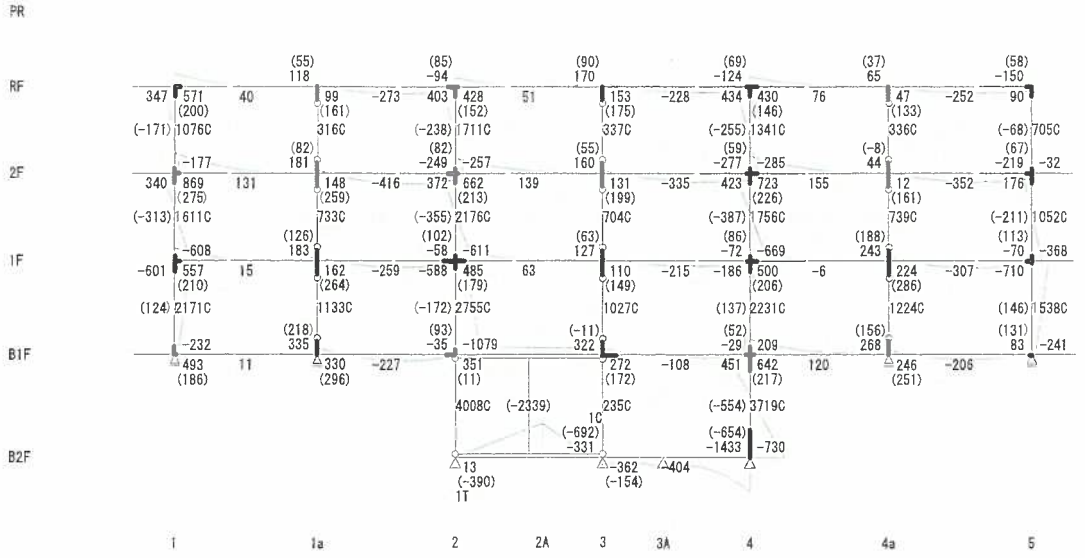
【 Bフレーム 】

S=1/330



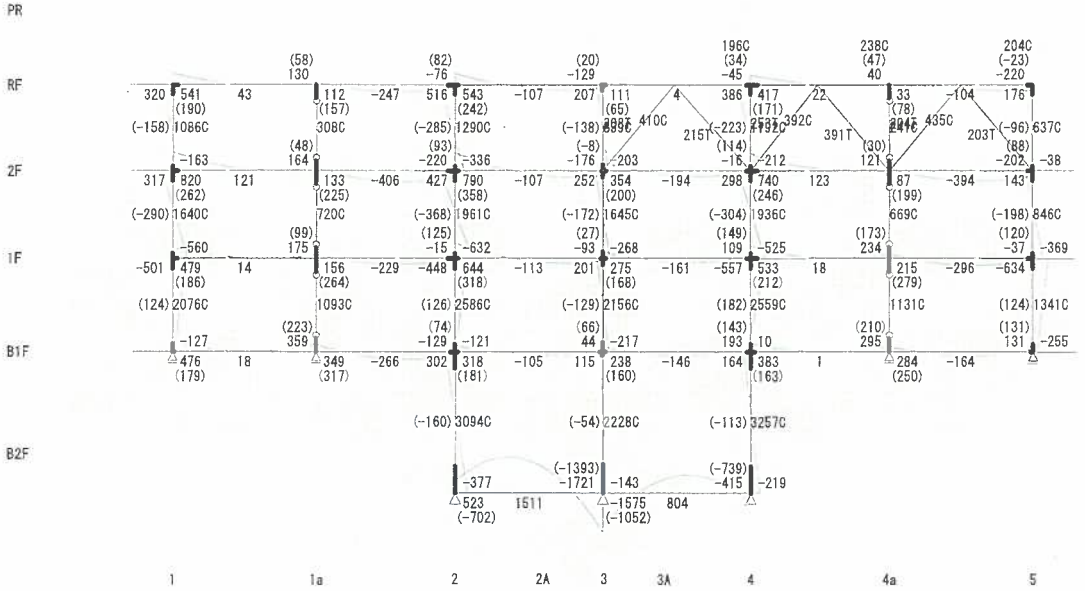
【 B'フレーム 】

S=1/330



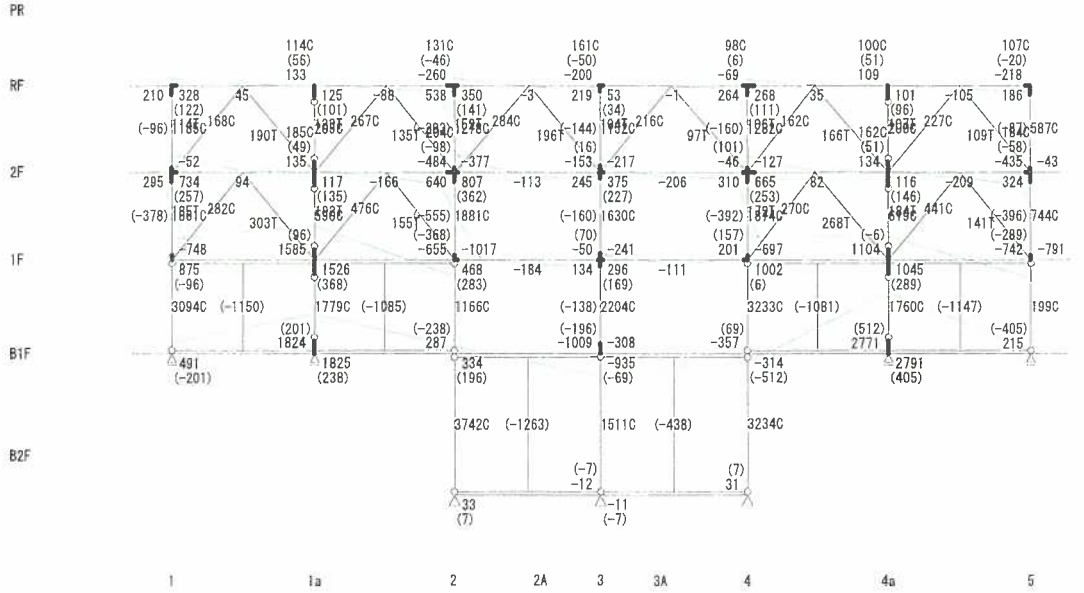
【 Cフレーム 】

S=1/330

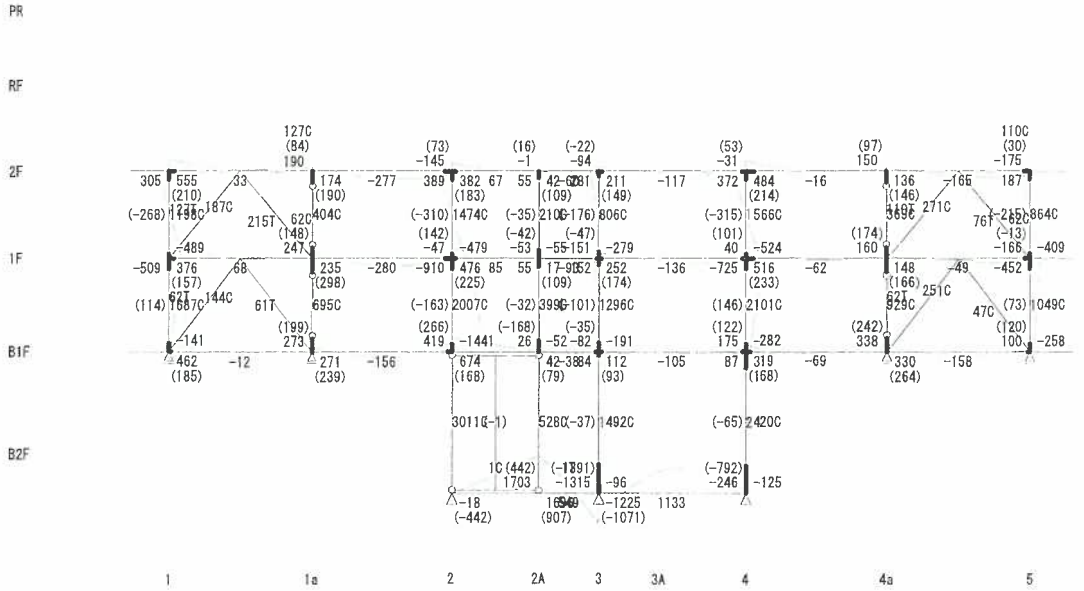


【 Dフレーム 】

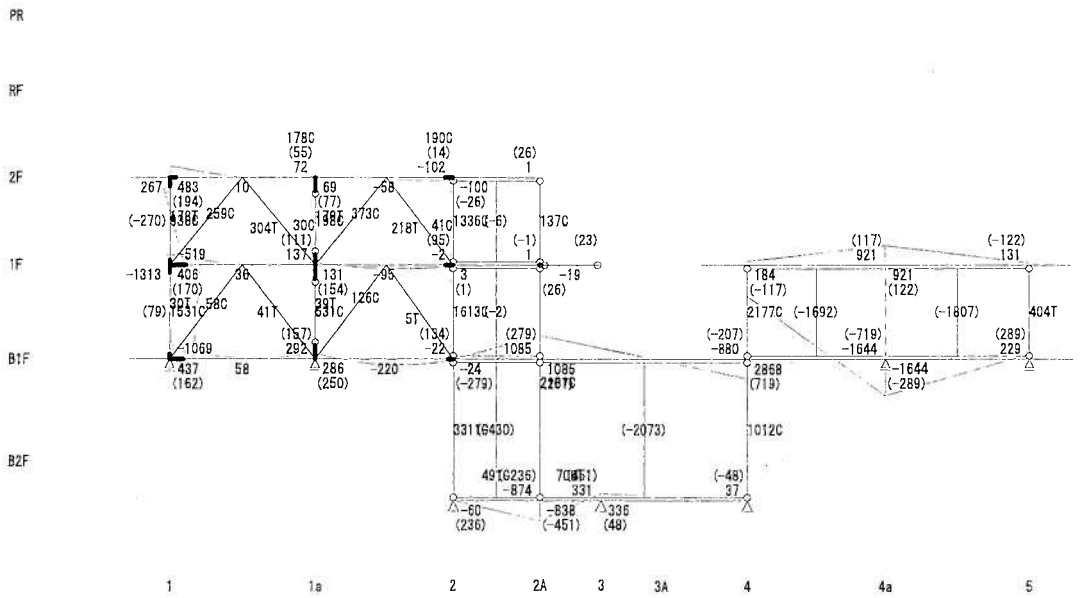
S=1/330



【 Eフレーム 】 S=1/330

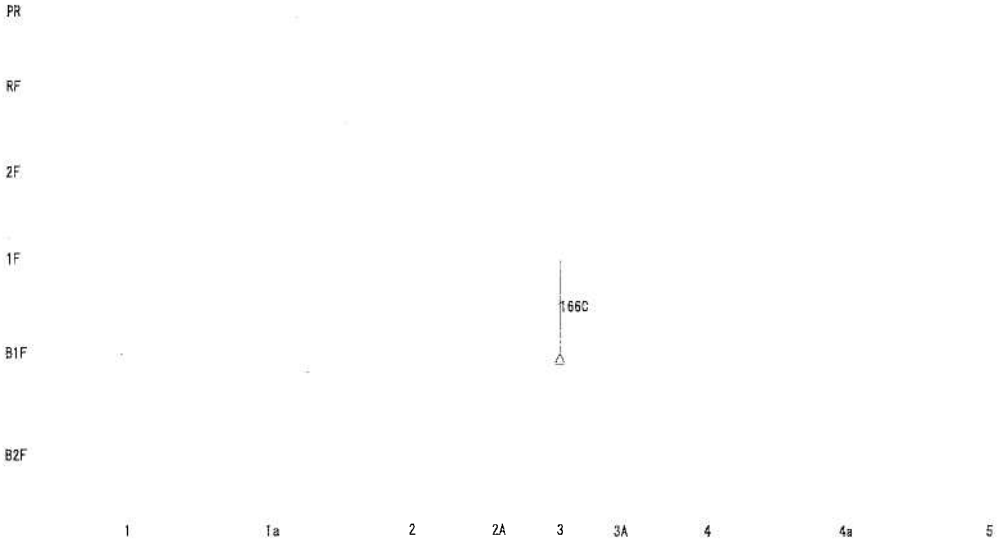


【 Fフレーム 】 S=1/330



【 Gフレーム 】

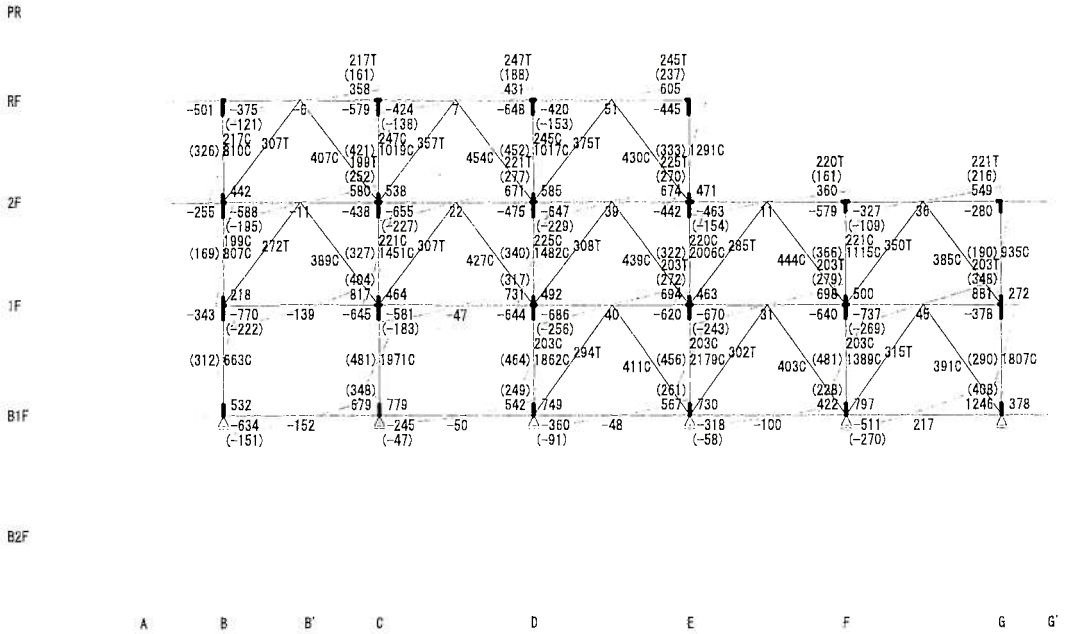
S=1/330



【 G'フレーム 】

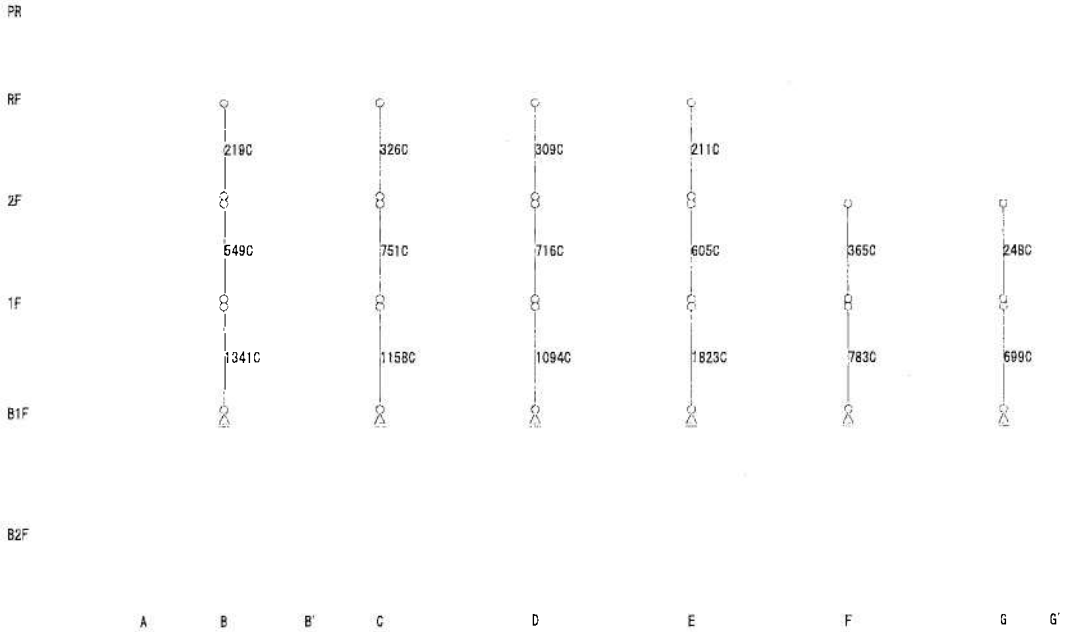
S=1/330

＜ 短期地震時Y方向正加力 ＞



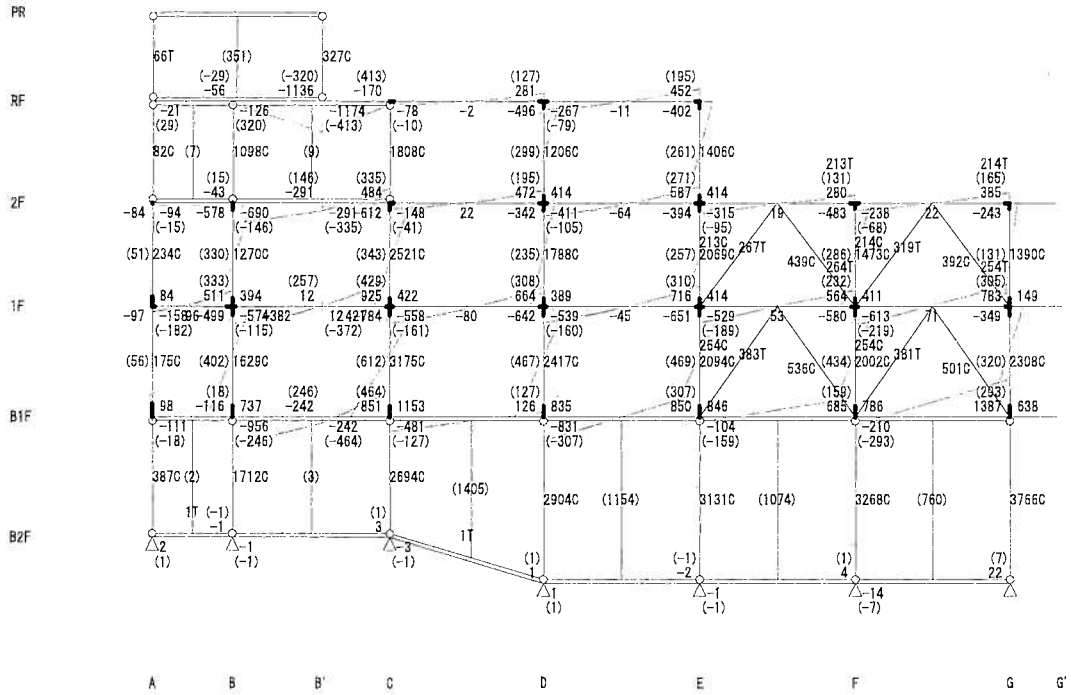
【 1フレーム 】

S=1/280



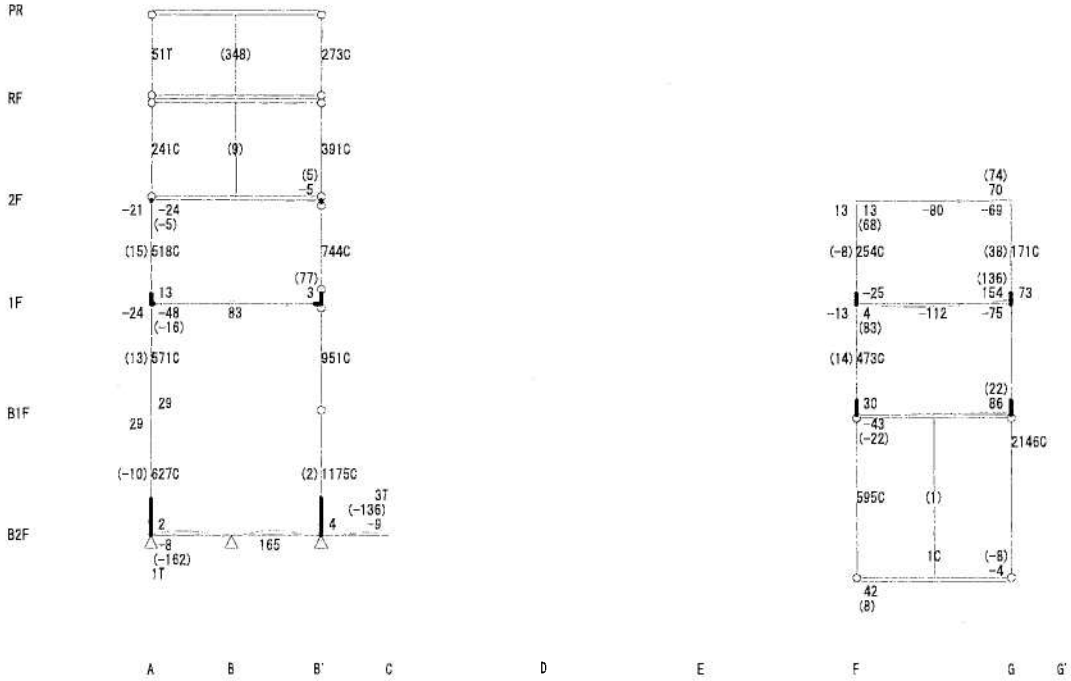
【 1aフレーム 】

S=1/280



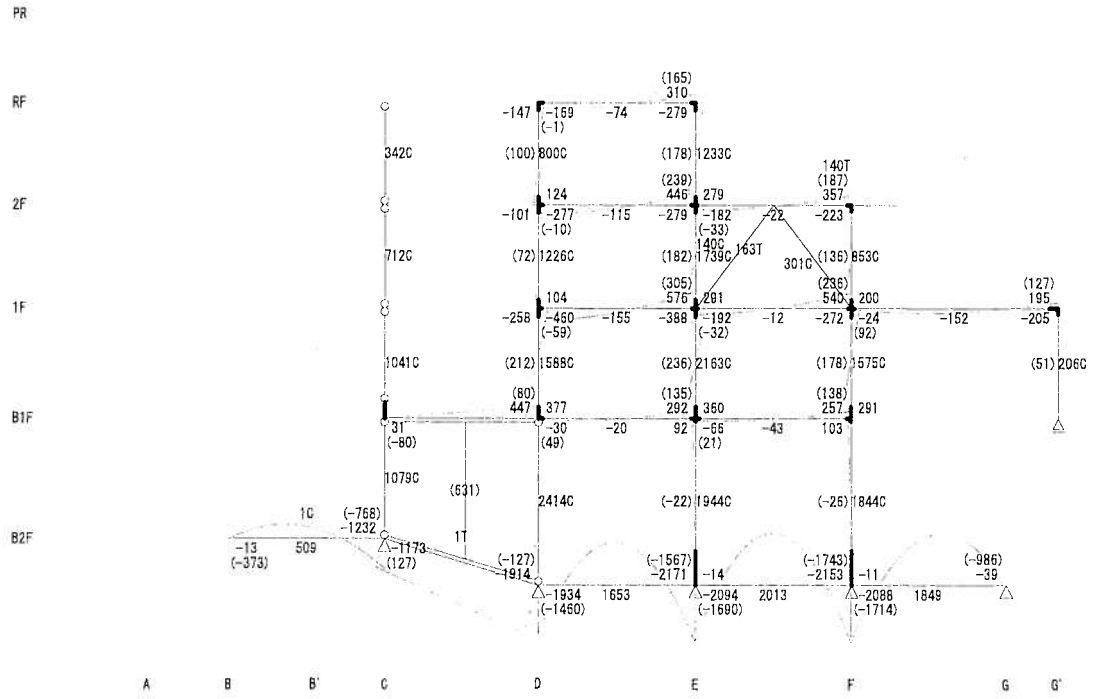
【 2フレーム 】

S=1/280



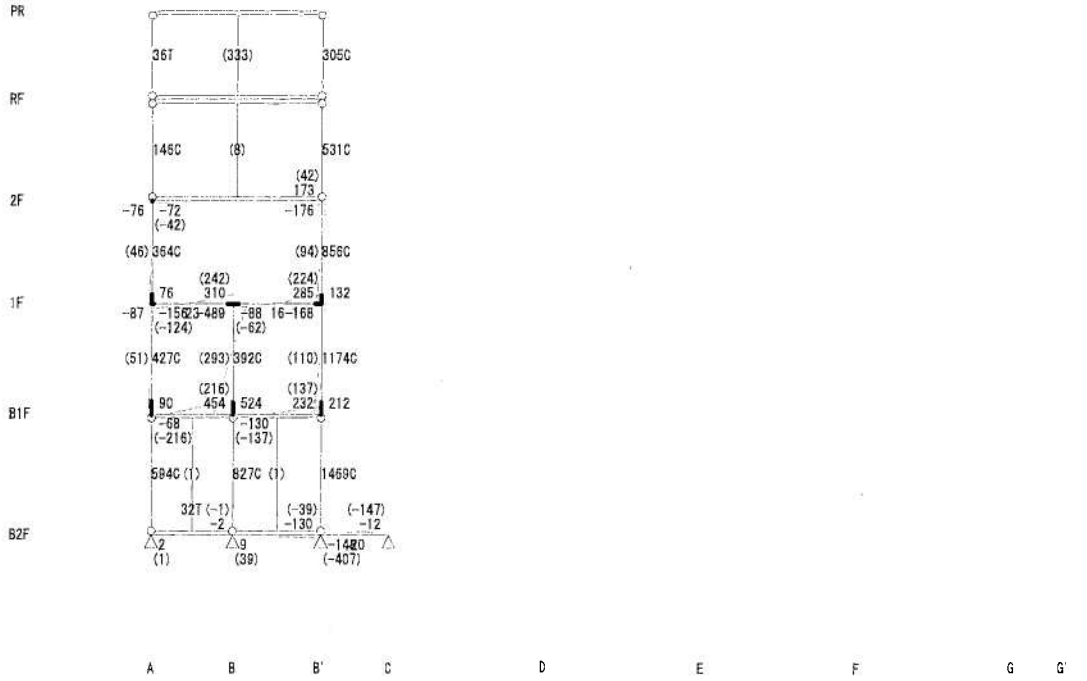
【 2Aフレーム 】

S=1/280



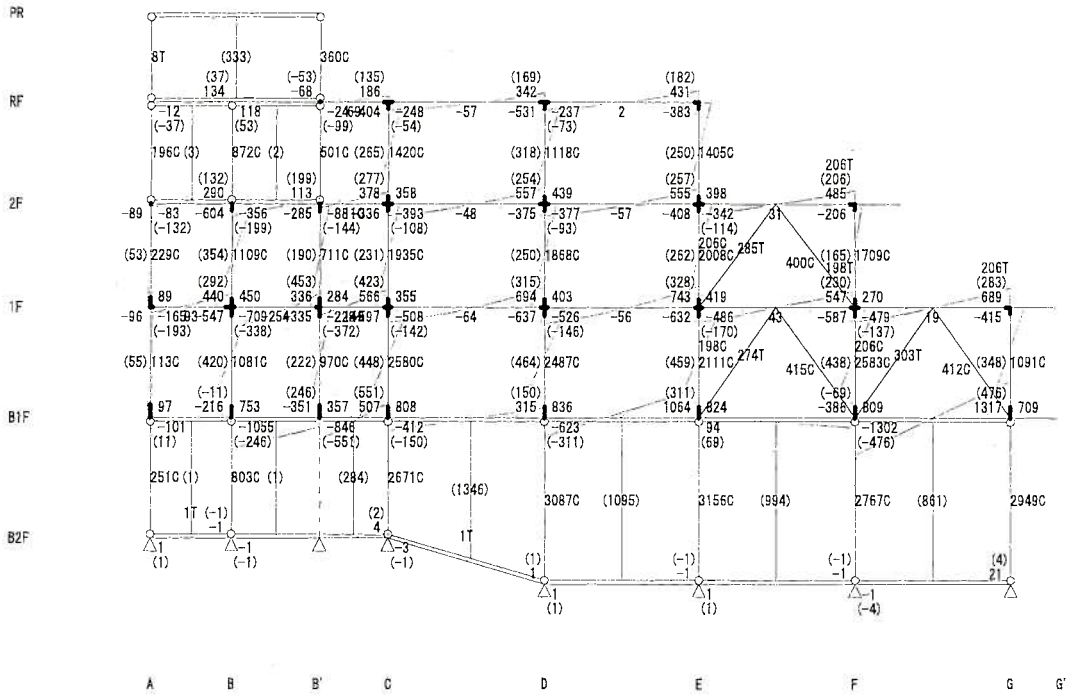
【 3フレーム 】

S=1/280



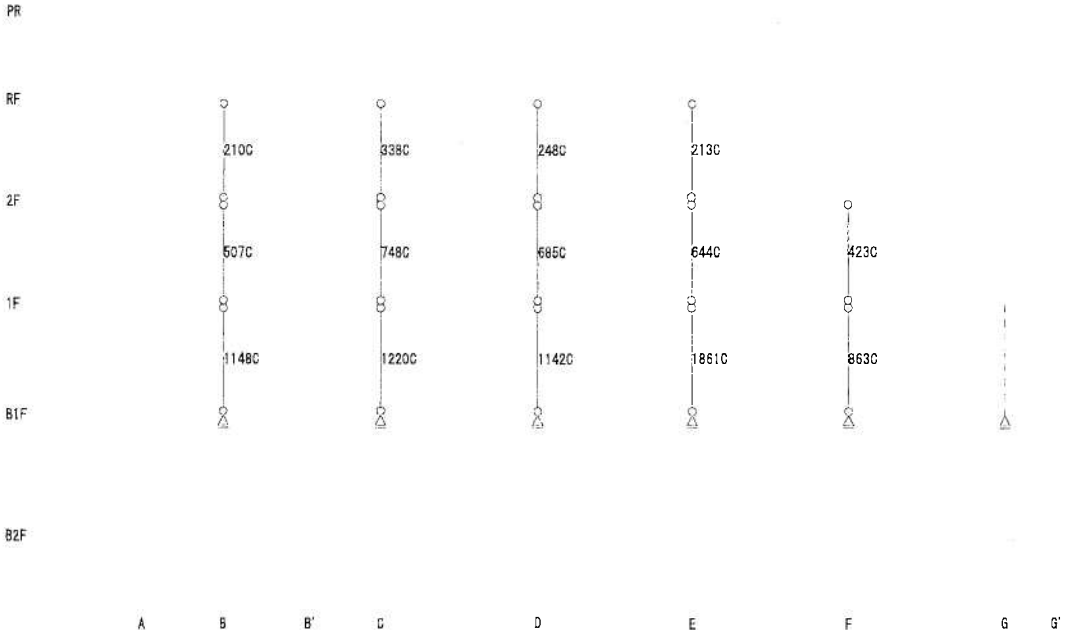
【 3Aフレーム 】

S=1/280



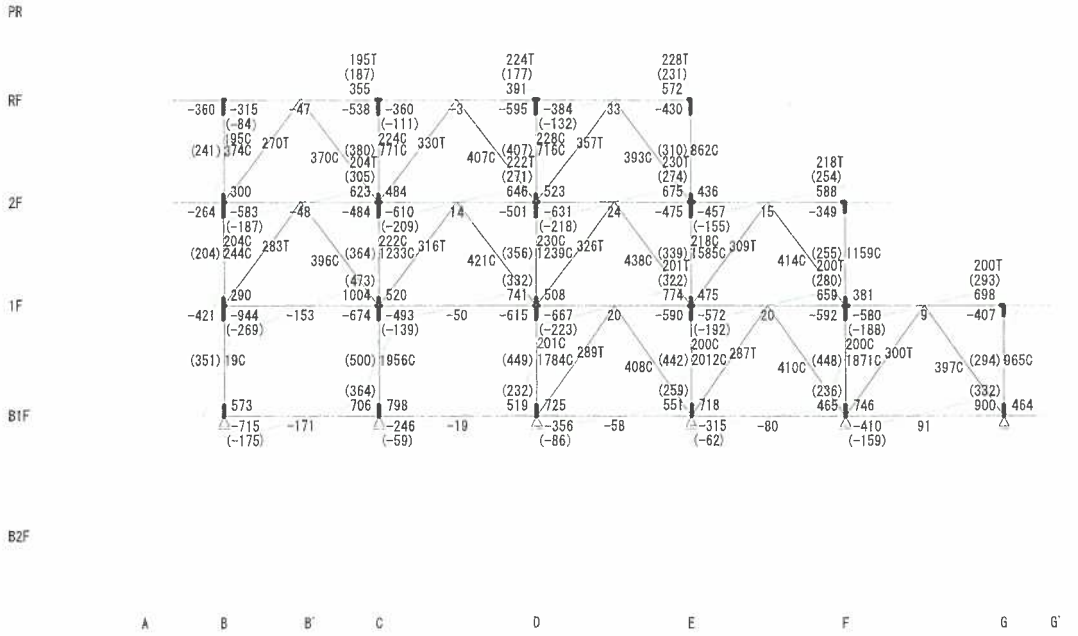
【 4フレーム 】

S=1/280



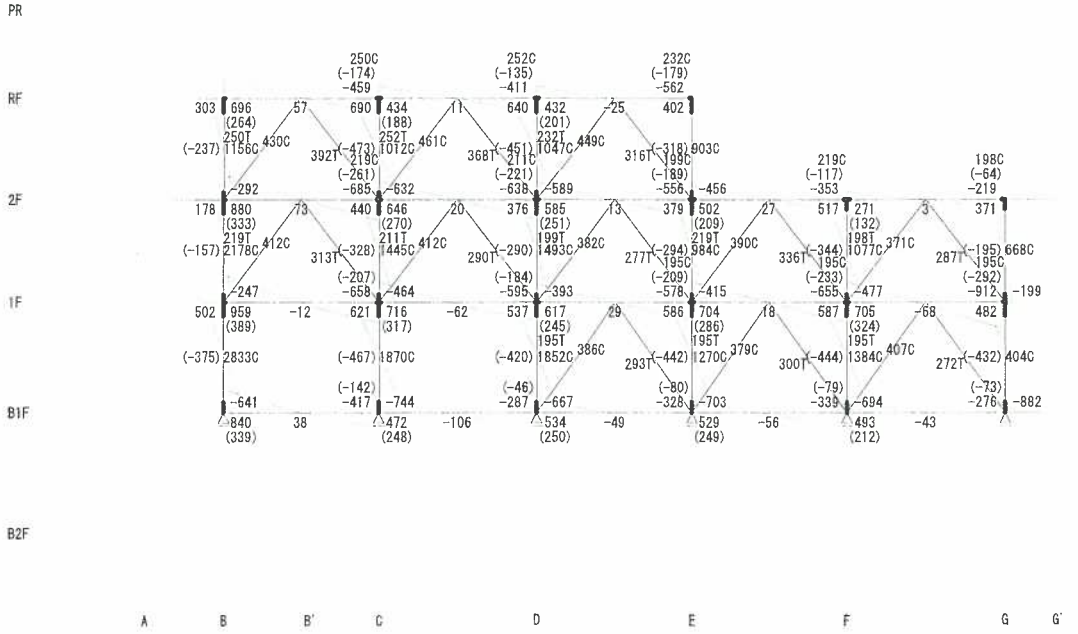
【 4aフレーム 】

S=1/280

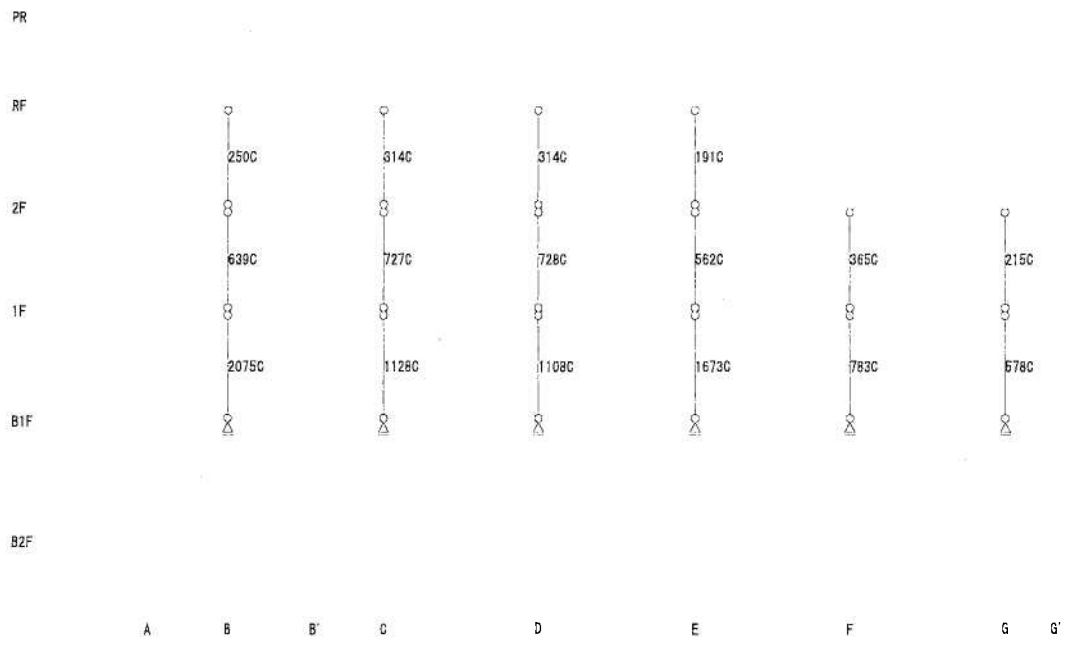


【 5フレーム 】 S=1/280

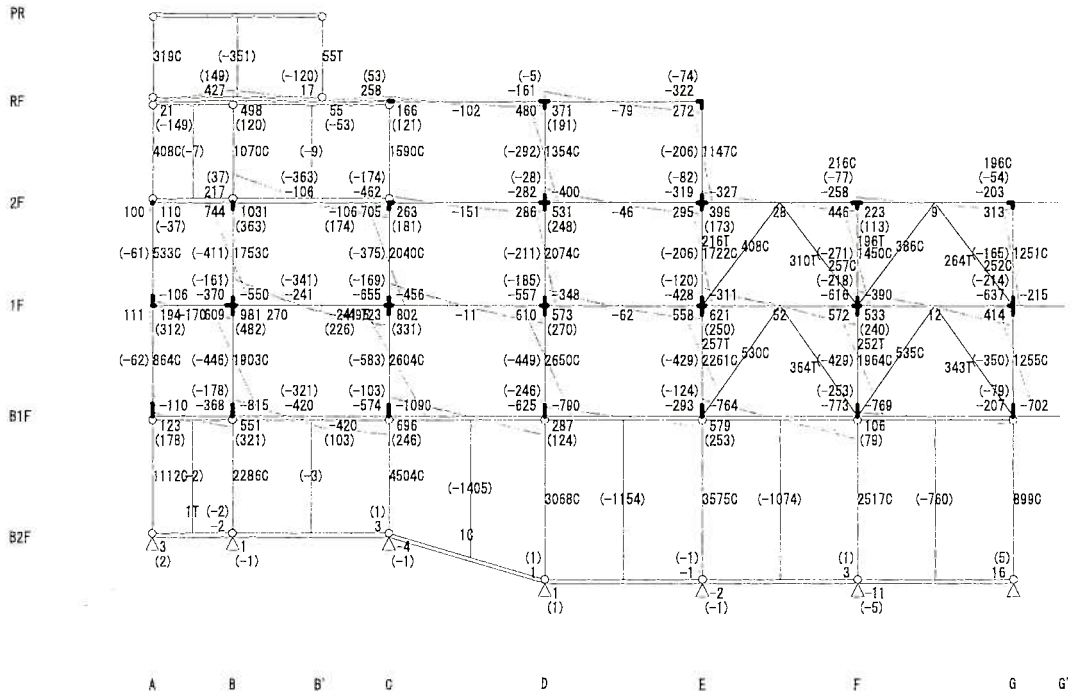
< 短期地震時Y方向負加力 >



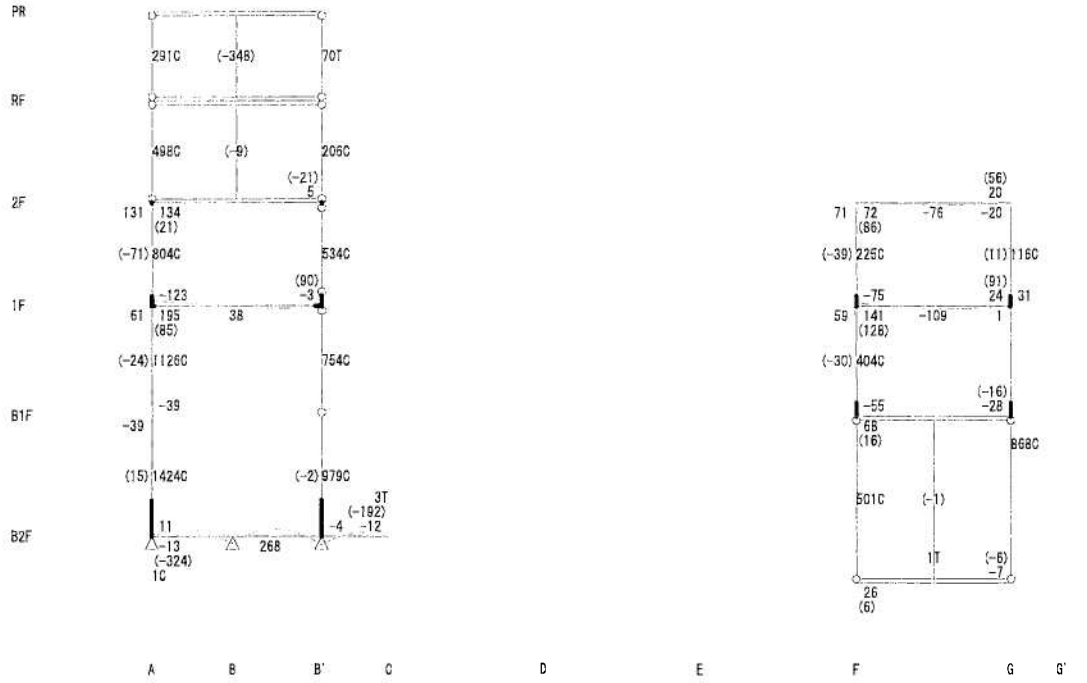
【 1フレーム 】 S=1/280



【 1aフレーム 】 S=1/280

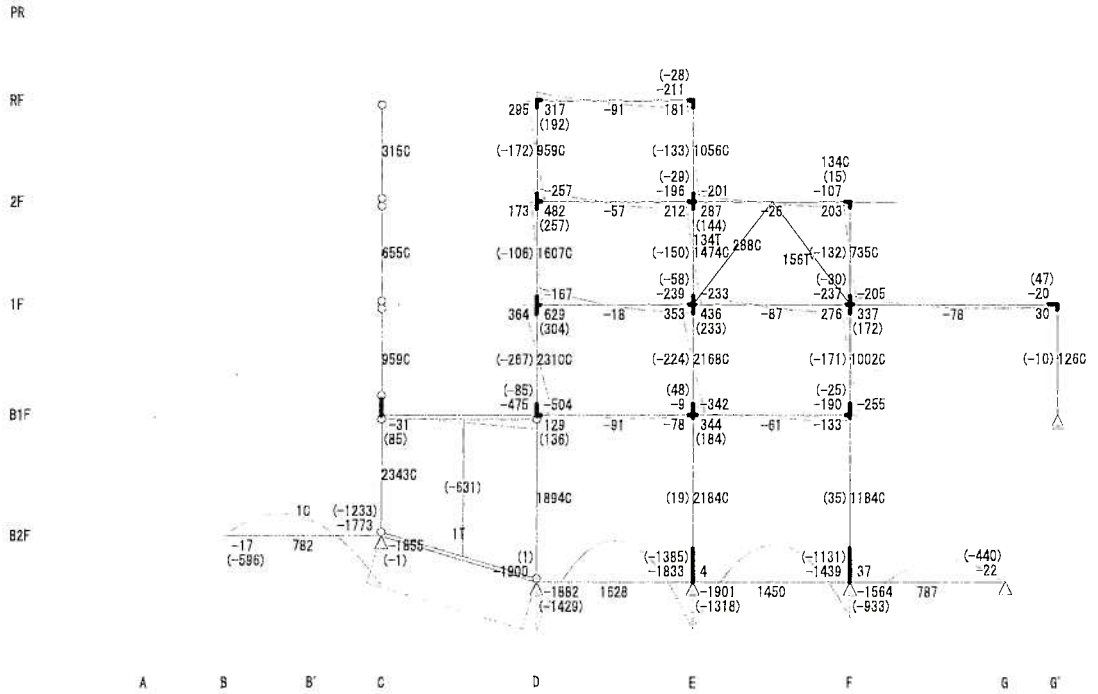


【 2フレーム 】 S=1/280



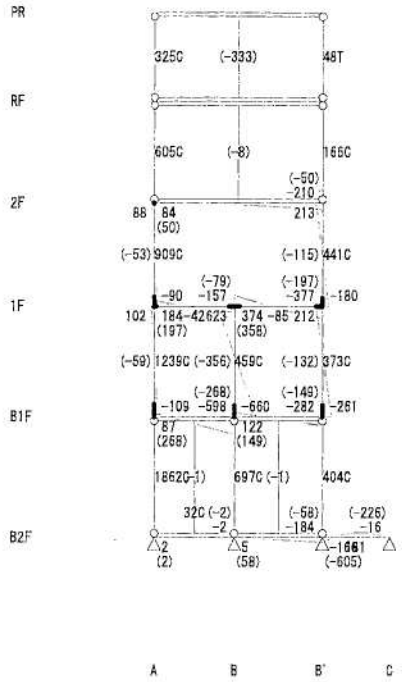
【 2Aフレーム 】

S=1/280



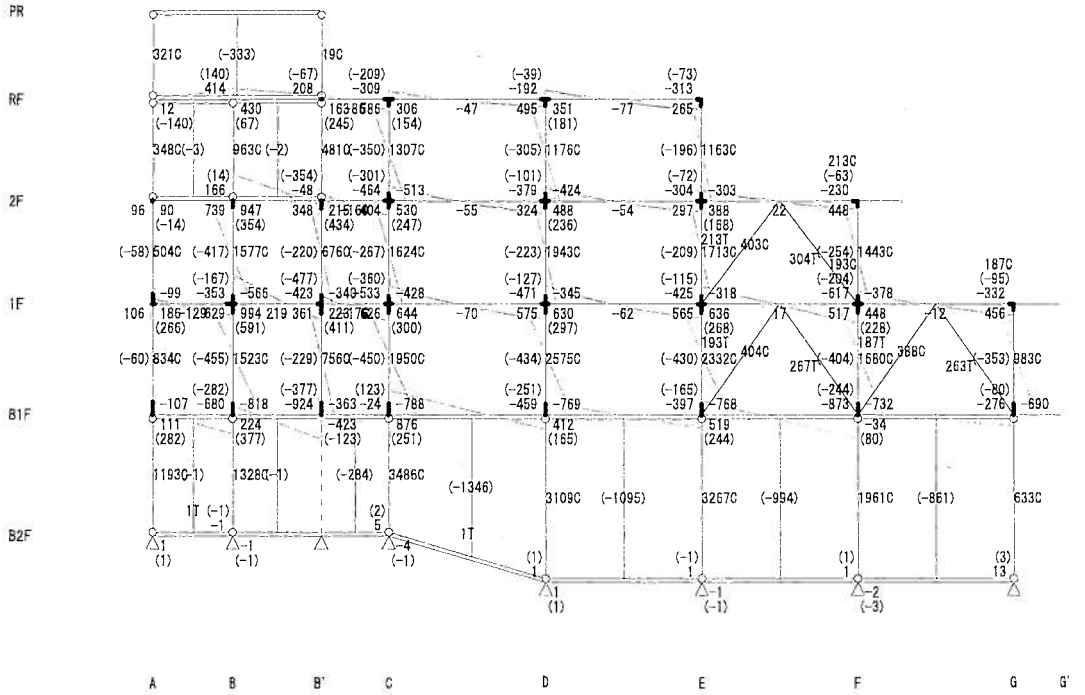
【 3フレーム 】

S=1/280



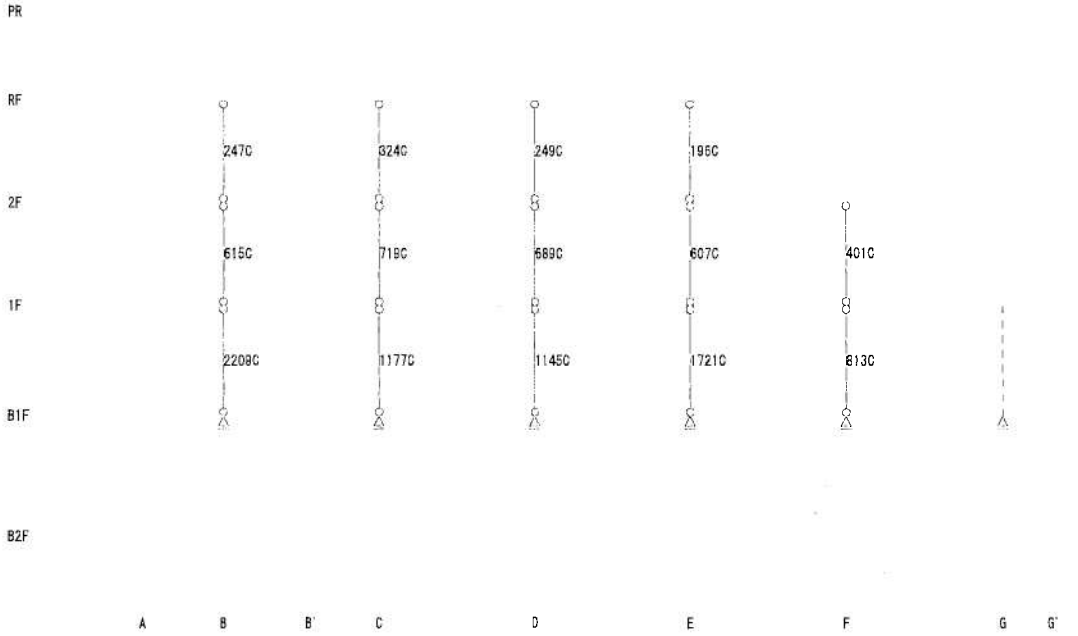
【 3Aフレーム 】

S=1/280



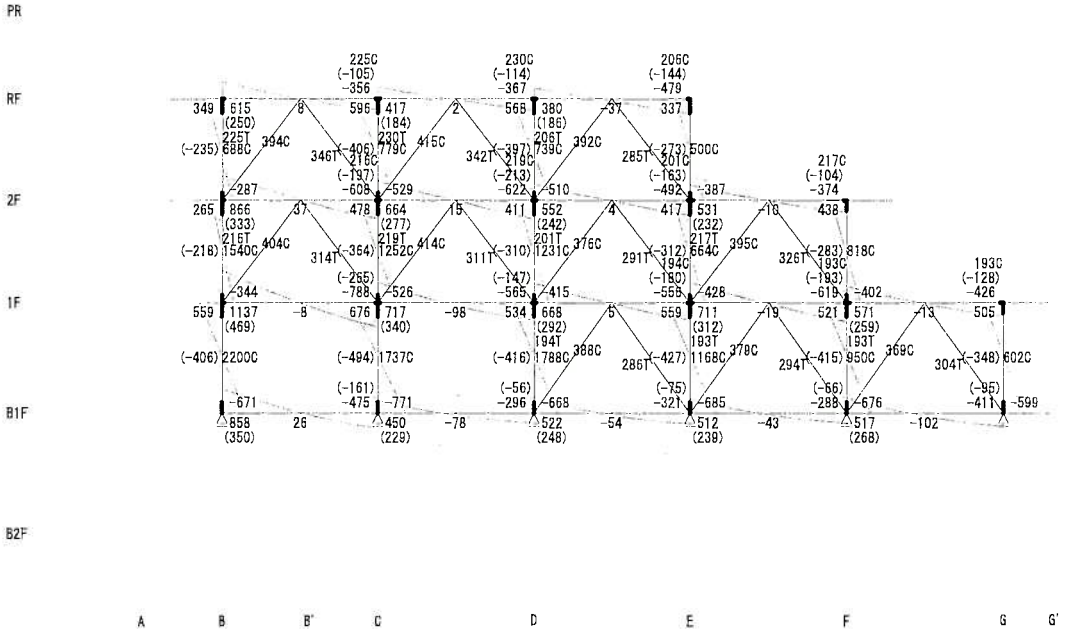
【 4フレーム 】

S=1/280



【 4aフレーム 】

S=1/280

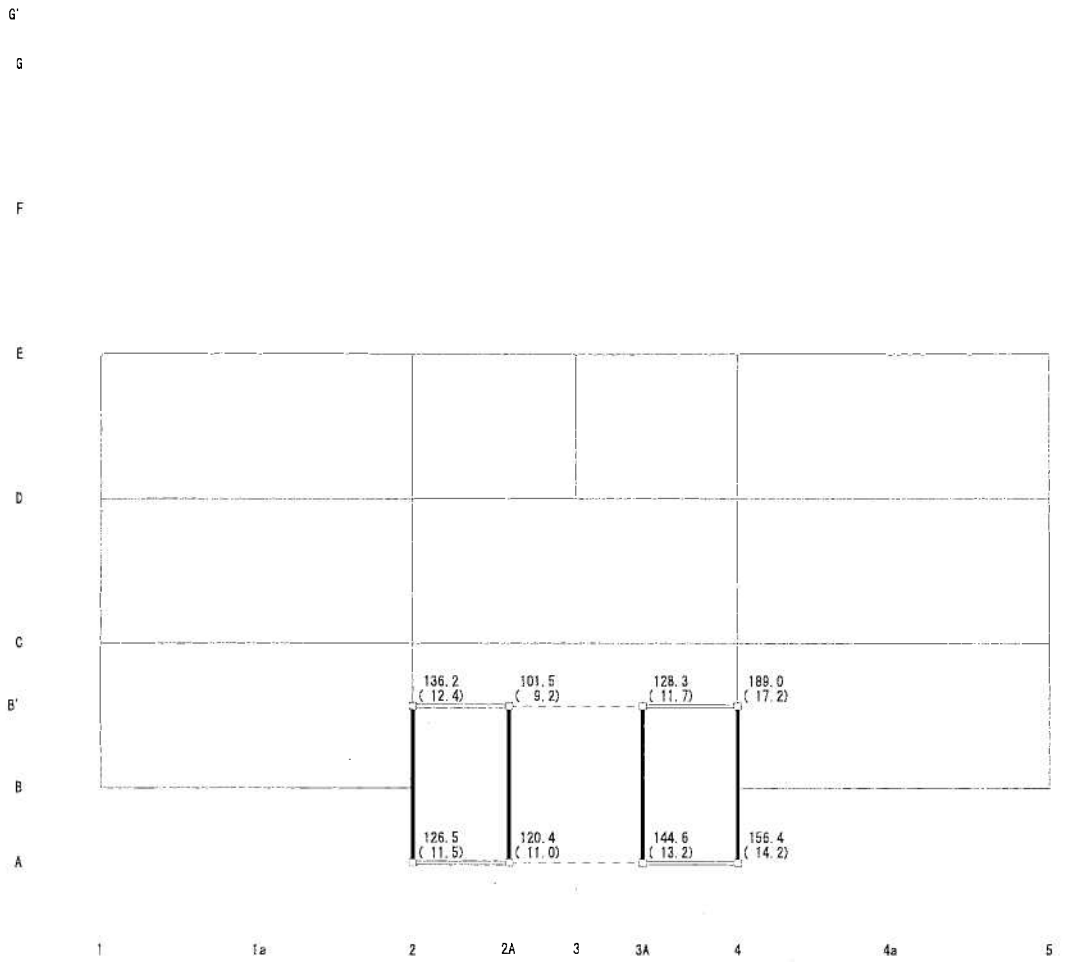


【 5フレーム 】

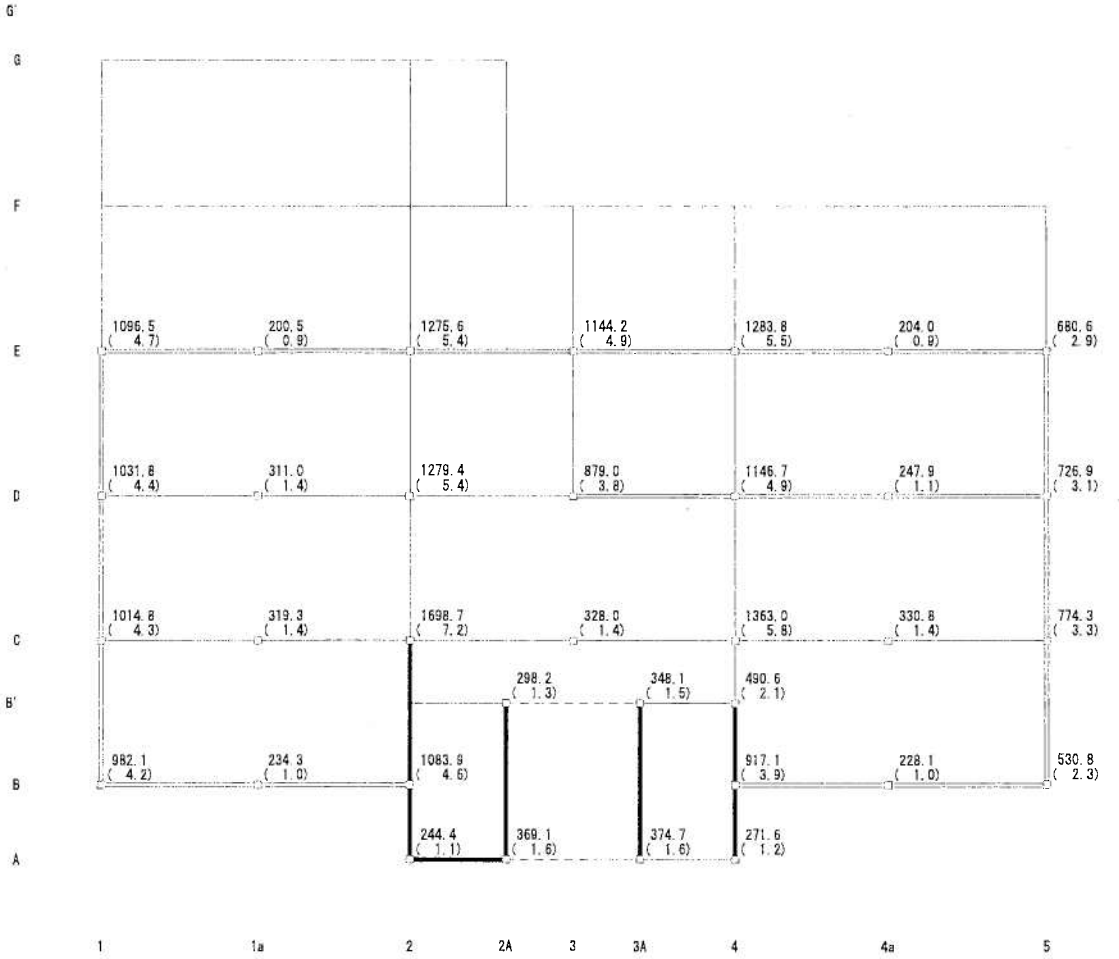
S=1/280

7.2.4 長期軸力と負担率 <見下げ> [S=自動スケール]

上段：柱軸力 [kN]　　※壁は太線、鉛直ブレースは二重線で示します。
下段：負担率 [%]

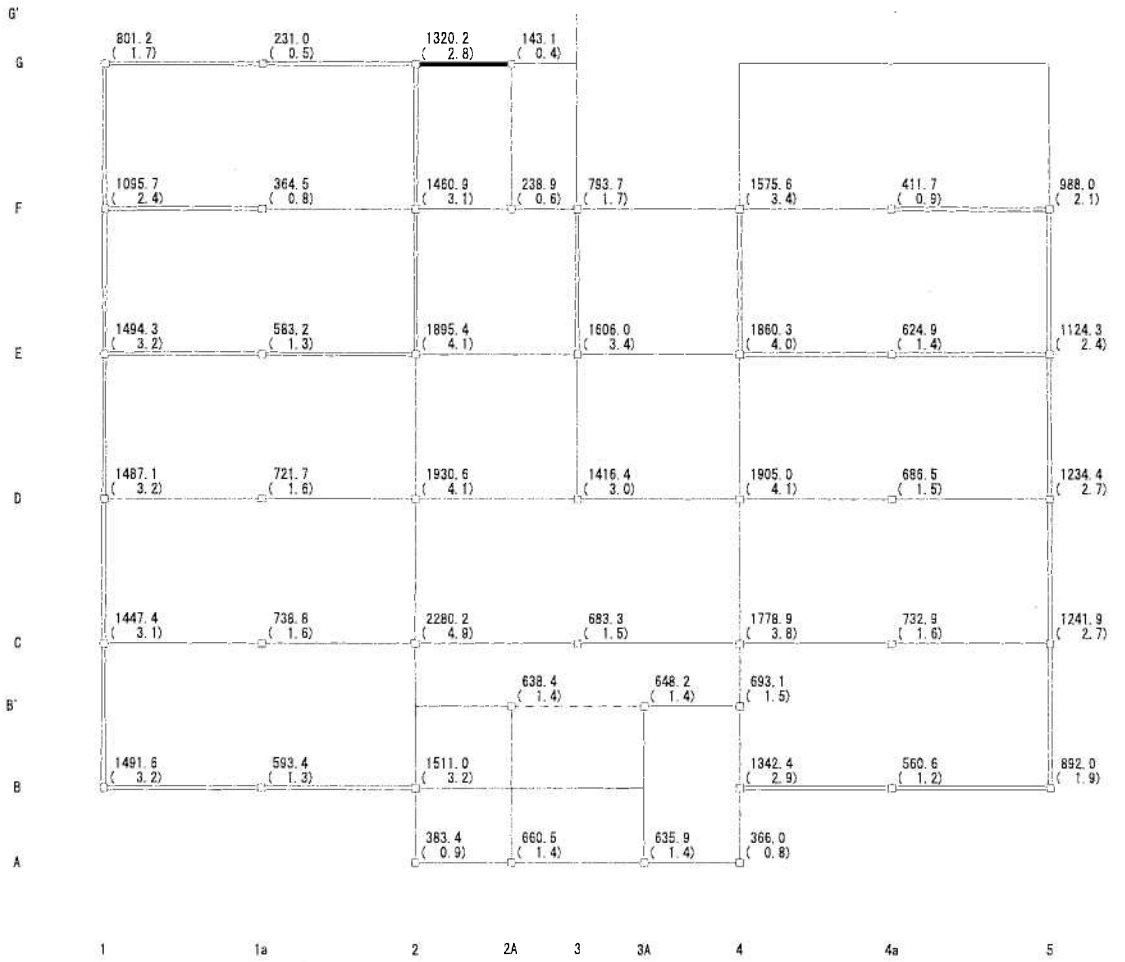


【 PH1階 】　S=1/300


G'
G
F
E
D
C
B'
B
A
1096.5 (4.7)
200.5 (0.9)
1275.6 (5.4)
1144.2 (4.9)
1283.8 (5.5)
204.0 (0.9)
680.6 (2.9)
1031.8 (4.4)
311.0 (1.4)
1279.4 (5.4)
879.0 (3.8)
1146.7 (4.9)
247.9 (1.1)
726.9 (3.1)
1014.8 (4.3)
319.3 (1.4)
1698.7 (7.2)
328.0 (1.4)
1363.0 (5.8)
330.8 (1.4)
774.3 (3.3)
298.2 (1.3)
348.1 (1.5)
490.6 (2.1)
982.1 (4.2)
234.3 (1.0)
1083.9 (4.6)
917.1 (3.9)
228.1 (1.0)
530.8 (2.3)
244.4 (1.1)
369.1 (1.6)
374.7 (1.6)
271.6 (1.2)
1
1a
2
2A
3
3A
4
4a
5

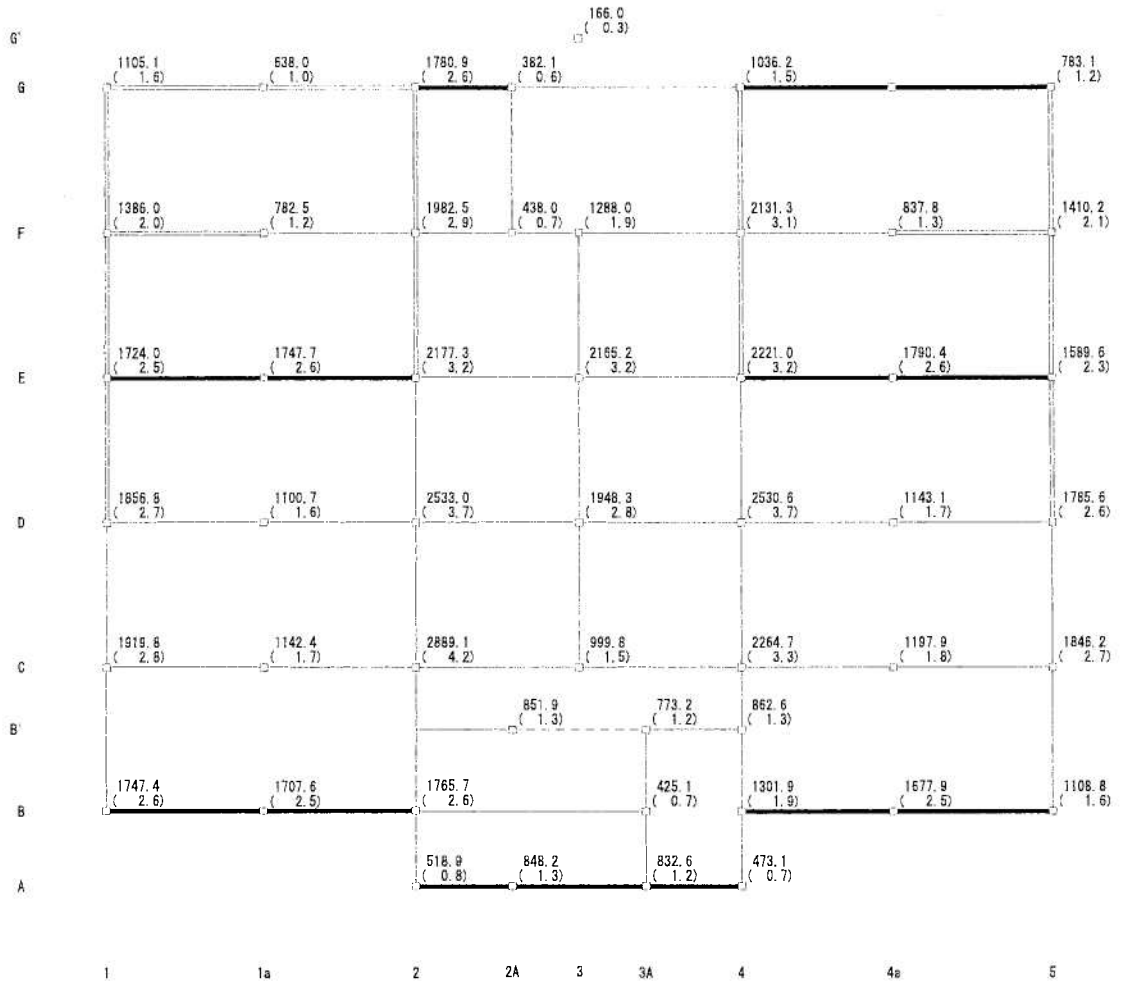
【 R階 】

S=1/300


G'
G
F
E
D
C
B'
B
A
801.2 (1.7)
231.0 (0.5)
1320.2 (2.8)
143.1 (0.4)
1095.7 (2.4)
364.5 (0.8)
1460.9 (3.1)
238.9 (0.6)
793.7 (1.7)
1575.6 (3.4)
411.7 (0.9)
988.0 (2.1)
1494.3 (3.2)
583.2 (1.3)
1895.4 (4.1)
1606.0 (3.4)
1860.3 (4.0)
624.9 (1.4)
1124.3 (2.4)
1487.1 (3.2)
721.7 (1.6)
1930.6 (4.1)
1416.4 (3.0)
1905.0 (4.1)
686.5 (1.5)
1234.4 (2.7)
1447.4 (3.1)
738.8 (1.6)
2280.2 (4.8)
683.3 (1.5)
1778.9 (3.8)
732.9 (1.6)
1241.9 (2.7)
638.4 (1.4)
648.2 (1.4)
693.1 (1.5)
1491.6 (3.2)
593.4 (1.3)
1511.0 (3.2)
1342.4 (2.9)
560.6 (1.2)
892.0 (1.9)
383.4 (0.9)
660.5 (1.4)
635.9 (1.4)
366.0 (0.8)
1
1a
2
2A
3
3A
4
4a
5

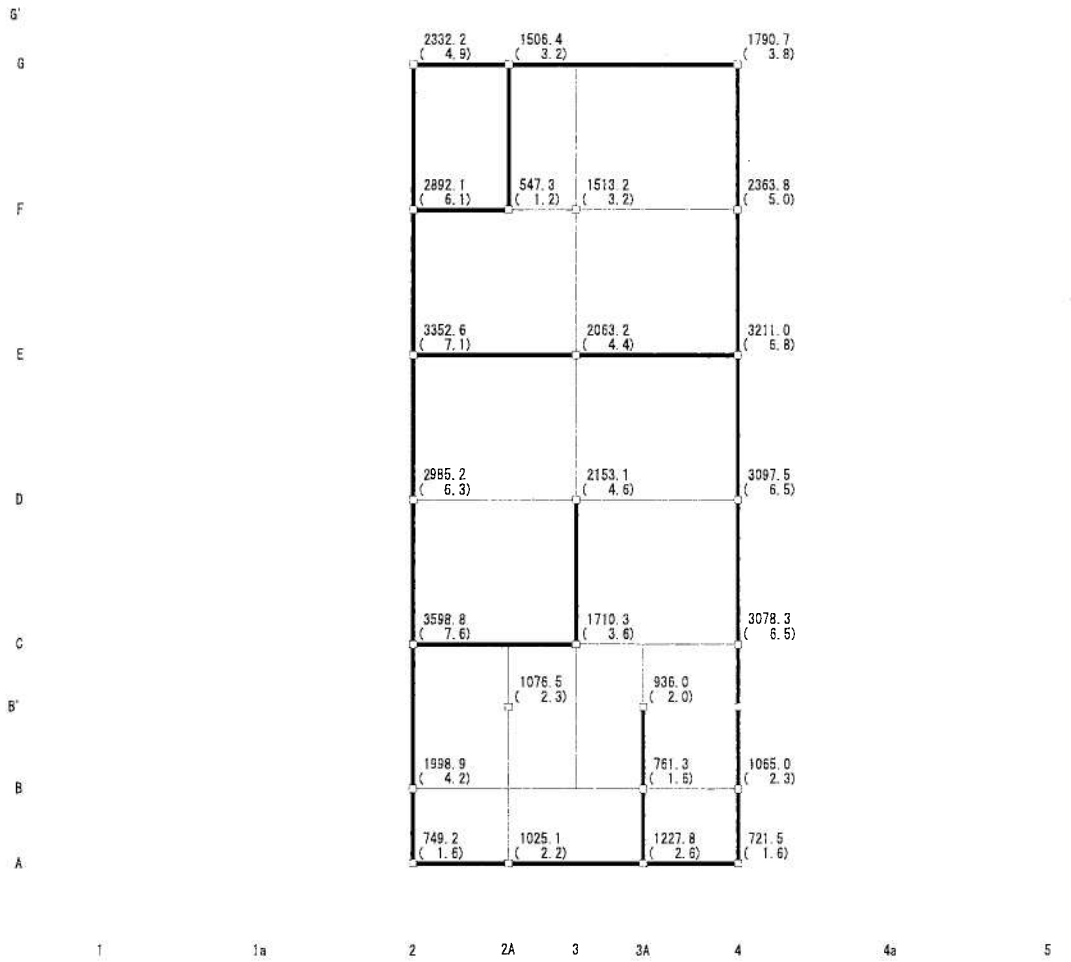
【 2階 】

S=1/300


166.0 (0.3)
G'
G
F
E
D
C
B'
B
A
1105.1 (1.6)
638.0 (1.0)
1780.9 (2.6)
362.1 (0.6)
1036.2 (1.5)
783.1 (1.2)
1386.0 (2.0)
782.5 (1.2)
1982.5 (2.9)
438.0 (0.7)
1288.0 (1.9)
2131.3 (3.1)
837.8 (1.3)
1410.2 (2.1)
1724.0 (2.5)
1747.7 (2.6)
2177.3 (3.2)
2165.2 (3.2)
2221.0 (3.2)
1790.4 (2.6)
1589.6 (2.3)
1856.8 (2.7)
1100.7 (1.6)
2533.0 (3.7)
1948.3 (2.8)
2530.6 (3.7)
1143.1 (1.7)
1765.6 (2.6)
1919.8 (2.8)
1142.4 (1.7)
2889.1 (4.2)
999.8 (1.5)
2264.7 (3.3)
1197.9 (1.8)
1846.2 (2.7)
851.9 (1.3)
773.2 (1.2)
862.6 (1.3)
1747.4 (2.6)
1707.6 (2.5)
1765.7 (2.6)
425.1 (0.7)
1301.9 (1.9)
1677.9 (2.5)
1108.8 (1.6)
518.9 (0.8)
848.2 (1.3)
832.6 (1.2)
473.1 (0.7)
1
1a
2
2A
3
3A
4
4a
5

【 1階 】

S=1/300


G'
G
F
E
D
C
B'
B
A
2332.2 (4.9)
1506.4 (3.2)
1790.7 (3.8)
2892.1 (6.1)
547.3 (1.2)
1513.2 (3.2)
2363.8 (5.0)
3352.6 (7.1)
2063.2 (4.4)
3211.0 (6.8)
2985.2 (6.3)
2153.1 (4.6)
3097.5 (6.5)
3598.8 (7.6)
1710.3 (3.6)
3078.3 (6.5)
1076.5 (2.3)
936.0 (2.0)
1998.9 (4.2)
761.3 (1.6)
1065.0 (2.3)
749.2 (1.6)
1025.1 (2.2)
1227.8 (2.6)
721.5 (1.6)
1
1a
2
2A
3
3A
4
4a
5

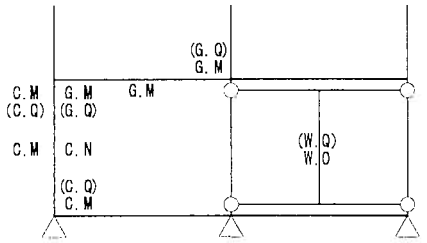
【 B1階 】

S=1/300

7.3 長期荷重時断面検定比図 [S=自動スケール]

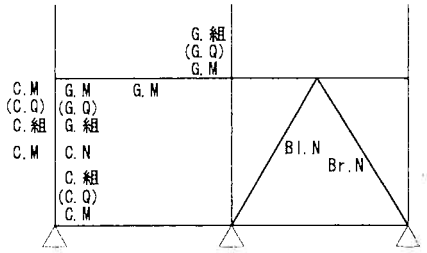
【凡例】

<RC造, SRC造>



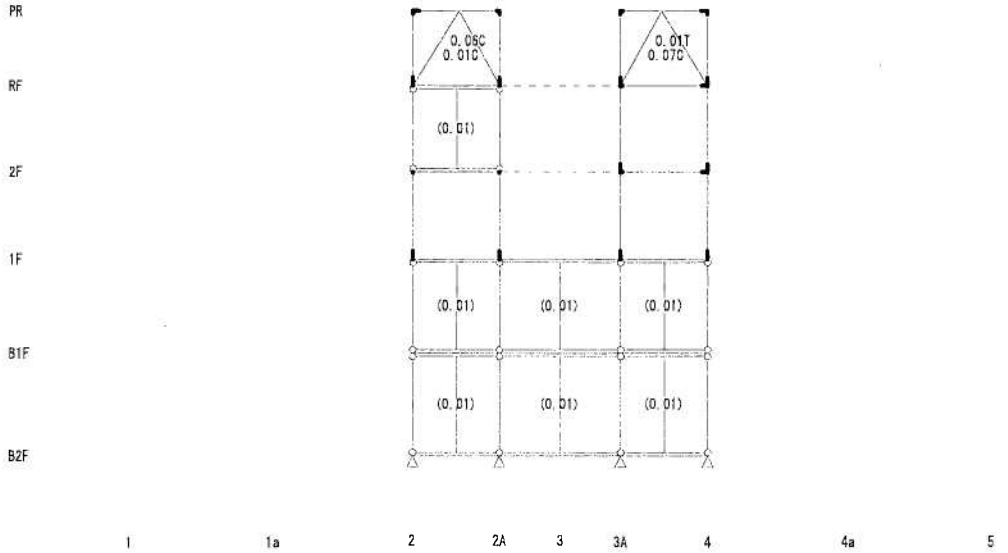
部位	内容
G	梁
C	柱
W	耐震壁
Bl	X形では左下りブレース K形では左側のブレース
Br	X形では右下りブレース K形では右側のブレース

<S造, CFT造>

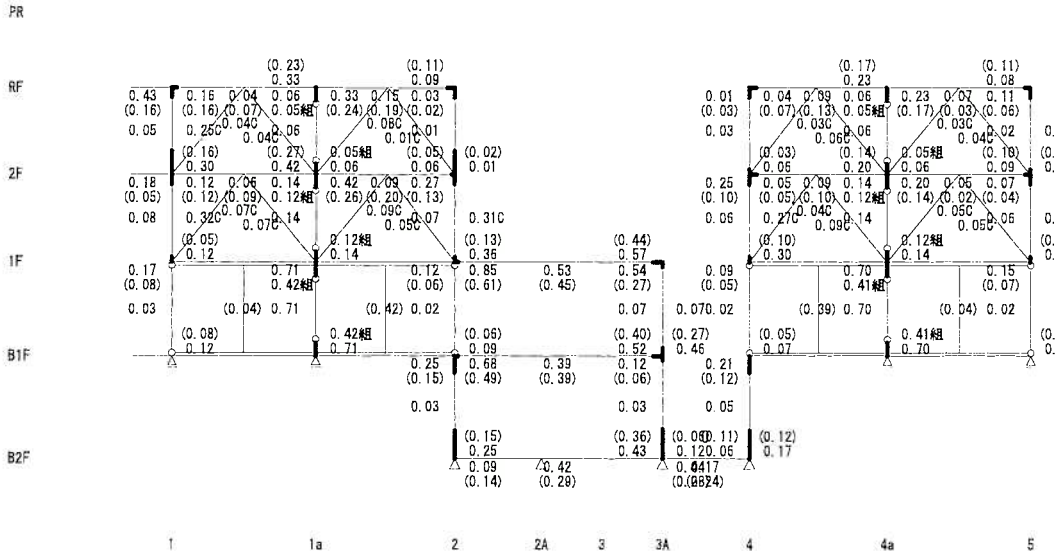


記号	内容
M	曲げモーメント検定値
Q	せん断力検定値
N	軸力検定値
組	組合せ応力検定値
O	開口補強筋検定値

※ 検定値が1を超えるとき，最後に“*”が付きます。
※ S柱は，M，Q，組の検定値を出力します。
※ CFT柱は，M，Q，Nの検定値を出力します。
※ せん断力検定値は()で括ります。
※ 軸力検定値は，数値の後に圧縮なら“C”，引張なら“T”が付きます。
※ 組合せ応力検定値は，数値の後に“組”が付きます。
※ 開口補強筋検定値は，数値の後に“O”が付きます。
※ X形ブレースの検定比は，ブレースの中央に出力します。
※ 任意配置ブレースの検定比は，部材に沿って中央に出力します。
※ 梁の端部の検定値は，端部，仕口，ハンチ位置，継手位置で最大の値を用います。
※ 梁の中央の検定値は，中央，1/4位置で大きい方を用います。
※ S柱の端部の検定値は，端部，仕口で大きい方を用います。
※ 図の表示方法は「6.1.3 構造モデル図」の【凡例】を参照してください。

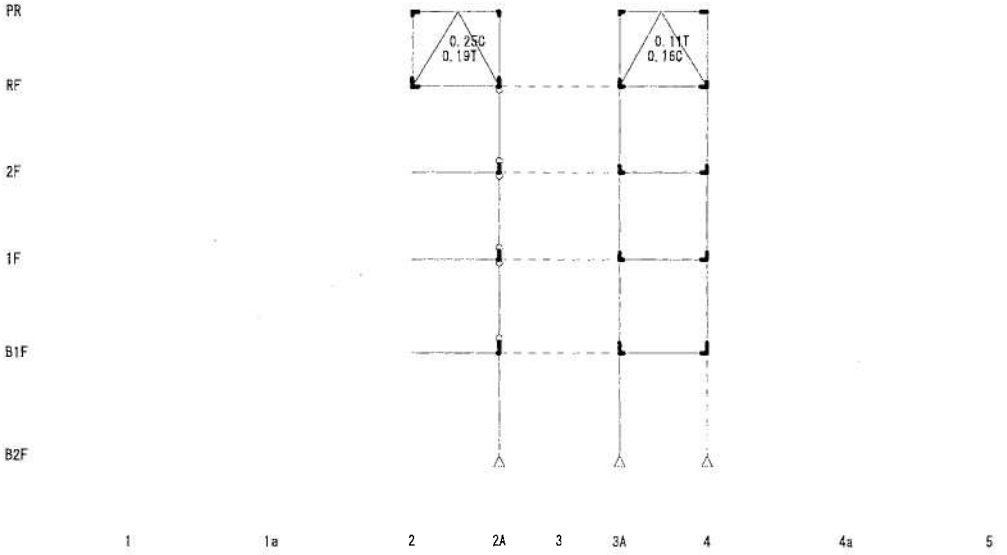


【 Aフレーム 】 S=1/330



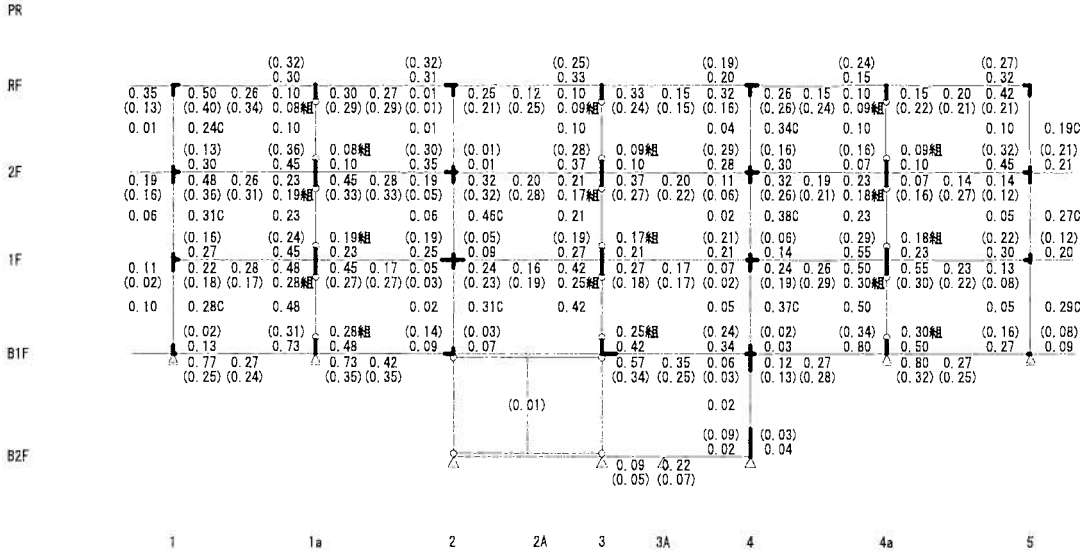
【 Bフレーム 】

S=1/330



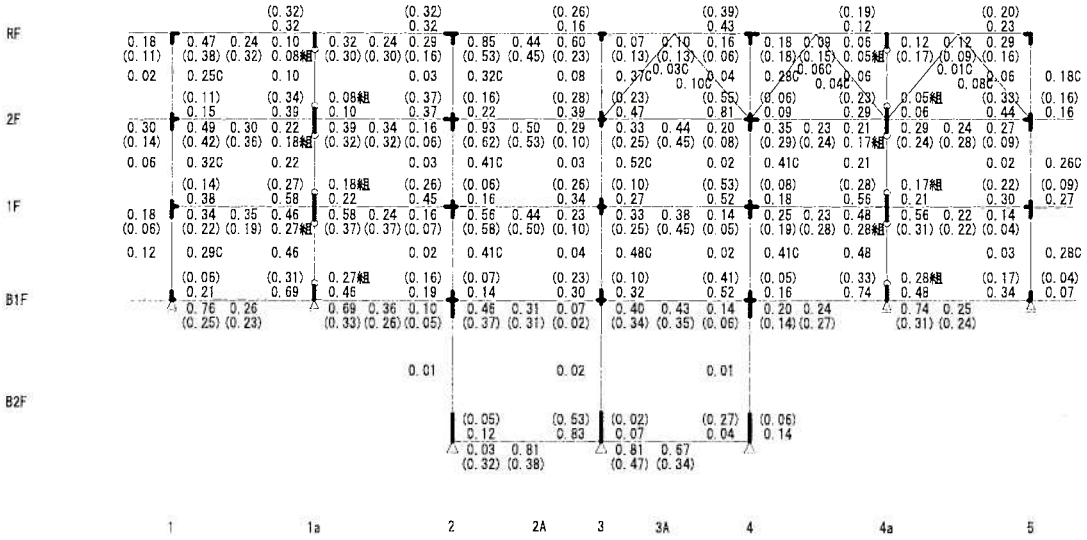
【 B'フレーム 】

S=1/330



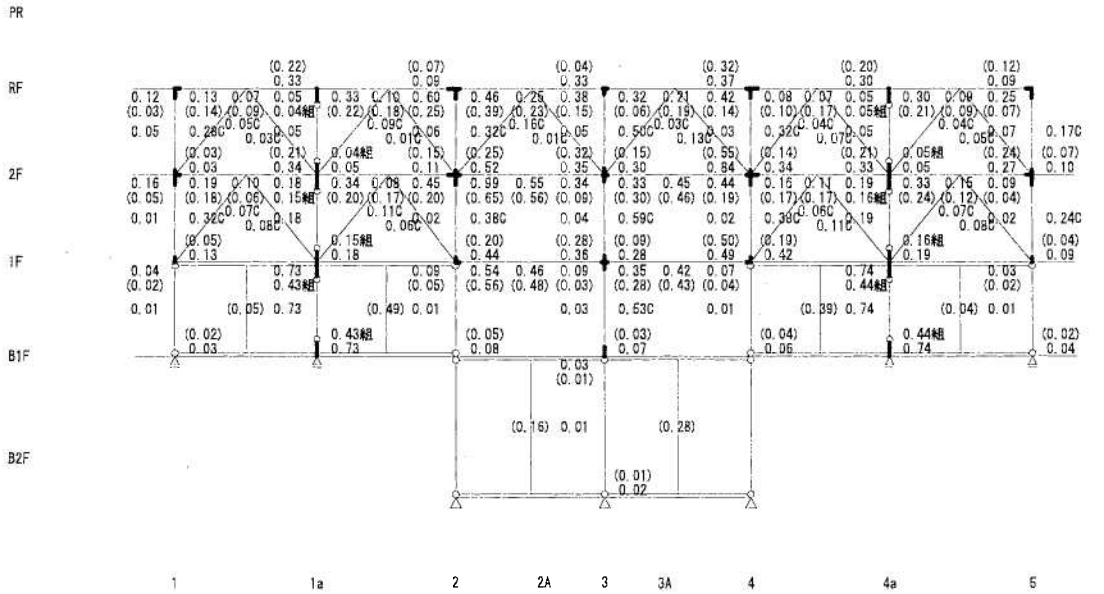
【 Cフレーム 】

S=1/330



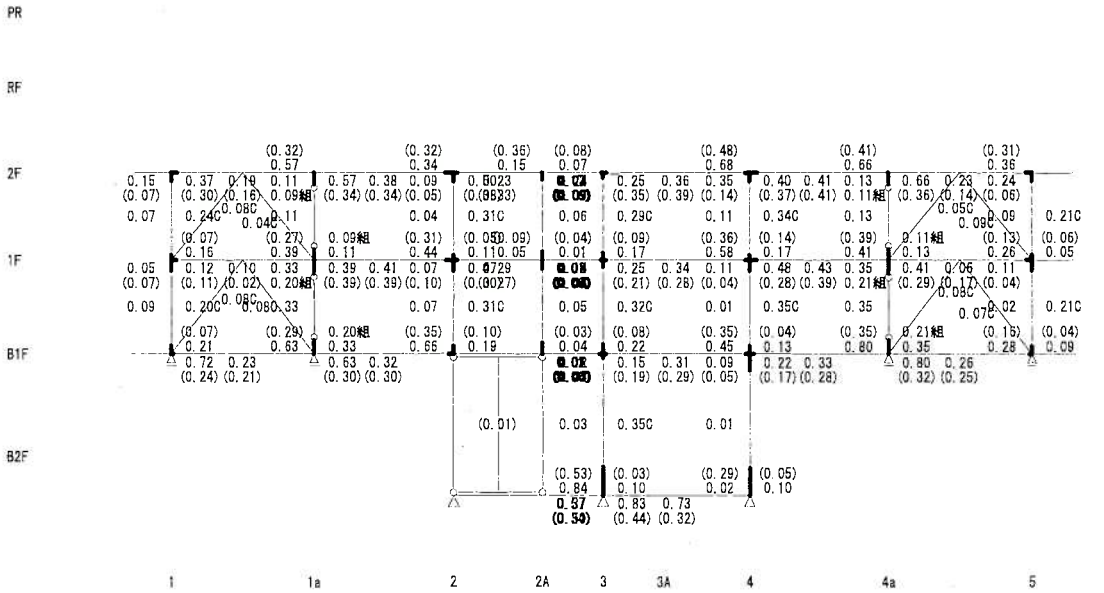
【 Dフレーム 】

S=1/330



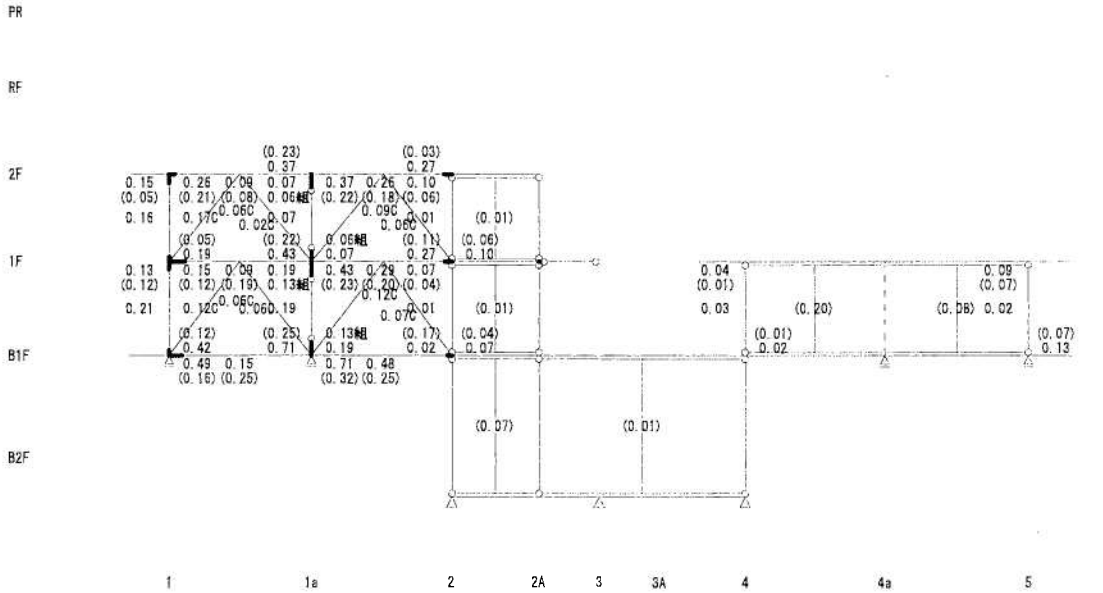
【 Eフレーム 】

S=1/330



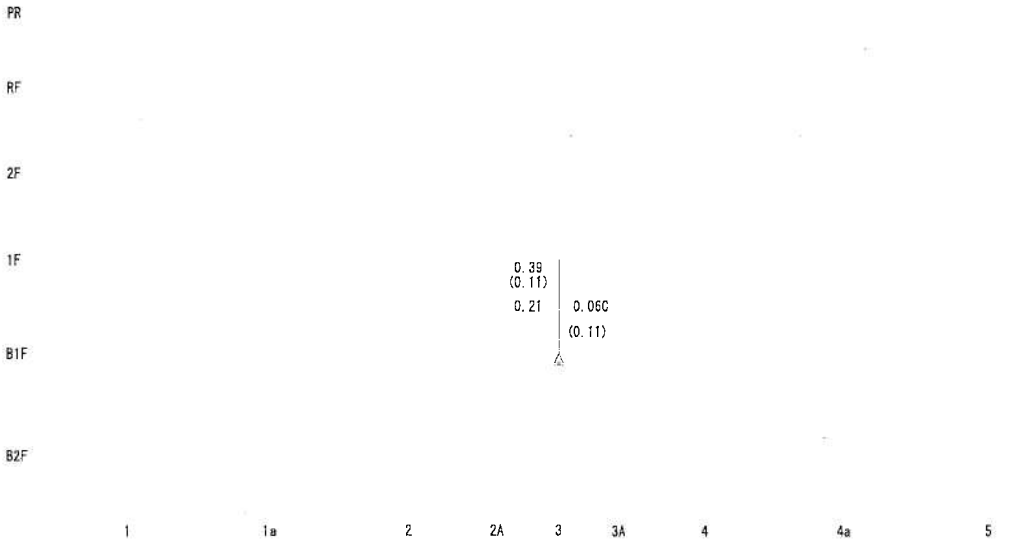
【 Fフレーム 】

S=1/330



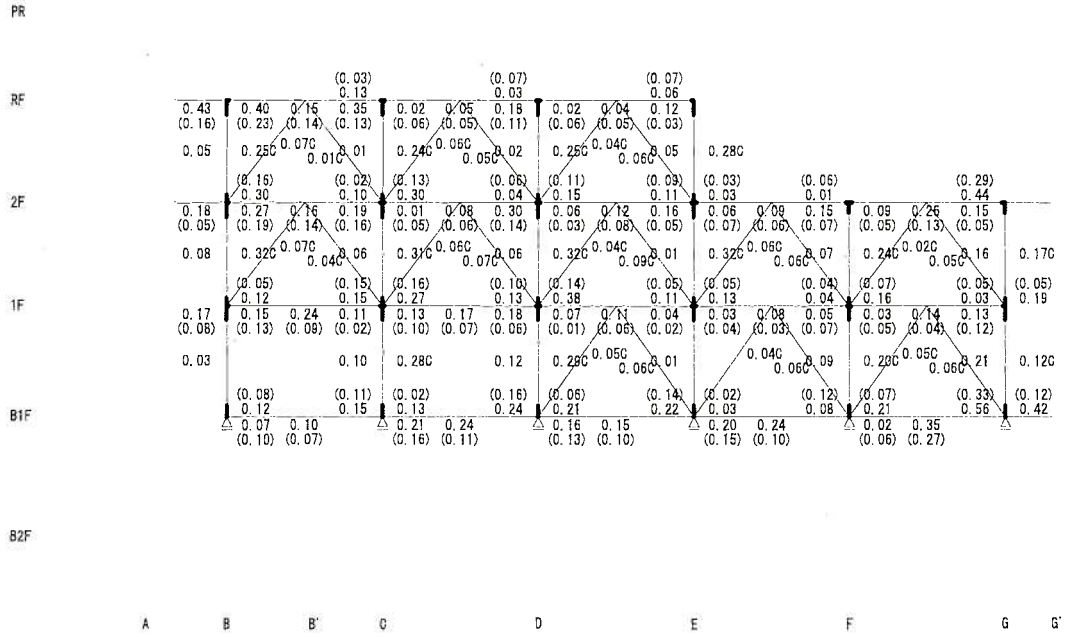
【 Gフレーム 】

S=1/330



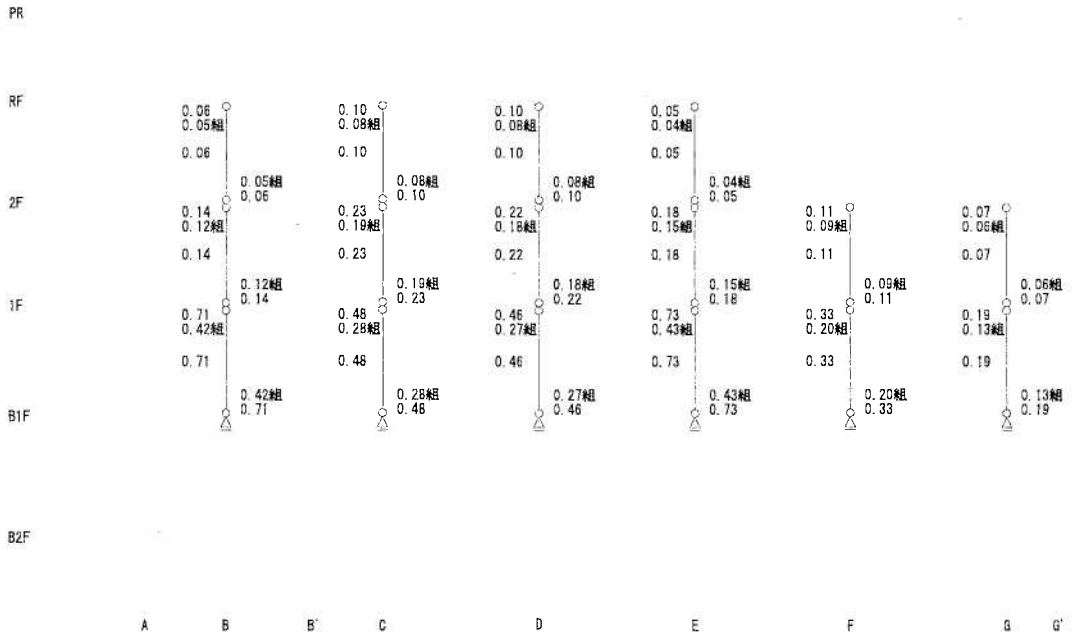
【 G'フレーム 】

S=1/330



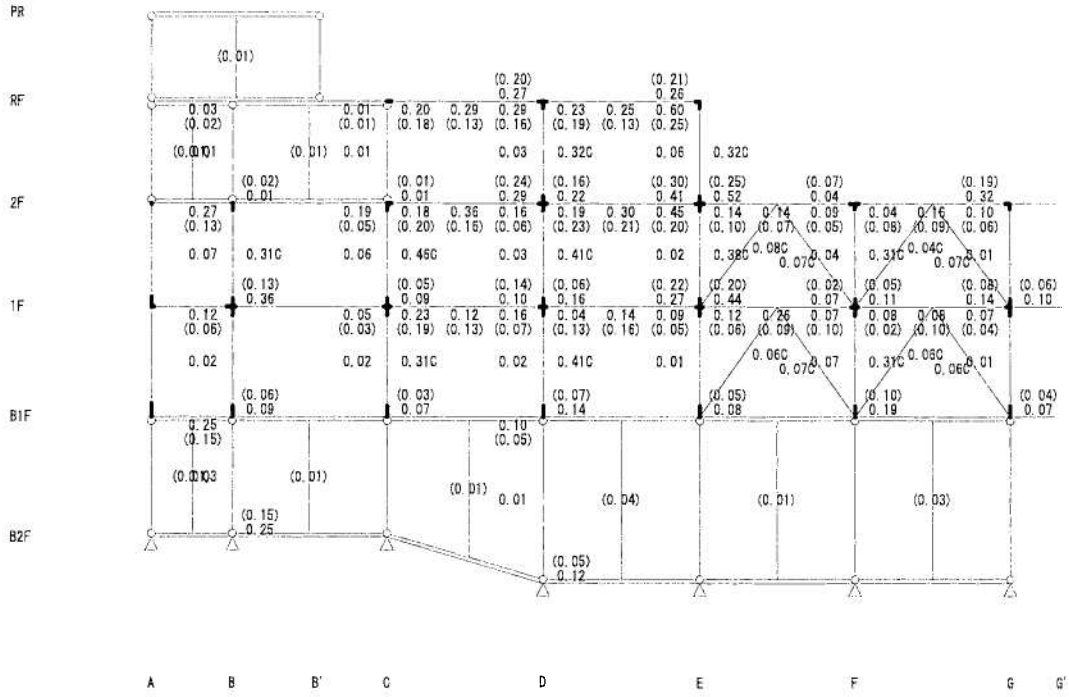
【 1フレーム 】

S=1/280



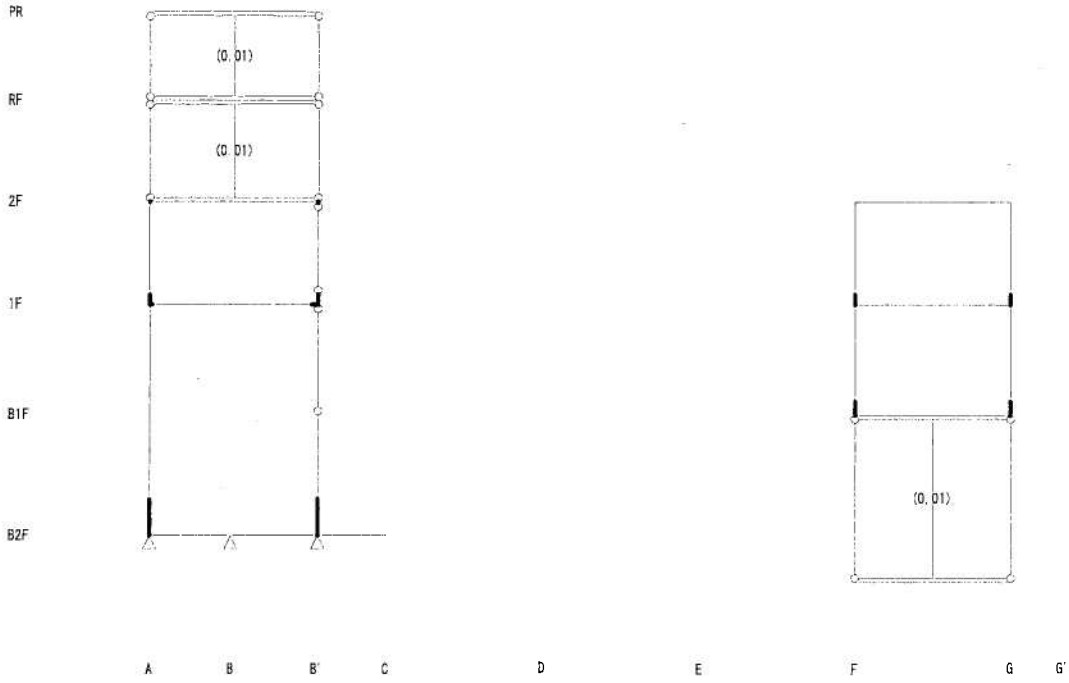
【 1aフレーム 】

S=1/280



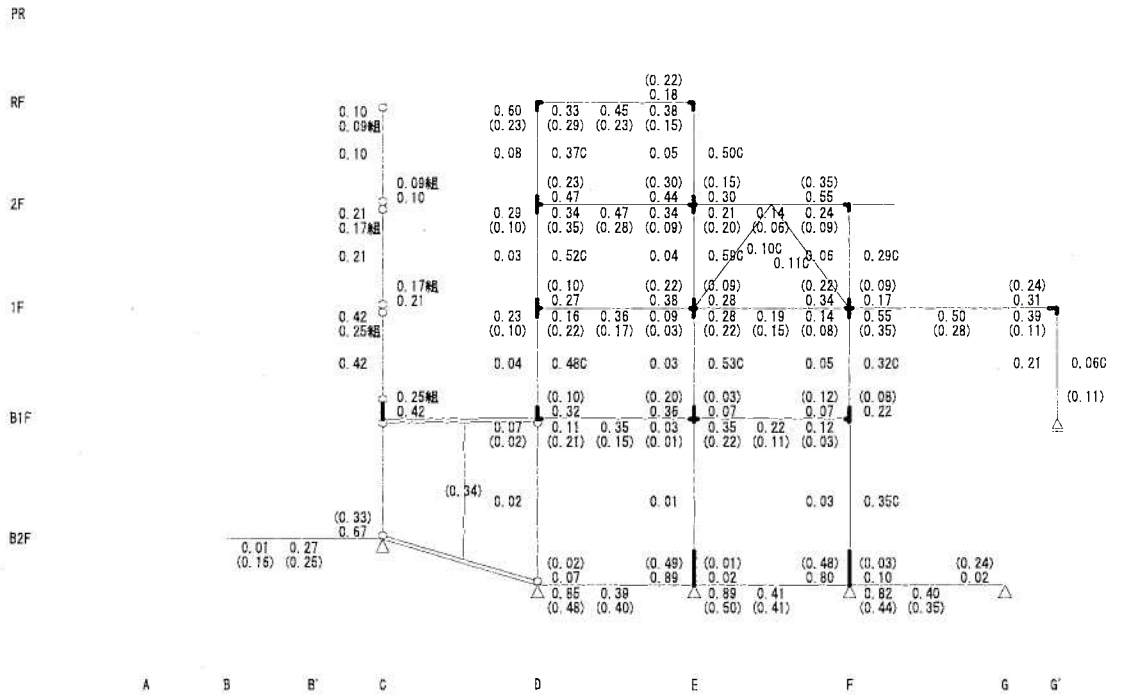
【 2フレーム 】

S=1/280



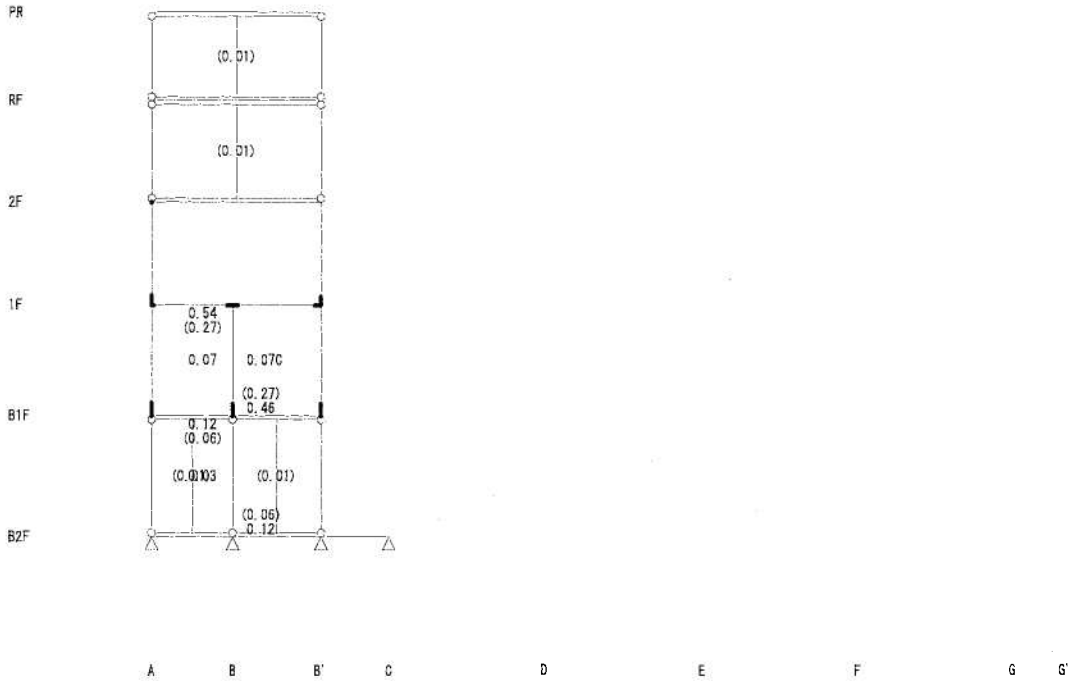
【 2Aフレーム 】

S=1/280



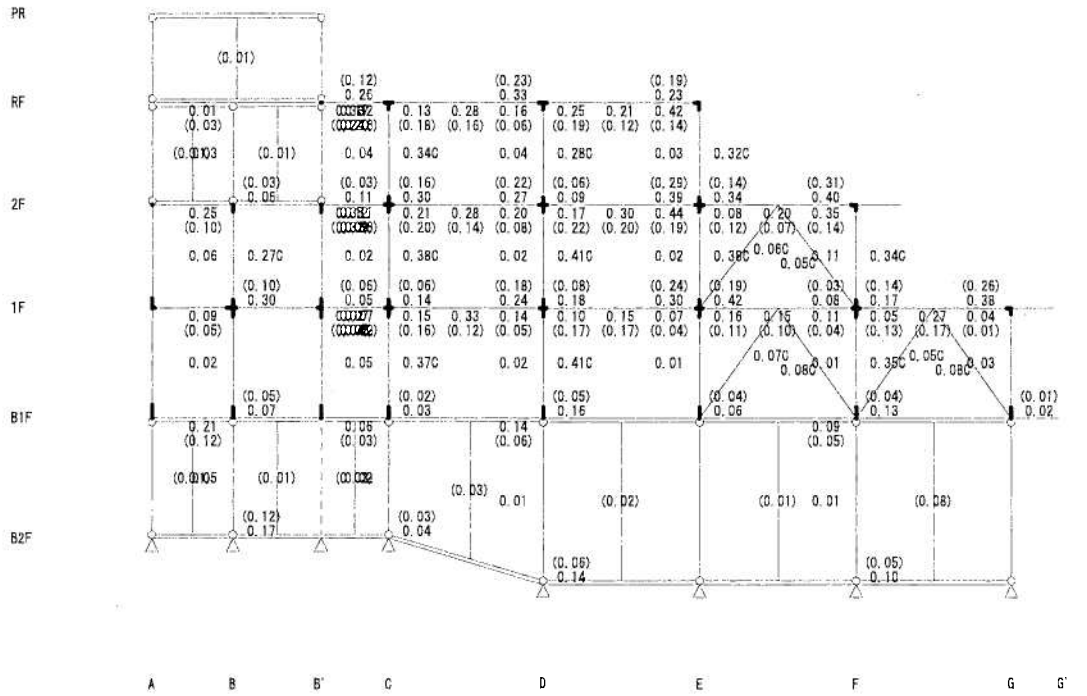
【 3フレーム 】

S=1/280



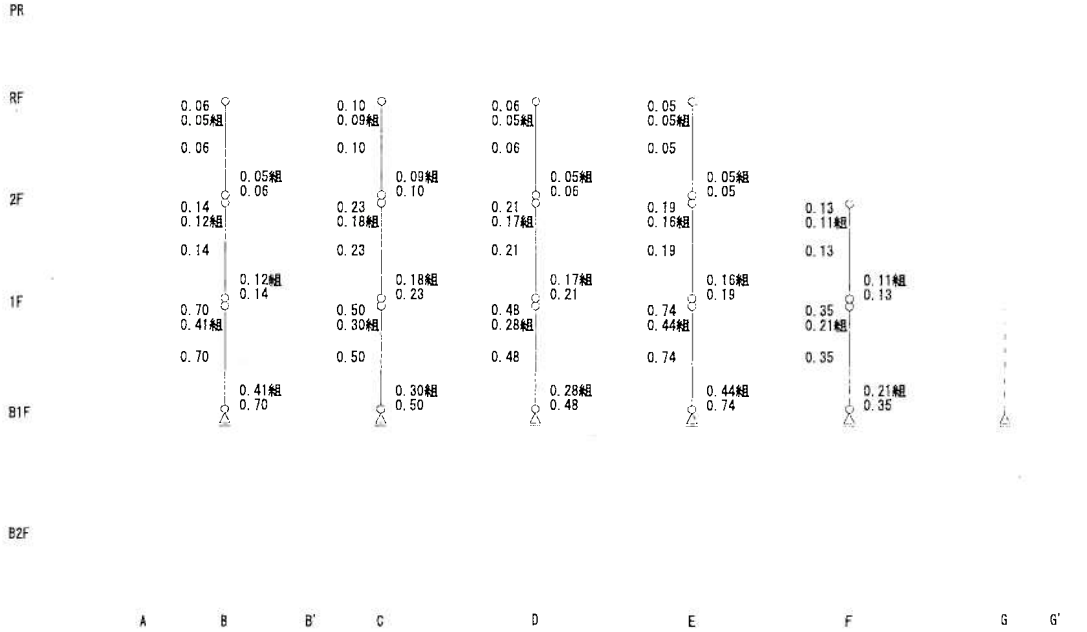
【 3Aフレーム 】

S=1/280



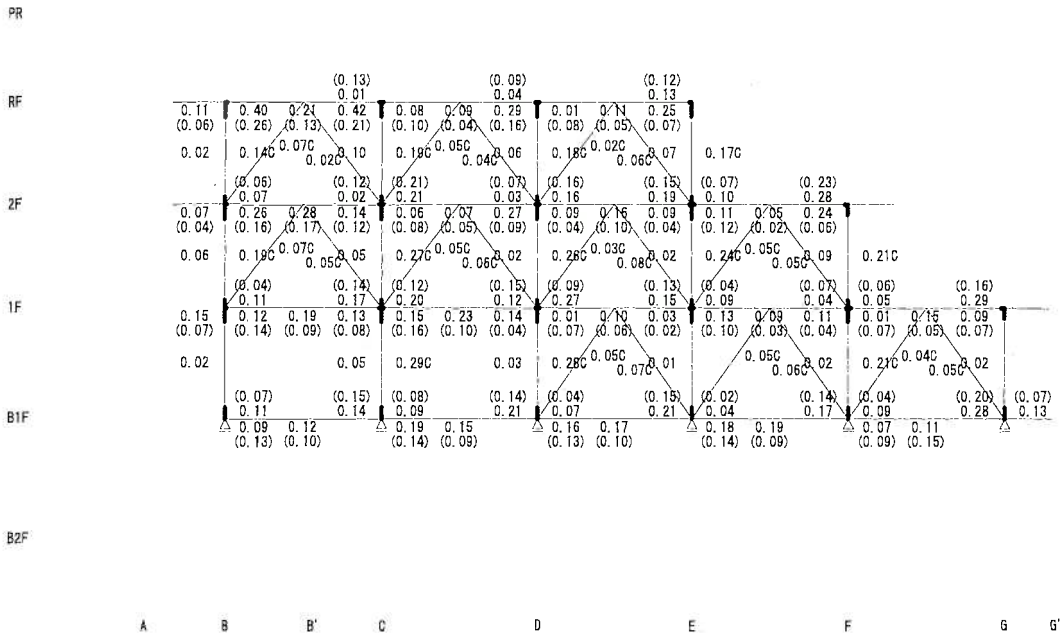
【 4フレーム 】

S=1/280



【 4aフレーム 】

S=1/280



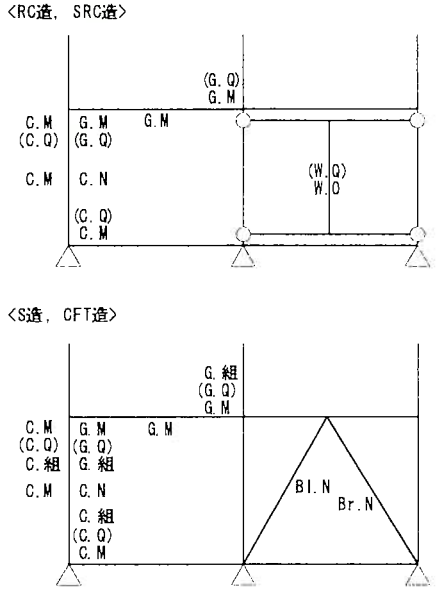
【 5フレーム 】

S=1/280

7.4 短期荷重時断面検定比図

7.4.1 短期荷重時断面検定比図(地震荷重時)　[S=自動スケール]

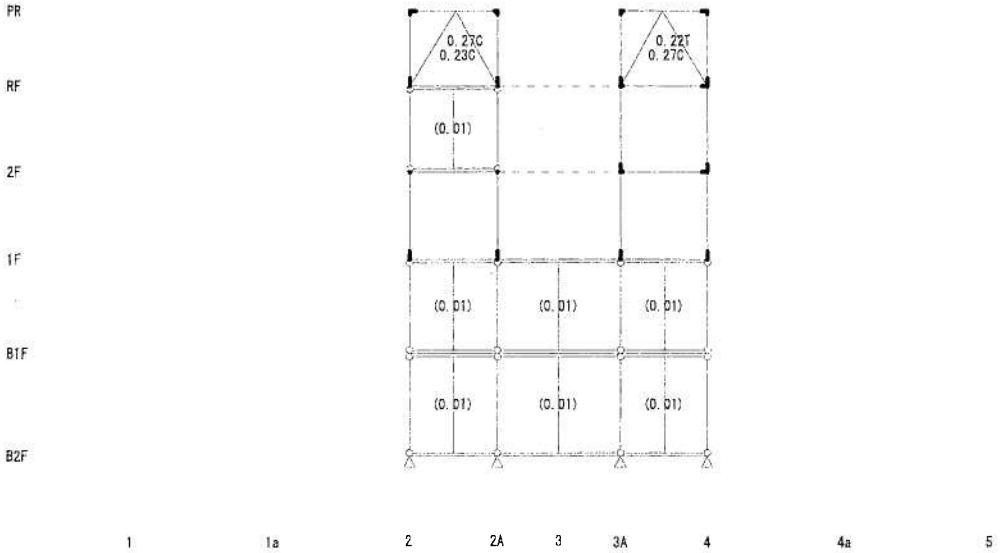
【凡例】



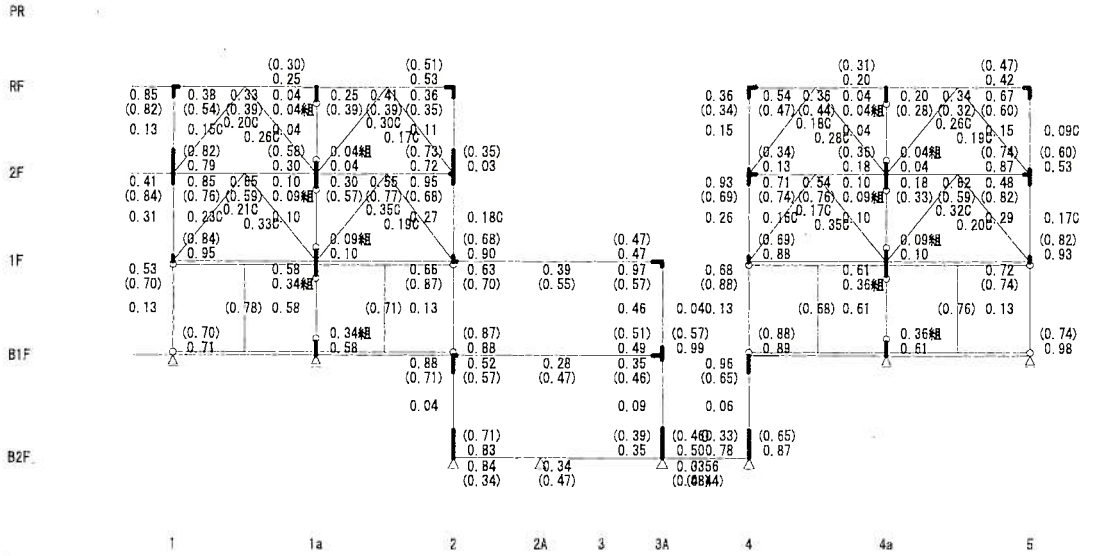
部位	内容
G	梁
C	柱
W	耐震壁
Bl	X形では左下りブレース K形では左側のブレース
Br	X形では右下りブレース K形では右側のブレース

記号	内容
M	曲げモーメント検定値
Q	せん断力検定値
N	軸力検定値
組	組合せ応力検定値
O	開口補強筋検定値

※ 検定値が1を超えるとき，最後に“*”が付きます。
※ S柱は，M，Q，組の検定値を出力します。
※ CFT柱は，M，Q，Nの検定値を出力します。
※ せん断力検定値は()で括ります。
※ 軸力検定値は，数値の後に圧縮なら“C”，引張なら“T”が付きます。
※ 組合せ応力検定値は，数値の後に“組”が付きます。
※ 開口補強筋検定値は，数値の後に“O”が付きます。
※ X形ブレースの検定比は，ブレースの中央に出力します。
※ 任意配置ブレースの検定比は，部材に沿って中央に出力します。
※ 梁の端部の検定値は，端部，仕口，ハンチ位置，継手位置で最大の値を用います。
※ 梁の中央の検定値は，中央，1/4位置で大きい方を用います。
※ S柱の端部の検定値は，端部，仕口で大きい方を用います。
※ 図の表示方法は「6.1.3 構造モデル図」の【凡例】を参照してください。

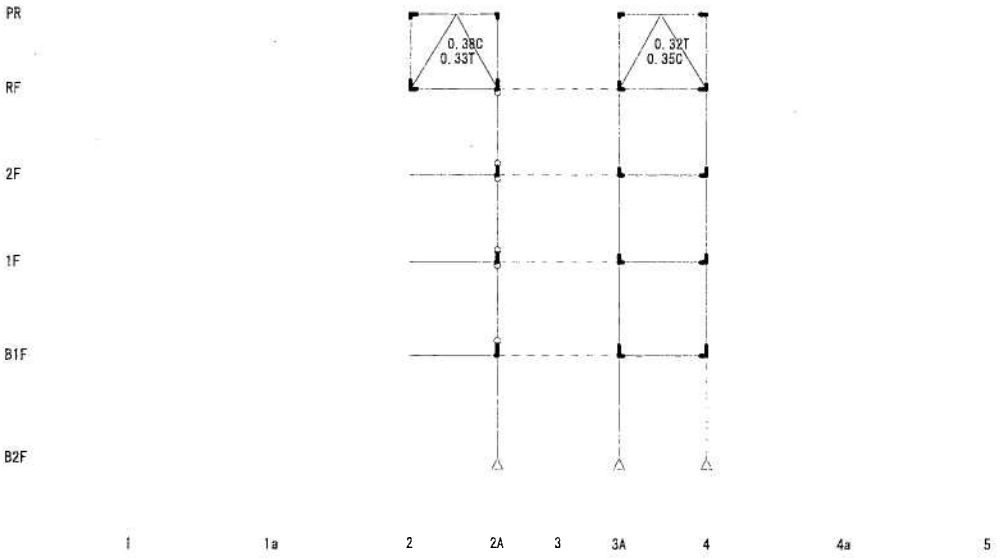


【 Aフレーム 】　S=1/330



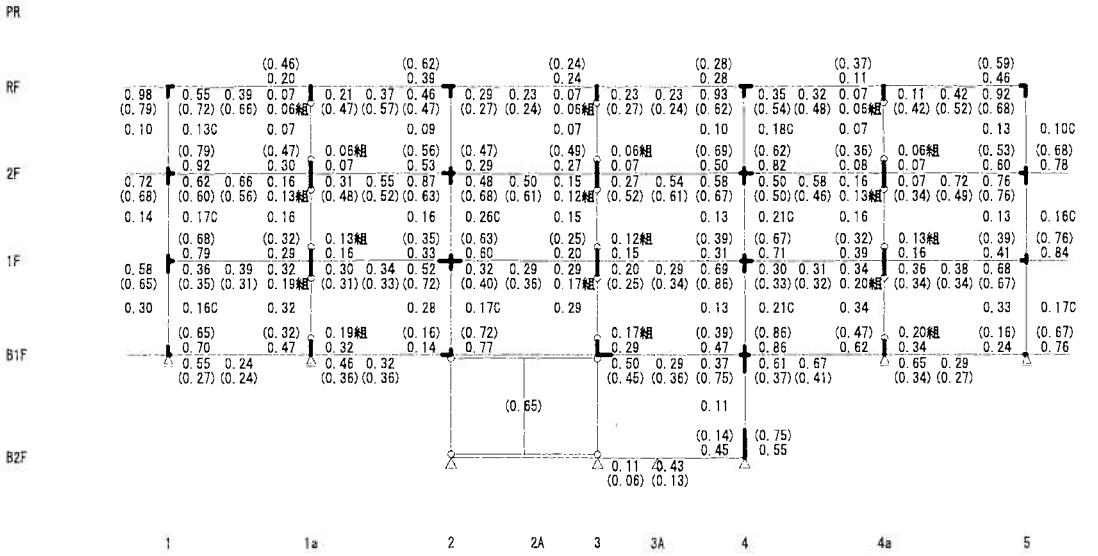
【 Bフレーム 】

S=1/330



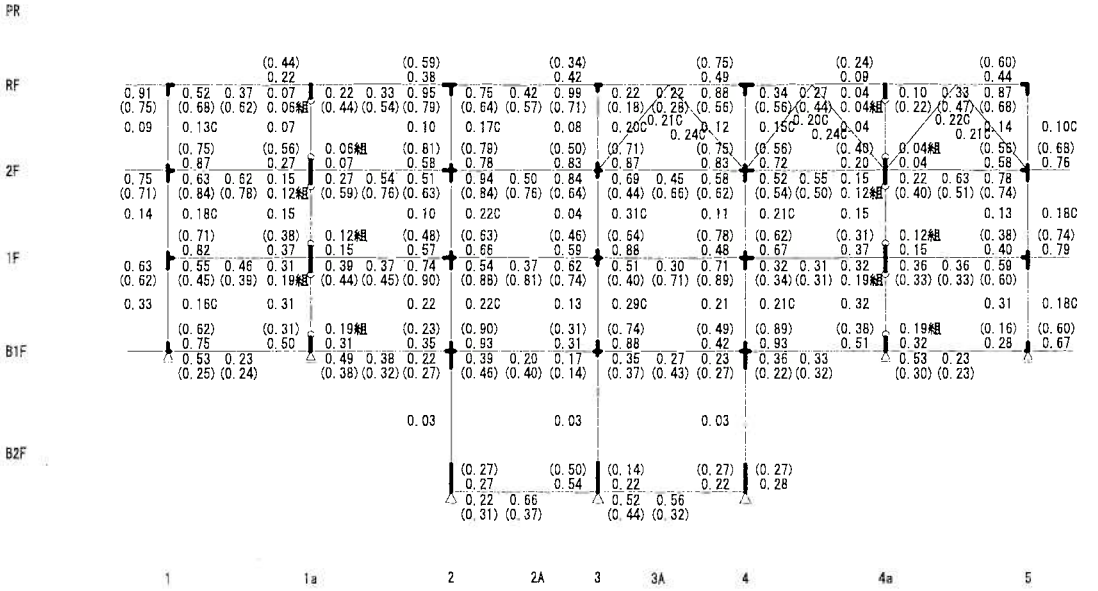
【 B'フレーム 】

S=1/330



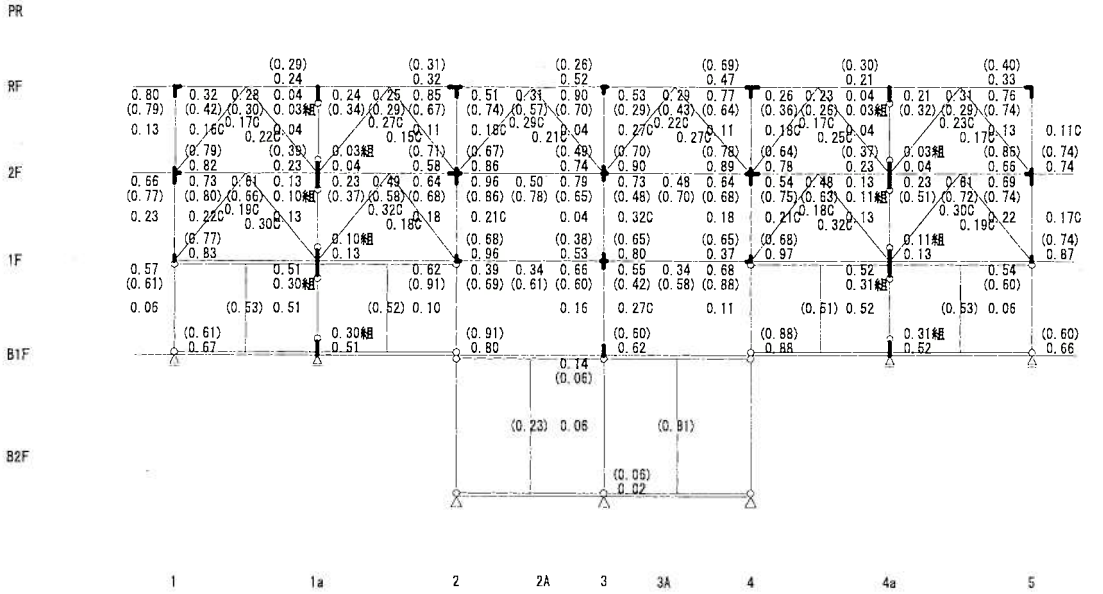
【 Cフレーム 】

S=1/330



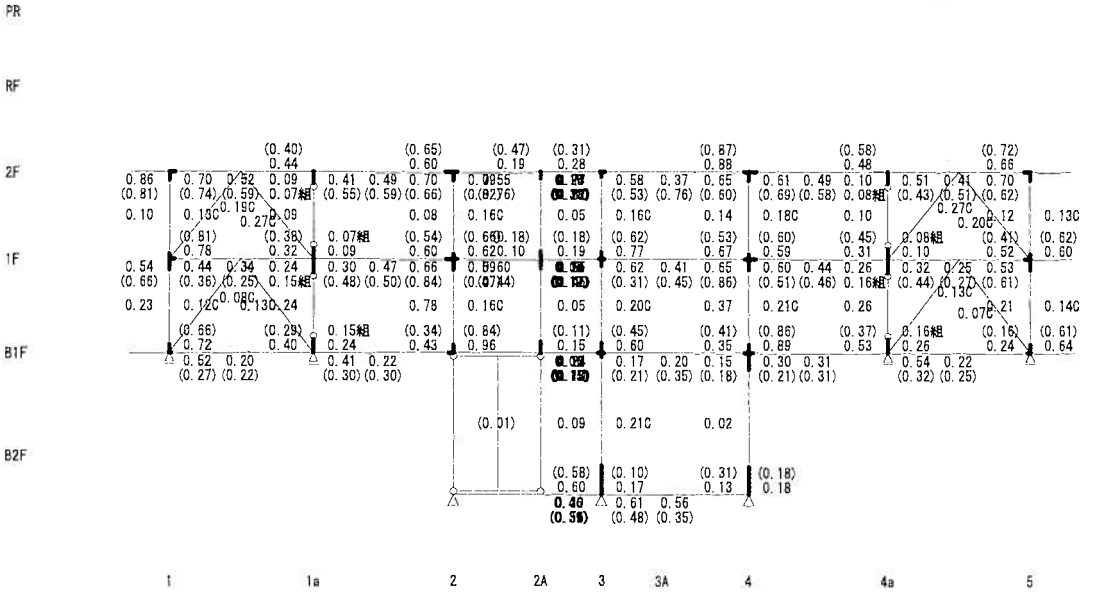
【 Dフレーム 】

S=1/330



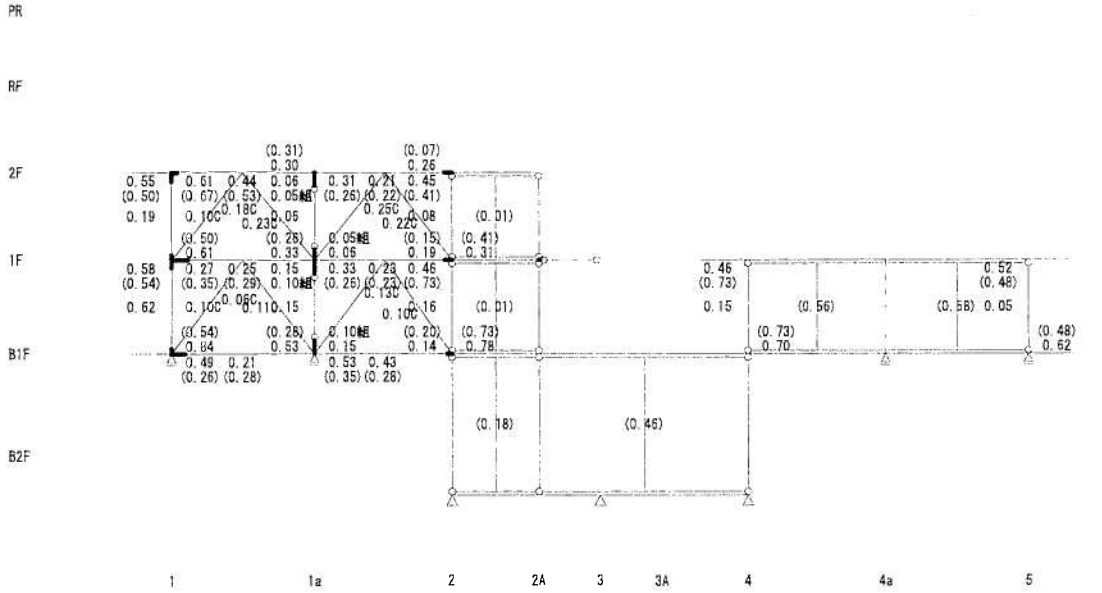
【 Eフレーム 】

S=1/330

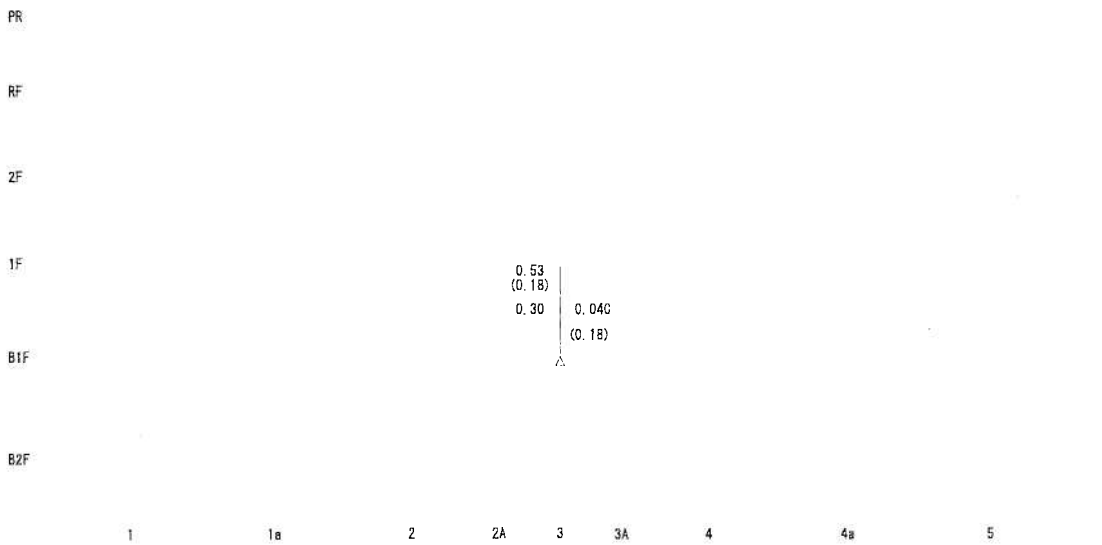


【 Fフレーム 】

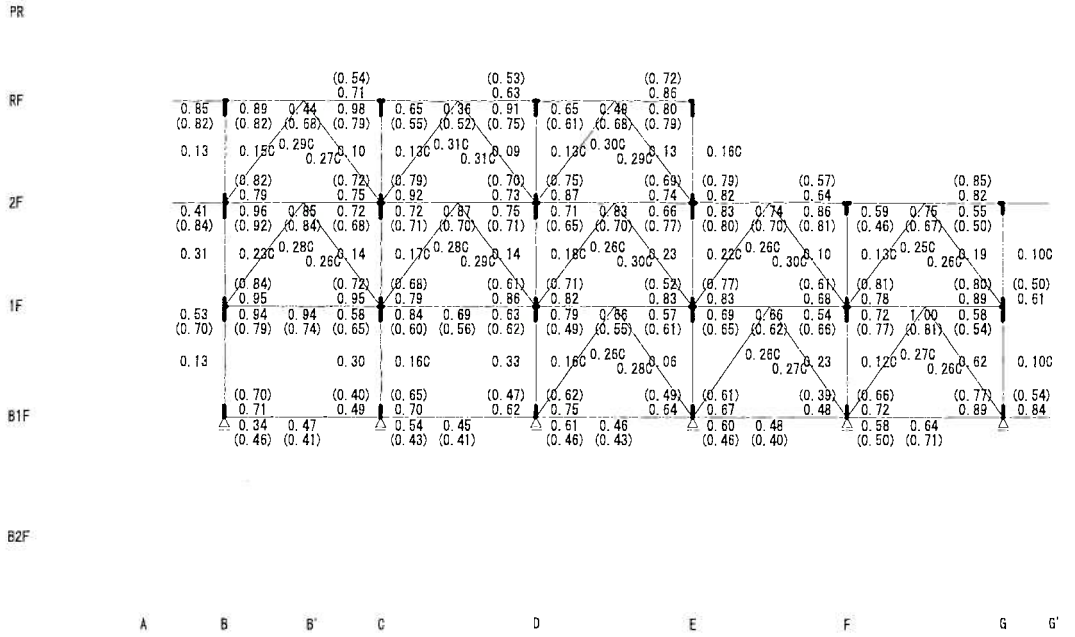
S=1/330



【 Gフレーム 】 S=1/330

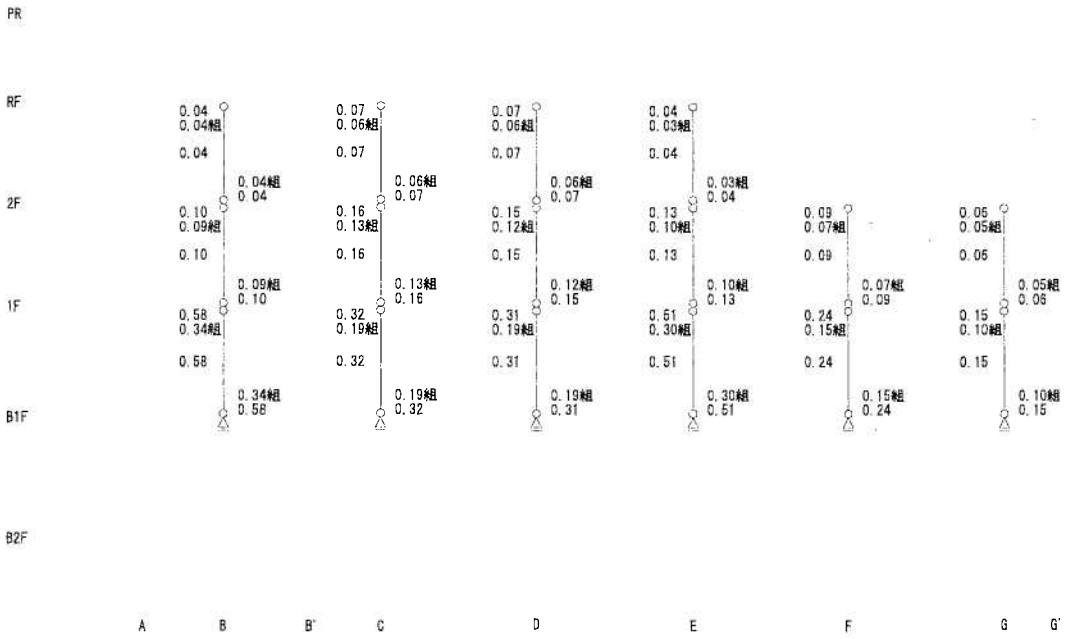


【 G'フレーム 】 S=1/330



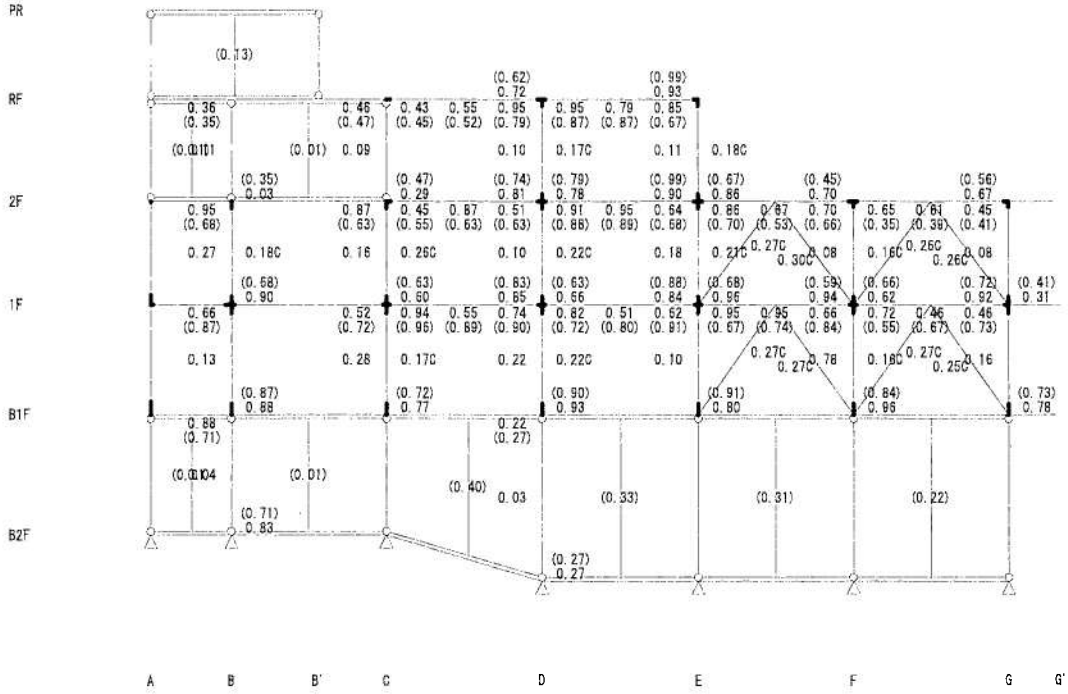
【 1フレーム 】

S=1/280

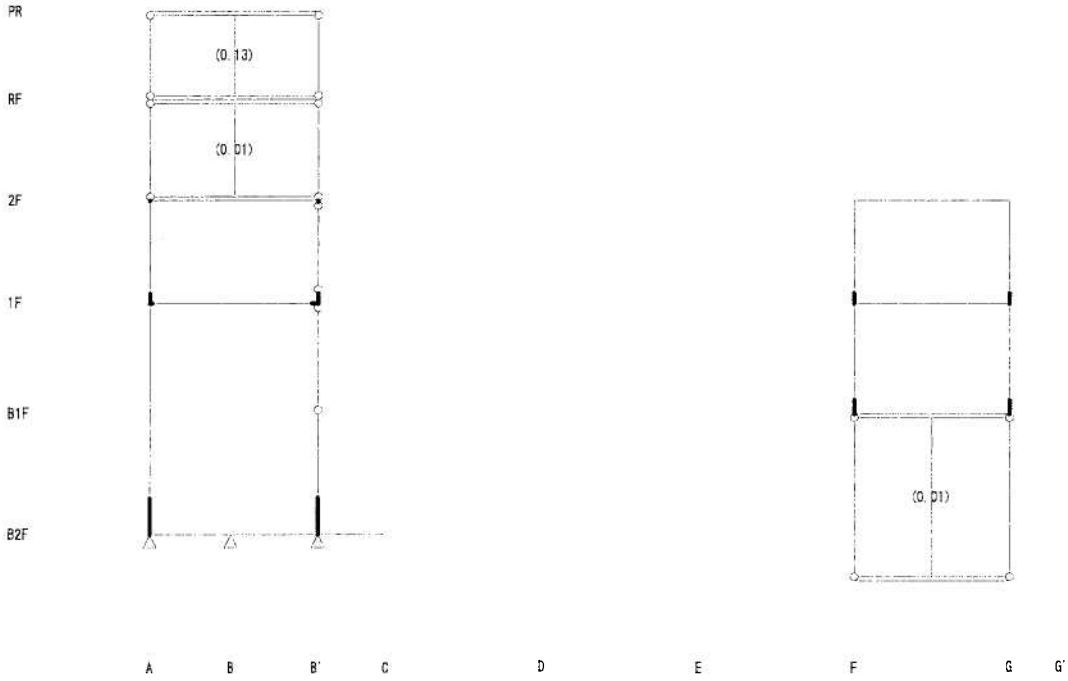


【 1aフレーム 】

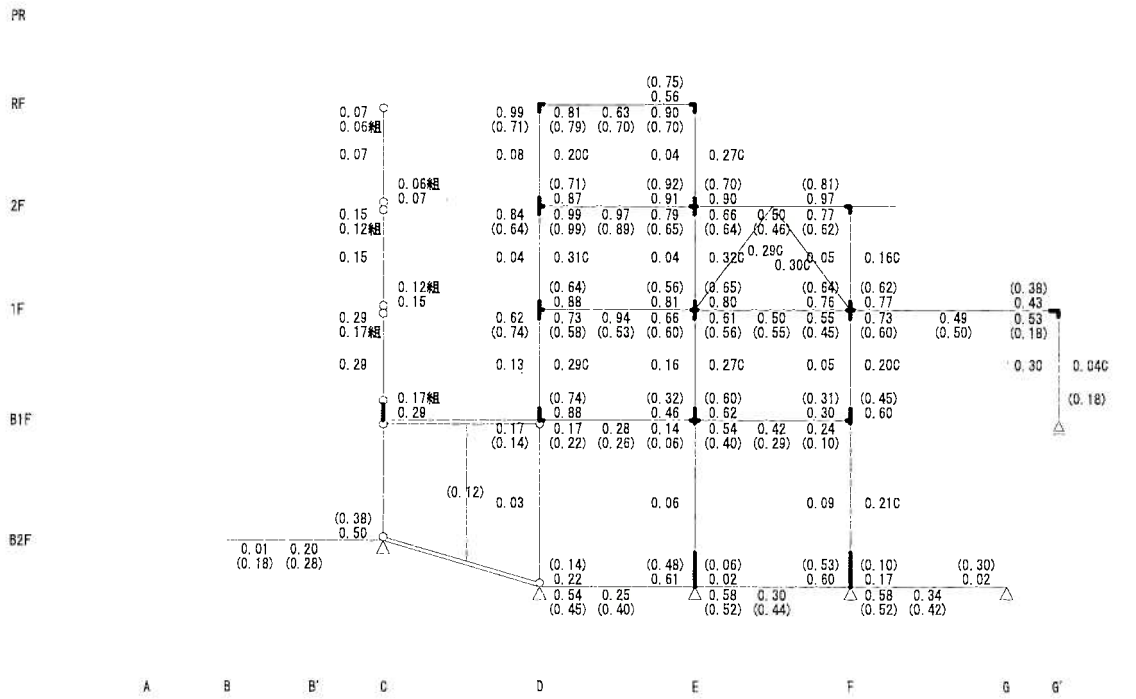
S=1/280



【 2フレーム 】 S=1/280

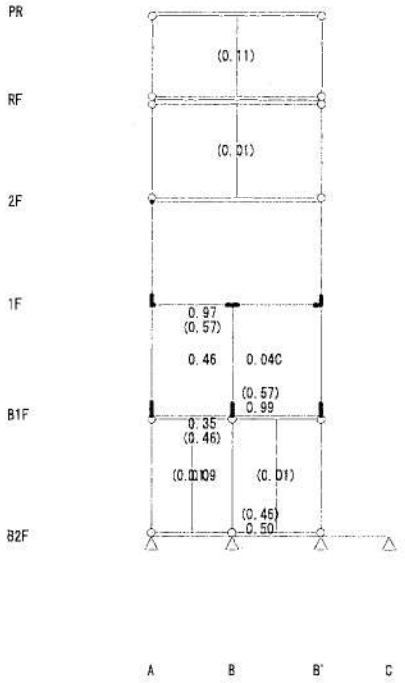


【 2Aフレーム 】 S=1/280



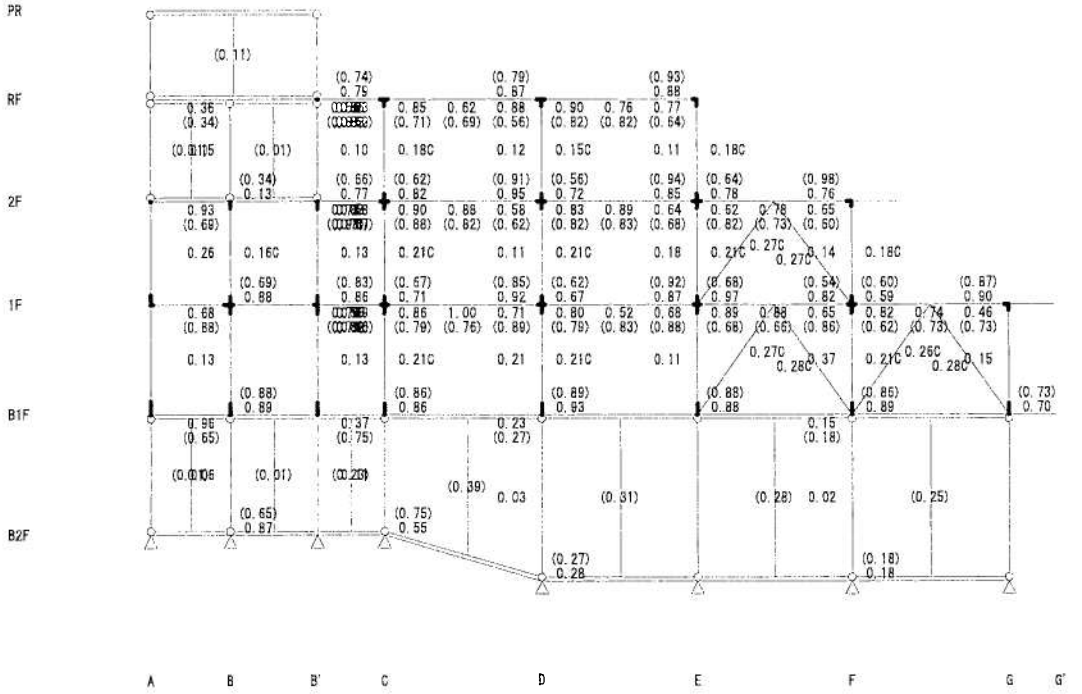
【 3フレーム 】

S=1/280



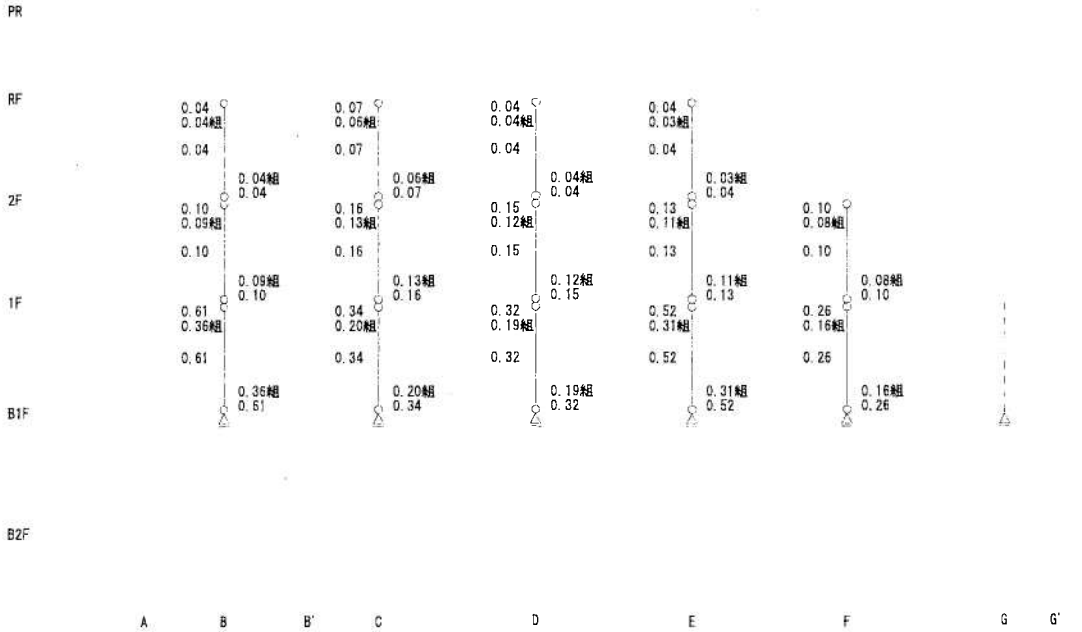
【 3Aフレーム 】

S=1/280



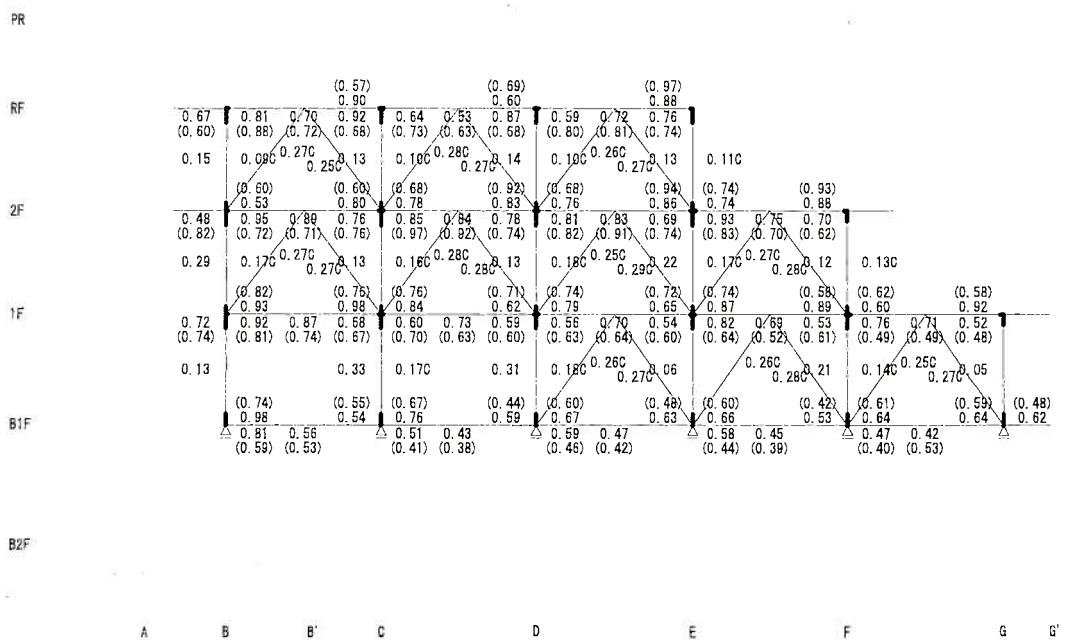
【 4フレーム 】

S=1/280



【 4aフレーム 】

S=1/280



【 5フレーム 】

S=1/280

7.4.2 短期荷重時断面検定比図(風荷重時)

風荷重は考慮していない。

7.4.3 短期荷重時断面検定比図(積雪荷重時)

積雪荷重は考慮していない。

7.5 柱の断面検定表

7.5.1 RC造

■計算ルート

方向	ルート
X	3
Y	3

■端部断面算定位置と応力採用位置

断面方向	端部断面算定位置		応力採用位置[mm]			
	柱	最下階の柱脚	柱		最下階の柱脚	
			鉛直荷重時	水平荷重時	鉛直荷重時	水平荷重時
X方向	壁端又は梁面	壁端又は梁面	節点位置	0	節点位置	0
Y方向	壁端又は梁面	壁端又は梁面	節点位置	0	節点位置	0

※ 数値は端部断面算定位置からの距離を示す。(節点方向)

■耐震壁負担率による剛節架構の応力割増
・割増率の計算方法は柱ごととする。
・曲げモーメントを割り増しする。(割増率の上限設定をしない。)
・せん断力を割り増しする。
・軸力を割り増ししない。

■QD計算方法

	X		Y	
	QD = QL + n･QE		QD = QL + n･QE	
	割増率	短期せん断強度式	割増率	短期せん断強度式
異形鉄筋	1.00	損傷制御のための検討	1.00	損傷制御のための検討

・QD算定の際にQL,Qoを考慮する。
・Qy算定時の梁MyはQyが最小となるメカニズムを自動判定する。
・Qy算定時の内法のとり方は、剛域端間とする。
・My,Muの算定はat式(引張鉄筋断面積)より計算する。
・My,Mu算定時に鉄筋の基準強度の割り増しを考慮する。

・最小せん断補強筋比 - Pwmin [%]
　柱 : 0.20

■その他
・柱の付着の検討をしない。
・耐震壁周りの付帯柱を断面算定しない。

7.5.1.1 RC柱の断面検定表

【記号説明】

Fc	：コンクリートの設計基準強度	N/mm2	QAL	：長期許容せん断力	kN
fc	：コンクリートの許容圧縮応力度	N/mm2	QAS	：短期許容せん断力	kN
fs	：コンクリートの許容せん断応力度	N/mm2	Q-TYP	：QM を決定したメカニズム	
fa	：コンクリートの許容付着応力度	N/mm2		<A> <B> <C> <D>	
Dx×Dy	：柱の幅とせい	mm		—+— -0+0- —+— -0+0-	
主筋，帯筋	：寄筋は「/」で区切って表記します。			0 | 0 |	
	異なる径，種別の混在は「，」区切りで表記します。			| | | |	
dt	：引張鉄筋群重心位置	mm		0 0 | |	
T,C,B	：柱頭，中央，柱脚			—+— —+— -0+0- -0+0-	
X+，X-	：X方向の正及び負加力		cMu	：終局曲げ耐力	kNm
Y+，Y-	：Y方向の正及び負加力		gMu	：構造心位置の梁の終局曲げ耐力	kNm
ND	：長期及び短期軸力	kN	Mud	：危険断面位置における設計用せん断力算定用	kNm
MX，MY	：x及びy方向断面の積雪荷重，風圧力または	kNm		曲げモーメント	
	地震力による曲げモーメント		Qo	：単純梁とした時の中間荷重によって生じるせん断力	kN
MDX，MDY	：x及びy方向断面の設計用曲げモーメント	kNm	ho	：内法高さ	mm
MAX，MAY	：x及びy方向断面の許容曲げモーメント	kNm	Pw	：せん断補強筋比	%
検定比	：2軸曲げの検定比またはせん断の最大検定比		αL	：長期のシアスパン比による割増し係数	
	(MDX/MAX) + (MDY/MAY) ≦ 1		αS	：短期のシアスパン比による割増し係数	
	ただし，円柱は (MDX/MAX)^2+ (MDY/MAY)^2≦ 1		Wo	：除荷時の残留ひび割れ幅	mm
QL	：長期設計用せん断力	kN	ψ	：引張鉄筋の周長の総和	mm
QS	：積雪荷重によるせん断力	kN	τ	：付着応力度	N/mm2
QW	：風圧力によるせん断力	kN	τ/fa	：付着の検定比	
QE	：地震荷重時せん断力	kN	N	：設計軸力	kN
QD	：設計用せん断力	kN	NA	：許容軸耐力	kN
	QDの下には、最大検定比となる短期の組合せｹｰｽ				
	を出力します。		ｹｰｽ	：L(長期)，S(積雪)，W(風圧力)，E(地震力)	
				+ は正加力方向、- は負加力方向を表します。	

【断面検定表】 (1/7)

コンクリート 長期 短期 鉄筋 D10-D16 [SD295A] R9 -R13 [SR235] U7.1 -U12.6 [SBPD1275/1420]
Fc 14.2 fc 4.74 9.47 D19-D25 [SD345] R16-R32 [SR295] S10 -S16 [KSS785]
(普通) fs 0.48 0.71 D29-D51 [SD390]

[2C1]
[R 2 D] 部材長 3924
<X> <Y>
Dx×Dy 1000×750
主筋T 6/2-D22 5-D22
B 6/2-D22 5-D22
帯筋 2-R13@100 2-R13@100
dt T 75 60
B 75 60

ｹｰｽ		ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	1280	T			117	-9	450	311	0.29
			B			-89	7	450	311	0.22
X+	L+Ex	1269	T	-399	25	-282	17	918	603	0.34
	L+Ex	1269	B	247	-27	159	-20	918	603	0.21
X-	L-Ex	1290	T	399	-25	516	-33	918	604	0.62
	L-Ex	1290	B	-247	27	-336	34	918	604	0.43
Y+	L+Ey	1206	T	-24	-488	93	-496	920	602	0.93
	L+Ey	1206	B	18	407	-72	414	920	602	0.77
Y-	L-Ey	1354	T	24	488	141	480	917	605	0.95
	L-Ey	1354	B	-18	-407	-106	-400	917	605	0.78

		X	Y			X	Y
QL	53	-4	cMu	T			
QE	233	-296		B			
QD	285	-299	gMu	T			
	L-Ex	L+Ey		B			
			Mud	T			
				B			
QAL	338	286	ho		2780	3030	
QAS	499	383	Pw		0.36	0.27	
Q-TYP			αL		1.18	1.00	
検定比	0.58	0.79	αS		1.36	1.18	

軸力N/NA L 1280/ 4045 = 0.32
L-Ey 1354/ 8090 = 0.17

[2C3]
[R 1 B] 部材長 3924
<X> <Y>
Dx×Dy 1000×750
主筋T 6/2-D22 5-D22
B 6/2-D22 5-D22
帯筋 2-R13@100 2-R13@100
dt T 75 60
B 75 60

ｹｰｽ		ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	983	T			-48	-99	455	308	0.43
			B			24	76	455	308	0.30
X+	L+Ex	919	T	-289	70	-336	-29	929	599	0.41
	L+Ex	919	B	-41	-19	-17	57	929	599	0.12
X-	L-Ex	1047	T	289	-70	241	-169	924	600	0.55
	L-Ex	1047	B	41	19	65	95	924	600	0.23
Y+	L+Ey	810	T	36	-402	-13	-501	934	599	0.85
	L+Ey	810	B	-63	367	-39	442	934	599	0.79
Y-	L-Ey	1156	T	-36	402	-83	303	921	602	0.60
	L-Ey	1156	B	63	-367	87	-292	921	602	0.58

		X	Y			X	Y
QL	-19	-45	cMu	T			
QE	-129	-282		B			
QD	-147	-326	gMu	T			
	L+Ex	L+Ey		B			
			Mud	T			
				B			
QAL	301	286	ho		2180	2730	
QAS	441	401	Pw		0.36	0.27	
Q-TYP			αL		1.05	1.00	
検定比	0.34	0.82	αS		1.16	1.24	

軸力N/NA L 983/ 4045 = 0.25
L-Ey 1156/ 8090 = 0.15

[2C4]
[R 1 E] 部材長 3924
<X> <Y>
Dx×Dy 1000×750
主筋T 6/2-D22 5-D22
B 6/2-D22 5-D22
帯筋 2-R13@100 2-R13@100
dt T 75 60
B 75 60

ｹｰｽ		ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	1097	T			-20	-22	454	310	0.12
			B			-3	8	454	310	0.03
X+	L+Ex	1008	T	-229	40	-249	19	926	600	0.30
	L+Ex	1008	B	49	-48	47	-41	926	600	0.12
X-	L-Ex	1185	T	229	-40	210	-62	920	602	0.33
	L-Ex	1185	B	-49	48	-52	56	920	602	0.15
Y+	L+Ey	1291	T	-30	-424	-49	-445	918	604	0.80
	L+Ey	1291	B	34	464	32	471	918	604	0.82
Y-	L-Ey	903	T	30	424	10	402	930	599	0.69
	L-Ey	903	B	-34	-464	-36	-456	930	599	0.81

		X	Y			X	Y
QL	-5	-8	cMu	T			
QE	-100	-325		B			
QD	-105	-333	gMu	T			
	L+Ex	L+Ey		B			
			Mud	T			
				B			
QAL	288	286	ho		2780	2730	
QAS	432	421	Pw		0.36	0.27	
Q-TYP			αL		1.00	1.00	
検定比	0.25	0.79	αS		1.12	1.31	

軸力N/NA L 1097/ 4045 = 0.28
L+Ey 1291/ 8090 = 0.16

【断面検定表】 (2/7)

[2C6]
[R 3 E] 部材長 3924

	<X>	<Y>
Dx×Dy	650×650	
主筋T	4-D22	4-D22
B	4-D22	4-D22
帯筋	2-R13@100	2-R13@100
dt T	60	60
B	60	60

ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
L	1145	T			2	-50	136	136	0.38
		B			-1	40	136	136	0.30
X+ L+Ex	1137	T	-218	12	-216	-39	318	318	0.80
L+Ex	1137	B	216	-10	215	31	318	318	0.78
X- L-Ex	1152	T	218	-12	219	-61	318	318	0.88
L-Ex	1152	B	-216	10	-217	49	318	318	0.84
Y+ L+Ey	1233	T	-8	-230	-6	-279	318	318	0.90
L+Ey	1233	B	8	240	7	279	318	318	0.90
Y- L-Ey	1056	T	8	230	9	181	318	318	0.60
L-Ey	1056	B	-8	-240	-9	-201	318	318	0.66

	X	Y		X	Y
QL	1	-23	cMu T		
QE	143	-155	B		
QD	144	-178	gMu T		
	L-Ex	L+Ey	B		
			Mud T		
			B		
QAL	159	159	ho	3030	3030
QAS	260	256	Pw	0.41	0.41
Q-TYP			αL	1.00	1.00
検定比	0.56	0.70	αS	1.12	1.10
軸力N/NA	L	1145/	2330 =	0.50	
	L+Ey	1233/	4660 =	0.27	

[2C1B]
[R 4 C] 部材長 3924

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1000×750	
主筋T	6/2-D22	6-D22
B	6/2-D22	6-D22
帯筋	2-R13@50	2-R13@50
dt T	75	60
B	75	60

ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
L	1363	T			15	91	450	320	0.32
		B			-24	-78	450	320	0.30
X+ L+Ex	1386	T	-420	-24	-406	68	924	639	0.55
L+Ex	1386	B	262	17	238	-61	924	639	0.36
X- L-Ex	1341	T	420	24	434	115	925	639	0.65
L-Ex	1341	B	-262	-17	-285	-94	925	639	0.46
Y+ L+Ey	1420	T	9	-495	23	-404	924	639	0.66
L+Ey	1420	B	-9	436	-33	358	924	639	0.60
Y- L-Ey	1307	T	-9	495	6	586	926	639	0.93
L-Ey	1307	B	9	-436	-15	-513	926	639	0.82

	X	Y		X	Y
QL	10	43	cMu T		
QE	245	307	B		
QD	255	350	gMu T		
	L-Ex	L-Ey	B		
			Mud T		
			B		
QAL	314	286	ho	2780	3030
QAS	768	569	Pw	0.71	0.54
Q-TYP			αL	1.10	1.00
検定比	0.34	0.62	αS	1.41	1.17
軸力N/NA	L	1363/	4100 =	0.34	
	L+Ey	1420/	8200 =	0.18	

[2C6A]
[R 3 D] 部材長 3924

	<X>	<Y>
Dx×Dy	650×650	
主筋T	5-D22	5-D22
B	5-D22	5-D22
帯筋	2-R13@100	2-R13@100
dt T	60	60
B	60	60

ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
L	879	T			-26	74	167	167	0.60
		B			12	-67	167	167	0.47
X+ L+Ex	920	T	-233	12	-258	86	349	349	0.99
L+Ex	920	B	215	-11	226	-78	349	349	0.87
X- L-Ex	839	T	233	-12	207	63	350	350	0.77
L-Ex	839	B	-215	11	-203	-56	350	350	0.74
Y+ L+Ey	800	T	1	-221	-25	-147	350	350	0.50
L+Ey	800	B	1	191	12	124	350	350	0.39
Y- L-Ey	959	T	-1	221	-27	295	348	348	0.93
L-Ey	959	B	-1	-191	12	-257	348	348	0.78

	X	Y		X	Y
QL	-10	36	cMu T		
QE	-148	136	B		
QD	-157	172	gMu T		
	L+Ex	L-Ey	B		
			Mud T		
			B		
QAL	159	159	ho	3030	3030
QAS	250	245	Pw	0.41	0.41
Q-TYP			αL	1.00	1.00
検定比	0.63	0.71	αS	1.06	1.03
軸力N/NA	L	879/	2440 =	0.37	
	L-Ey	959/	4880 =	0.20	

[2C4B]
[R 1 C] 部材長 3924

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1000×750	
主筋T	6/2-D22	10-D22
B	6/2-D22	9-D22
帯筋	2-R13@50	2-R13@50
dt T	75	60
B	75	60

ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
L	1015	T			93	56	476	376	0.35
		B			-77	-48	472	362	0.30
X+ L+Ex	955	T	-254	95	-162	151	981	787	0.36
L+Ex	955	B	101	-82	24	-129	969	751	0.20
X- L-Ex	1076	T	254	-95	347	-39	976	782	0.41
L-Ex	1076	B	-101	82	-177	35	965	747	0.23
Y+ L+Ey	1019	T	1	-635	94	-579	979	784	0.84
L+Ey	1019	B	-6	585	-82	538	967	749	0.81
Y- L-Ey	1012	T	-1	635	93	690	979	785	0.98
L-Ey	1012	B	6	-585	-72	-632	967	749	0.92

	X	Y		X	Y
QL	44	27	cMu T		
QE	128	447	B		
QD	171	473	gMu T		
	L-Ex	L-Ey	B		
			Mud T		
			B		
QAL	347	286	ho	2780	2730
QAS	723	602	Pw	0.71	0.54
Q-TYP			αL	1.21	1.00
検定比	0.24	0.79	αS	1.26	1.29
軸力N/NA	L	1015/	4265 =	0.24	
	L-Ex	1076/	8530 =	0.13	

コンクリート 長期 短期
Fc 16.7 fc 5.57 11.14
(普通) fs 0.56 0.84

鉄筋 D10-D16 [SD295A] R9 -R13 [SR235] U7.1 -U12.6 [SBPD1275/1420]
D19-D25 [SD345] R16-R32 [SR295] S10 -S16 [KSS785]
D29-D51 [SD390]

[1C1]
[2 4 C] 部材長 3979

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1000×750	
主筋T	6/2-D22	5-D22
B	6/2-D22	5-D22
帯筋	2-R13@100	2-R13@100
dt T	75	60
B	75	60

ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
L	1779	T			5	34	516	360	0.11
		B			-16	-37	516	360	0.14
X+ L+Ex	1803	T	-419	-15	-415	20	1075	715	0.42
L+Ex	1803	B	653	24	638	-13	1075	715	0.62
X- L-Ex	1756	T	419	15	423	49	1076	714	0.47
L-Ex	1756	B	-653	-24	-669	-61	1076	714	0.71
Y+ L+Ey	1935	T	-4	-370	1	-336	1074	718	0.47
L+Ey	1935	B	2	391	-15	355	1074	718	0.51
Y- L-Ey	1624	T	4	370	8	404	1078	712	0.58
L-Ey	1624	B	-2	-391	-17	-428	1078	712	0.62

	X	Y		X	Y
QL	5	18	cMu T		
QE	382	249	B		
QD	387	267	gMu T		
	L-Ex	L-Ey	B		
			Mud T		
			B		
QAL	339	337	ho	2810	3060
QAS	582	451	Pw	0.36	0.27
Q-TYP			αL	1.00	1.01
検定比	0.67	0.60	αS	1.40	1.21
軸力N/NA	L	1779/	4757 =	0.38	
	L+Ey	1935/	9514 =	0.21	

[1C1A]
[2 2 F] 部材長 3979

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1000×750	
主筋T	6/2-D22	5-D22
B	6/2-D22	5-D22
帯筋	2-R13@100	2-R13@100
dt T	75	60
B	75	60

ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
L	1461	T			-20	-19	530	365	0.09
		B			42	11	530	365	0.11
X+ L+Ex	1449	T	-408	9	-427	-11	1081	709	0.41
L+Ex	1449	B	521	-13	563	-2	1081	709	0.53
X- L-Ex	1474	T	408	-9	389	-27	1080	709	0.40
L-Ex	1474	B	-521	13	-479	23	1080	709	0.48
Y+ L+Ey	1473	T	8	-464	-12	-483	1080	709	0.70
L+Ey	1473	B	-6	400	37	411	1080	709	0.62
Y- L-Ey	1450	T	-8	464	-27	446	1081	709	0.66
L-Ey	1450	B	6	-400	47	-390	1081	709	0.60

	X	Y		X	Y
QL	-16	-8	cMu T		
QE	-325	-278	B		
QD	-340	-286	gMu T		
	L+Ex	L+Ey	B		
			Mud T		
			B		
QAL	344	337	ho	2860	3110
QAS	595	436	Pw	0.36	0.27
Q-TYP			αL	1.02	1.00
検定比	0.58	0.66	αS	1.44	1.16
軸力N/NA	L	1461/	4757 =	0.31	
	L-Ex	1474/	9514 =	0.16	

【断面検定表】 (3/7)

[1C3]
[2 1 B] 部材長 3979
<X> <Y>
Dx×Dy 1000×750
主筋T 6/2-D22 5-D22
B 6/2-D22 5-D22
帯筋 2-R13@100 2-R13@100
dt T 75 60
B 75 60

	ケース	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	1492	T			-38	-39	529	365	0.18
			B			40	-15	529	365	0.12
X+	L+Ex	1159	T	-310	50	-348	11	1089	705	0.34
	L+Ex	1159	B	872	-65	911	-80	1089	705	0.95
X-	L-Ex	1825	T	310	-50	273	-89	1075	716	0.38
	L-Ex	1825	B	-872	65	-832	51	1075	716	0.85
Y+	L+Ey	807	T	-6	-216	-43	-255	1106	704	0.41
	L+Ey	807	B	-19	233	22	218	1106	704	0.33
Y-	L-Ey	2178	T	6	216	-32	178	1071	722	0.28
	L-Ey	2178	B	19	-233	59	-247	1071	722	0.40

	X	Y		X	Y
QL	-20	-7	cMu T		
QE	-421	-163	B		
QD	-440	-169	gMu T		
	L+Ex	L+Ey	B		
			Mud T		
			B		
QAL	420	337	ho	2810	2760
QAS	528	468	Pw	0.36	0.27
Q-TYP			αL	1.25	1.00
検定比	0.84	0.37	αS	1.24	1.26

軸力N/NA L 1492/ 4757 = 0.32
L-Ey 2178/ 9514 = 0.23

[1C4]
[2 5 E] 部材長 3979
<X> <Y>
Dx×Dy 1000×750
主筋T 6/2-D22 5-D22
B 6/2-D22 5-D22
帯筋 2-R13@100 2-R13@100
dt T 75 60
B 75 60

	ケース	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	1125	T			-4	-30	536	362	0.09
			B			-10	24	536	362	0.09
X+	L+Ex	1506	T	-328	-76	-331	-105	1080	710	0.46
	L+Ex	1506	B	781	87	771	110	1080	710	0.87
X-	L-Ex	744	T	328	76	324	47	1109	704	0.36
	L-Ex	744	B	-781	-87	-791	-63	1109	704	0.81
Y+	L+Ey	1585	T	25	-446	22	-475	1078	711	0.69
	L+Ey	1585	B	-26	452	-36	475	1078	711	0.71
Y-	L-Ey	664	T	-25	446	-28	417	1114	705	0.62
	L-Ey	664	B	26	-452	16	-428	1114	705	0.63

	X	Y		X	Y
QL	2	-14	cMu T		
QE	395	-325	B		
QD	396	-339	gMu T		
	L-Ex	L+Ey	B		
			Mud T		
			B		
QAL	339	337	ho	2810	2760
QAS	539	490	Pw	0.36	0.27
Q-TYP			αL	1.00	1.00
検定比	0.74	0.70	αS	1.27	1.32

軸力N/NA L 1125/ 4757 = 0.24
L+Ey 1585/ 9514 = 0.17

[1C4A]
[2 1 F] 部材長 3979
<X> <Y>
Dx×Dy 1000×750
主筋T 6/2-D22 5-D22
B 6/2-D22 5-D22
帯筋 2-R13@100 2-R13@100
dt T 75 60
B 75 60

	ケース	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	1096	T			32	-32	536	362	0.15
			B			-65	12	536	362	0.16
X+	L+Ex	994	T	-273	80	-242	48	1096	704	0.29
	L+Ex	994	B	425	-84	360	-73	1096	704	0.44
X-	L-Ex	1198	T	273	-80	305	-111	1088	706	0.44
	L-Ex	1198	B	-425	84	-489	96	1088	706	0.59
Y+	L+Ey	1115	T	2	-548	33	-579	1091	705	0.86
	L+Ey	1115	B	-4	488	-68	500	1091	705	0.78
Y-	L-Ey	1077	T	-2	548	31	517	1093	705	0.77
	L-Ey	1077	B	4	-488	-61	-477	1093	705	0.74

	X	Y		X	Y
QL	25	-11	cMu T		
QE	244	-355	B		
QD	268	-366	gMu T		
	L-Ex	L+Ey	B		
			Mud T		
			B		
QAL	348	337	ho	2860	2920
QAS	565	455	Pw	0.36	0.27
Q-TYP			αL	1.03	1.00
検定比	0.48	0.81	αS	1.35	1.22

軸力N/NA L 1096/ 4757 = 0.24
L-Ex 1198/ 9514 = 0.13

[1C5]
[2 1 G] 部材長 3979
<X> <Y>
Dx×Dy 1000×750
主筋T 6/2-D22 5-D22
B 6/2-D22 5-D22
帯筋 2-R13@100 2-R13@100
dt T 75 60
B 75 60

	ケース	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	802	T			9	46	539	356	0.15
			B			-47	37	539	356	0.19
X+	L+Ex	668	T	-258	42	-249	88	1114	705	0.35
	L+Ex	668	B	473	-55	427	-18	1114	705	0.41
X-	L-Ex	936	T	258	-42	267	5	1099	704	0.25
	L-Ex	936	B	-473	55	-519	91	1099	704	0.61
Y+	L+Ey	935	T	-12	-326	-3	-280	1099	704	0.40
	L+Ey	935	B	4	236	-43	272	1099	704	0.43
Y-	L-Ey	668	T	12	326	20	371	1114	705	0.55
	L-Ey	668	B	-4	-236	-50	-199	1114	705	0.33

	X	Y		X	Y
QL	14	3	cMu T		
QE	256	192	B		
QD	270	195	gMu T		
	L-Ex	L-Ey	B		
			Mud T		
			B		
QAL	339	337	ho	2860	2920
QAS	549	404	Pw	0.36	0.27
Q-TYP			αL	1.00	1.00
検定比	0.50	0.49	αS	1.30	1.07

軸力N/NA L 802/ 4757 = 0.17
L-Ex 936/ 9514 = 0.10

[1C6]
[2 3 D] 部材長 3979
<X> <Y>
Dx×Dy 650×650
主筋T 4-D22 4-D22
B 4-D22 4-D22
帯筋 2-R13@100 2-R13@100
dt T 60 60
B 60 60

	ケース	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	1417	T			-8	36	152	152	0.29
			B			9	-32	152	152	0.27
X+	L+Ex	1189	T	-260	9	-267	45	373	373	0.84
	L+Ex	1189	B	277	-9	286	-41	373	373	0.88
X-	L-Ex	1645	T	260	-9	252	28	373	373	0.75
	L-Ex	1645	B	-277	9	-268	-24	373	373	0.79
Y+	L+Ey	1226	T	2	-137	-6	-101	373	373	0.29
	L+Ey	1226	B	-2	136	8	104	373	373	0.30
Y-	L-Ey	1607	T	-2	137	-9	173	374	374	0.49
	L-Ey	1607	B	2	-136	11	-167	374	374	0.48

	X	Y		X	Y
QL	-5	18	cMu T		
QE	-176	89	B		
QD	-180	106	gMu T		
	L+Ex	L-Ey	B		
			Mud T		
			B		
QAL	187	187	ho	3060	3060
QAS	284	281	Pw	0.41	0.41
Q-TYP			αL	1.00	1.00
検定比	0.64	0.38	αS	1.09	1.07

軸力N/NA L 1417/ 2740 = 0.52
L-Ex 1645/ 5480 = 0.31

[1C7]
[2 3 F] 部材長 3979
<X> <Y>
Dx×Dy 650×650
主筋T 4-D22 4-D22
B 4-D22 4-D22
帯筋 2-R13@100 2-R13@100
dt T 60 60
B 60 60

	ケース	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	794	T			36	-10	187	187	0.24
			B			-29	-3	187	187	0.17
X+	L+Ex	783	T	-246	-4	-210	-14	372	372	0.61
	L+Ex	783	B	250	4	222	2	372	372	0.61
X-	L-Ex	806	T	246	4	281	-6	372	372	0.77
	L-Ex	806	B	-250	-4	-279	-7	372	372	0.77
Y+	L+Ey	853	T	14	-213	49	-223	372	372	0.73
	L+Ey	853	B	-13	203	-41	200	372	372	0.65
Y-	L-Ey	735	T	-14	213	22	203	372	372	0.61
	L-Ey	735	B	13	-203	-16	-205	372	372	0.60

	X	Y		X	Y
QL	16	-2	cMu T		
QE	160	-134	B		
QD	176	-136	gMu T		
	L-Ex	L+Ey	B		
			Mud T		
			B		
QAL	187	187	ho	3110	3110
QAS	284	280	Pw	0.41	0.41
Q-TYP			αL	1.00	1.00
検定比	0.62	0.49	αS	1.08	1.06

軸力N/NA L 794/ 2740 = 0.29
L+Ey 853/ 5480 = 0.16

【断面検定表】 (4/7)

[1C1B]

[2 4 E] 部材長 3979

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1000×750	
主筋T	7/2-D22	8-D22
B	7/2-D22	8-D22
帯筋	2-R13@50	2-R13@50
dt T	73	60
B	73	60

	ケース	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	1861	T			-162	-56	543	397	0.44
			B			157	51	543	397	0.42
X+	L+Ex	1848	T	-472	-18	-634	-73	1160	837	0.64
	L+Ex	1848	B	854	27	1010	77	1160	837	0.97
X-	L-Ex	1874	T	472	18	310	-38	1159	837	0.32
	L-Ex	1874	B	-854	-27	-697	25	1159	837	0.64
Y+	L+Ey	2008	T	11	-353	-151	-408	1155	835	0.62
	L+Ey	2008	B	-12	368	145	419	1155	835	0.63
Y-	L-Ey	1713	T	-11	353	-173	297	1164	840	0.51
	L-Ey	1713	B	12	-368	169	-318	1164	840	0.53

		X	Y		X	Y
QL	-80	-27	cMu	T		
QE	-472	-236		B		
QD	-552	-262	gMu	T		
	L+Ex	L+Ey		B		
			Mud	T		
				B		
QAL	427	337		ho	2810	3060
QAS	819	641		Pw	0.71	0.54
Q-TYP				αL	1.26	1.00
検定比	0.68	0.41		αS	1.35	1.21

軸力N/NA				
	L	1861/	5016 =	0.38
	L+Ey	2008/	10031 =	0.21

コンクリート 長期 短期
Fc 22.0 fc 7.34 14.67
(普通) fs 0.71 1.07

鉄筋 D10-D16 [SD295A] R9 -R13 [SR235] U7.1 -U12.6 [SBPD1275/1420]
D19-D25 [SD345] R16-R32 [SR295] S10 -S16 [KSS785]
D29-D51 [SD390]

[B1C1]

[1 2 D] 部材長 4272

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1000×750	
主筋T	6/2-D22	5-D22
B	6/2-D22	5-D22
帯筋	2-R13@100	2-R13@100
dt T	75	60
B	75	60

	ケース	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	2533	T			80	-16	665	465	0.16
			B			-60	23	665	465	0.14
X+	L+Ex	2481	T	527	14	606	-3	1415	944	0.44
	L+Ex	2481	B	62	-22	2	2	1415	944	0.01
X-	L-Ex	2586	T	-527	-14	-448	-30	1414	946	0.35
	L-Ex	2586	B	-62	22	-121	44	1414	946	0.14
Y+	L+Ey	2417	T	-6	-626	74	-642	1416	943	0.74
	L+Ey	2417	B	3	812	-57	835	1416	943	0.93
Y-	L-Ey	2650	T	6	626	86	610	1413	947	0.71
	L-Ey	2650	B	-3	-812	-63	-790	1413	947	0.88

		X	Y		X	Y
QL	33	-9	cMu	T		
QE	159	-458		B		
QD	191	-467	gMu	T		
	L+Ex	L+Ey		B		
			Mud	T		
				B		
QAL	474	429		ho	2940	3140
QAS	542	524		Pw	0.36	0.27
Q-TYP				αL	1.10	1.00
検定比	0.36	0.90		αS	1.00	1.12

軸力N/NA				
	L	2533/	6267 =	0.41
	L-Ey	2650/	12533 =	0.22

[B1C1A]

[1 4 F] 部材長 4272

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1000×750	
主筋T	6/2-D22	5-D22
B	6/2-D22	5-D22
帯筋	2-R13@100	2-R13@100
dt T	75	60
B	75	60

	ケース	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	2132	T			-22	-35	691	479	0.11
			B			30	39	691	479	0.13
X+	L+Ex	2163	T	703	7	682	-29	1419	938	0.52
	L+Ex	2163	B	311	-1	341	38	1419	938	0.28
X-	L-Ex	2101	T	-703	-7	-725	-41	1420	937	0.56
	L-Ex	2101	B	-311	1	-282	40	1420	937	0.25
Y+	L+Ey	2583	T	-21	-552	-43	-587	1414	946	0.65
	L+Ey	2583	B	14	770	44	809	1414	946	0.89
Y-	L-Ey	1680	T	21	552	-1	517	1430	930	0.56
	L-Ey	1680	B	-14	-770	16	-732	1430	930	0.80

		X	Y		X	Y
QL	-12	-18	cMu	T		
QE	-134	-421		B		
QD	-146	-438	gMu	T		
	L-Ex	L+Ey		B		
			Mud	T		
				B		
QAL	471	429		ho	2940	3140
QAS	542	514		Pw	0.36	0.27
Q-TYP				αL	1.10	1.00
検定比	0.27	0.86		αS	1.00	1.09

軸力N/NA				
	L	2132/	6267 =	0.35
	L+Ey	2583/	12533 =	0.21

[B1C2] 耐震壁 X方向

[1 4 G] 部材長 4272

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1000×750	
主筋T	6/2-D25	5-D25
B	6/2-D25	5-D25
帯筋	2-R13@100	2-R13@100
dt T	77	60
B	77	60

	ケース	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	1037	T				21		516	0.04
			B				10		516	0.02
X+	L+Ex	-104	T		-14		7		722	0.01
	L+Ex	-104	B		15		24		722	0.04
X-	L-Ex	2177	T		14		35		1031	0.04
	L-Ex	2177	B		-15		-6		1031	0.01
Y+	L+Ey	1091	T		-435		-415		1020	0.41
	L+Ey	1091	B		699		709		1020	0.70
Y-	L-Ey	983	T		435		456		994	0.46
	L-Ey	983	B		-699		-690		994	0.70

		X	Y		X	Y
QL			3	cMu	T	
QE			-350		B	
QD			-348	gMu	T	
			L+Ey		B	
				Mud	T	
					B	
QAL			429		ho	3240
QAS			480		Pw	0.36 0.27
Q-TYP					αL	1.00
検定比			0.73		αS	1.02

軸力N/NA

[B1C3] 耐震壁 X方向

[1 5 B] 部材長 4272

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1000×750	
主筋T	6/2-D22	5-D22
B	6/2-D22	5-D22
帯筋	2-R13@100	2-R13@100
dt T	75	60
B	75	60

	ケース	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	1109	T				70		470	0.15
			B				-49		470	0.11
X+	L+Ex	3087	T		-10		60		955	0.07
	L+Ex	3087	B		17		-32		955	0.04
X-	L-Ex	-869	T		10		79		344	0.23
	L-Ex	-869	B		-17		-66		344	0.20
Y+	L+Ey	19	T		-490		-421		587	0.72
	L+Ey	19	B		622		573		587	0.98
Y-	L-Ey	2200	T		490		559		939	0.60
	L-Ey	2200	B		-622		-671		939	0.72

		X	Y		X	Y
QL			28	cMu	T	
QE			378		B	
QD			406	gMu	T	
			L-Ey		B	
				Mud	T	
					B	
QAL			429		ho	2940
QAS			552		Pw	0.36 0.27
Q-TYP					αL	1.00
検定比			0.74		αS	1.18

軸力N/NA

[B1C4]

[1 5 C] 部材長 4272

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1000×750	
主筋T	6/2-D22	8-D22
B	6/2-D22	8-D22
帯筋	2-R13@100	4-R13@100
dt T	75	60
B	75	60

	ケース	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	1847	T			-86	2	718	537	0.13
			B			45	14	718	537	0.09
X+	L+Ex	2155	T	625	-14	539	-13	1463	1092	0.38
	L+Ex	2155	B	286	21	330	35	1463	1092	0.26
X-	L-Ex	1538	T	-625	14	-710	15	1481	1105	0.50
	L-Ex	1538	B	-286	-21	-241	-8	1481	1105	0.17
Y+	L+Ey	1956	T	5	-675	-81	-674	1468	1096	0.67
	L+Ey	1956	B	-2	785	43	798	1468	1096	0.76
Y-	L-Ey	1737	T	-5	675	-91	676	1474	1100	0.68
	L-Ey	1737	B	2	-785	46	-771	1474	1100	0.74

		X	Y		X	Y
QL	-31	-3	cMu	T		
QE	-116	-497		B		
QD	-146	-500	gMu	T		
	L-Ex	L+Ey		B		
			Mud	T		
				B		
QAL	432	429		ho	2940	2940
QAS	542	752		Pw	0.36	0.54
Q-TYP				αL	1.00	1.00
検定比	0.27	0.67		αS	1.00	1.21

軸力N/NA				
	L	1847/	6522 =	0.29
	L+Ex	2155/	13044 =	0.17

【断面検定表】 (5/7)

[B1C5A] 耐震壁 X方向
[1 5 G] 部材長 4272
<X> <Y>
Dx×Dy 1000×750
主筋T 6/2-D22 8-D22
B 6/2-D22 8-D22
帯筋 2-R13@100 4-R13@100
dt T 75 60
B 75 60

ケース		ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比		X	Y		X	Y
	L	784	T				49		552	0.09	QL		28	cMu T		
			B				-68		552	0.13	QE		321	B		
X+	L+Ex	1970	T		-11		39		1095	0.04	QD		348	gMu T		
	L+Ex	1970	B		16		-53		1095	0.05			L-Ey	B		
X-	L-Ex	-404	T		11		60		713	0.09				Mud T		
	L-Ex	-404	B		-16		-83		713	0.12				B		
Y+	L+Ey	965	T		-456		-407		1068	0.39	QAL		429	ho		3080
	L+Ey	965	B		532		464		1068	0.44	QAS		726	Pw	0.36	0.54
Y-	L-Ey	602	T		456		505		976	0.52	Q-TYP			αL		1.00
	L-Ey	602	B		-532		-599		976	0.62	検定比		0.48	αS		1.15

軸力N/NA

[B1C6]
[1 3 D] 部材長 4272
<X> <Y>
Dx×Dy 700×700
主筋T 4-D22 4-D22
B 4-D22 4-D22
帯筋 2-R13@100 2-R13@100
dt T 60 60
B 60 60

ケース		ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比		X	Y		X	Y
	L	1949	T			8	53	265	265	0.23	QL	7	28	cMu T		
			B			-21	-64	265	265	0.32	QE	122	239	B		
X+	L+Ex	1741	T	-193	5	-185	58	592	592	0.41	QD	129	267	gMu T		
	L+Ex	1741	B	196	11	176	-54	592	592	0.39		L-Ex	L-Ey	B		
X-	L-Ex	2156	T	193	-5	201	49	596	596	0.42				Mud T		
	L-Ex	2156	B	-196	-11	-217	-74	596	596	0.49				B		
Y+	L+Ey	1588	T	1	-311	9	-258	590	590	0.46	QAL	279	279	ho	3190	3140
	L+Ey	1588	B	-1	440	-21	377	590	590	0.68	QAS	389	364	Pw	0.38	0.38
Y-	L-Ey	2310	T	-1	311	7	364	597	597	0.62	Q-TYP			αL	1.00	1.00
	L-Ey	2310	B	1	-440	-21	-504	597	597	0.88	検定比	0.33	0.74	αS	1.11	1.02

軸力N/NA L 1949/ 4105 = 0.48
L-Ey 2310/ 8209 = 0.29

[B1C7]
[1 3 F] 部材長 4272
<X> <Y>
Dx×Dy 700×700
主筋T 4-D22 4-D22
B 4-D22 4-D22
帯筋 2-R13@100 2-R13@100
dt T 60 60
B 60 60

ケース		ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比		X	Y		X	Y
	L	1288	T			39	3	299	299	0.14	QL	20	-4	cMu T		
			B			-48	18	299	299	0.22	QE	81	-174	B		
X+	L+Ex	1281	T	-114	-1	-76	2	586	586	0.14	QD	101	-178	gMu T		
	L+Ex	1281	B	144	2	96	20	586	586	0.20		L-Ex	L+Ey	B		
X-	L-Ex	1296	T	114	1	152	3	586	586	0.27				Mud T		
	L-Ex	1296	B	-144	-2	-191	17	586	586	0.36				B		
Y+	L+Ey	1575	T	12	-274	50	-272	590	590	0.55	QAL	279	279	ho	3190	3140
	L+Ey	1575	B	-12	273	-59	291	590	590	0.60	QAS	364	396	Pw	0.38	0.38
Y-	L-Ey	1002	T	-12	274	27	276	585	585	0.52	Q-TYP			αL	1.00	1.00
	L-Ey	1002	B	12	-273	-37	-255	585	585	0.50	検定比	0.28	0.45	αS	1.01	1.13

軸力N/NA L 1288/ 4105 = 0.32
L+Ey 1575/ 8209 = 0.20

[B1C10]
[1 3 G'] 部材長 4272
<X> <Y>
Dx×Dy 600×600
主筋T 3-D22 5-D22
B 3-D22 5-D22
帯筋 2-R13@100 2-R13@100
dt T 60 60
B 60 60

ケース		ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比		X	Y		X	Y
	L	166	T			0	-88	189	227	0.39	QL	0	-21	cMu T		
			B			0	0	189	227	0.00	QE	0	-30	B		
X+	L+Ex	166	T	0	1	0	-88	315	380	0.24	QD	0	-51	gMu T		
	L+Ex	166	B	0	0	0	0	315	380	0.00		L-Ex	L+Ey	B		
X-	L-Ex	166	T	0	-1	0	-88	315	380	0.24				Mud T		
	L-Ex	166	B	0	0	0	0	315	380	0.00				B		
Y+	L+Ey	206	T	0	-117	0	-205	322	388	0.53	QAL	302	202	ho	4272	3905
	L+Ey	206	B	0	0	0	0	322	388	0.00	QAS	383	283	Pw	0.45	0.45
Y-	L-Ey	126	T	0	117	0	30	307	371	0.08	Q-TYP			αL	1.50	1.00
	L-Ey	126	B	0	0	0	0	307	371	0.00	検定比	0.00	0.18	αS	1.50	1.00

軸力N/NA L 166/ 3151 = 0.06
L+Ey 206/ 6302 = 0.04

[B1C1B]
[1 2 F] 部材長 4272
<X> <Y>
Dx×Dy 1000×750
主筋T 7/2-D22 7-D22
B 7/2-D22 7-D22
帯筋 2-R13@100 2-R13@100
dt T 73 60
B 73 60

ケース		ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比		X	Y		X	Y
	L	1983	T			43	-4	734	522	0.07	QL	39	-3	cMu T		
			B			-125	9	734	522	0.19	QE	124	-431	B		
X+	L+Ex	1959	T	952	-4	994	-8	1528	1059	0.66	QD	163	-434	gMu T		
	L+Ex	1959	B	1316	1	1192	9	1528	1059	0.79		L-Ex	L+Ey	B		
X-	L-Ex	2007	T	-952	4	-910	1	1526	1058	0.60				Mud T		
	L-Ex	2007	B	-1316	-1	-1441	9	1526	1058	0.96				B		
Y+	L+Ey	2002	T	3	-576	45	-580	1526	1058	0.58	QAL	432	429	ho	2940	3140
	L+Ey	2002	B	-12	778	-137	786	1526	1058	0.84	QAS	542	520	Pw	0.36	0.27
Y-	L-Ey	1964	T	-3	576	40	572	1528	1059	0.57	Q-TYP			αL	1.00	1.00
	L-Ey	1964	B	12	-778	-113	-769	1528	1059	0.81	検定比	0.31	0.84	αS	1.00	1.11

軸力N/NA L 1983/ 6522 = 0.31
L-Ex 2007/ 13044 = 0.16

[B1C9A]
[1 3A B] 部材長 4272
<X> <Y>
Dx×Dy 1000×700
主筋T 7-D22 7-D22
B 7-D22 7-D22
帯筋 2-R13@100 4-R13@100
dt T 60 60
B 60 60

ケース		ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比		X	Y		X	Y
	L	426	T			-290	67	729	480	0.54	QL	-122	32	cMu T		
			B			231	-68	729	480	0.46	QE	-27	325	B		
X+	L+Ex	390	T	-544	-29	-833	39	1197	814	0.75	QD	-149	356	gMu T		
	L+Ex	390	B	-459	28	-228	-41	1197	814	0.24		L+Ex	L-Ey	B		
X-	L-Ex	461	T	544	29	254	95	1221	831	0.33				Mud T		
	L-Ex	461	B	459	-28	690	-96	1221	831	0.69				B		
Y+	L+Ey	392	T	-32	-556	-322	-489	1198	815	0.87	QAL	464	398	ho	3190	3540
	L+Ey	392	B	4	592	235	524	1198	815	0.84	QAS	530	626	Pw	0.38	0.54
Y-	L-Ey	459	T	32	556	-259	623	1220	830	0.97	Q-TYP			αL	1.14	1.00
	L-Ey	459	B	-4	-592	227	-660	1220	830	0.99	検定比	0.28	0.57	αS	1.00	1.03

軸力N/NA L 426/ 6156 = 0.07
L-Ex 461/ 12311 = 0.04

【断面検定表】 (6/7)

[B1C4B]

[1 1 F] 部材長 4272

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1000×750	
主筋T	12/2-D22	8-D22
B	12/2-D22	8-D22
帯筋	2-R13@100	4-R13@100
dt T	69	60
B	69	60

	ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	1386	T			-3	-27	923	586	0.05
			B			112	52	923	586	0.21
X+	L+Ex	1086	T	507	11	505	-16	2009	1223	0.27
	L+Ex	1086	B	252	-22	363	30	2009	1223	0.21
X-	L-Ex	1687	T	-507	-11	-509	-37	1944	1201	0.30
	L-Ex	1687	B	-252	22	-141	73	1944	1201	0.14
Y+	L+Ey	1389	T	-3	-614	-6	-640	1975	1211	0.54
	L+Ey	1389	B	1	746	113	797	1975	1211	0.72
Y-	L-Ey	1384	T	3	614	1	587	1976	1212	0.49
	L-Ey	1384	B	-1	-746	111	-694	1976	1212	0.63

		X	Y			X	Y
	QL	-27	-19	cMu	T		
	QE	-87	-462		B		
	QD	-114	-481	gMu	T		
		L-Ex	L+Ey		B		
				Mud	T		
					B		
	QAL	435	429		ho	2940	2940
	QAS	545	739		Pw	0.36	0.54
	Q-TYP				αL	1.00	1.00
	検定比	0.21	0.66		αS	1.00	1.18

軸力N/NA

L	1386/	7033	=	0.20
L-Ex	1687/	14066	=	0.12

[B1C5B]

[1 1 G] 部材長 4272

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1500×750	
主筋T	10/2-D22	8-D22
B	10/2-D22	8-D22
帯筋	2-R13@100	4-R13@100
dt T	70	60
B	70	60

	ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	1106	T			96	52	1760	738	0.13
			B			137	-252	1760	738	0.42
X+	L+Ex	680	T	1408	-11	1504	41	2782	1184	0.58
	L+Ex	680	B	1205	-17	1342	-269	2782	1184	0.71
X-	L-Ex	1531	T	-1408	11	-1313	63	3228	1394	0.46
	L-Ex	1531	B	-1205	17	-1069	-236	3228	1394	0.51
Y+	L+Ey	1807	T	-30	-430	67	-378	3369	1461	0.28
	L+Ey	1807	B	23	630	159	378	3369	1461	0.31
Y-	L-Ey	404	T	30	430	126	482	2634	1114	0.48
	L-Ey	404	B	-23	-630	114	-882	2634	1114	0.84

		X	Y			X	Y
	QL	-10	72	cMu	T		
	QE	-70	361		B		
	QD	-79	432	gMu	T		
		L-Ex	L-Ey		B		
				Mud	T		
					B		
	QAL	667	643		ho	2940	2940
	QAS	837	813		Pw	0.36	0.36
	Q-TYP				αL	1.00	1.00
	検定比	0.10	0.54		αS	1.00	1.01

軸力N/NA

L	1106/	9613	=	0.12
L+Ey	1807/	19226	=	0.10

[B1C1C]

[1 2 C] 部材長 4272

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1500×750	
主筋T	7/2-D22	10-D22
B	7/2-D22	10-D22
帯筋	2-R13@100	4-R13@100
dt T	73	60
B	73	60

	ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	2890	T			-1	-31	1554	764	0.05
			B			40	32	1554	764	0.07
X+	L+Ex	3024	T	587	-16	587	-47	3142	1532	0.22
	L+Ex	3024	B	1118	15	1158	46	3142	1532	0.40
X-	L-Ex	2755	T	-587	16	-588	-16	3148	1533	0.20
	L-Ex	2755	B	-1118	-15	-1079	17	3148	1533	0.36
Y+	L+Ey	3175	T	-2	-753	-3	-784	3139	1532	0.52
	L+Ey	3175	B	13	1121	52	1153	3139	1532	0.77
Y-	L-Ey	2604	T	2	753	1	723	3152	1534	0.48
	L-Ey	2604	B	-13	-1121	28	-1090	3152	1534	0.72

		X	Y			X	Y
	QL	-10	-15	cMu	T		
	QE	-181	-597		B		
	QD	-190	-612	gMu	T		
		L+Ex	L+Ey		B		
				Mud	T		
					B		
	QAL	677	643		ho	2940	3140
	QAS	835	853		Pw	0.36	0.36
	Q-TYP				αL	1.02	1.00
	検定比	0.23	0.72		αS	1.00	1.08

軸力N/NA

L	2890/	9528	=	0.31
L+Ey	3175/	19055	=	0.17

コンクリート 長期 短期
Fc 20.9 fc 6.97 13.94
(普通) fs 0.70 1.05

鉄筋 D10-D16 [SD295A] R9 -R13 [SR235] U7.1 -U12.6 [SBPD1275/1420]
D19-D25 [SD345] R16-R32 [SR295] S10 -S16 [KSS785]
D29-D51 [SD390]

[B2C1] 耐震壁 Y方向

[B1 4 C] 部材長 4666

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1000×800	
主筋T	6/2-D22	5-D22
B	6/2-D22	5-D22
帯筋	2-R13@100	2-R13@100
dt T	75	60
B	75	60

	ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	3079	T			-32		595		0.06
			B			20		595		0.04
X+	L+Ex	2438	T	-482		-514		1401		0.37
	L+Ex	2438	B	749		769		1401		0.55
X-	L-Ex	3719	T	482		451		1394		0.33
	L-Ex	3719	B	-749		-730		1394		0.53
Y+	L+Ey	2671	T	20		-13		1400		0.01
	L+Ey	2671	B	-16		4		1400		0.01
Y-	L-Ey	3486	T	-20		-52		1397		0.04
	L-Ey	3486	B	16		36		1397		0.03

		X	Y			X	Y
	QL	-11		cMu	T		
	QE	-565			B		
	QD	-576		gMu	T		
		L+Ex			B		
				Mud	T		
					B		
	QAL	452			ho	2180	
	QAS	778			Pw	0.34	0.27
	Q-TYP				αL	1.00	
	検定比	0.75			αS	1.50	

軸力N/NA

[B2C1A] 耐震壁 Y方向

[B1 4 F] 部材長 6436

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1000×800	
主筋T	6/2-D22	5-D22
B	6/2-D22	5-D22
帯筋	2-R13@100	2-R13@100
dt T	75	60
B	75	60

	ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	2364	T			-55		678		0.09
			B			63		678		0.10
X+	L+Ex	2309	T	-142		-197		1401		0.15
	L+Ex	2309	B	188		250		1401		0.18
X-	L-Ex	2420	T	142		87		1401		0.07
	L-Ex	2420	B	-188		-125		1401		0.09
Y+	L+Ey	2767	T	-6		-61		1400		0.05
	L+Ey	2767	B	3		65		1400		0.05
Y-	L-Ey	1961	T	6		-49		1404		0.04
	L-Ey	1961	B	-3		61		1404		0.05

		X	Y			X	Y
	QL	-19		cMu	T		
	QE	-84			B		
	QD	-102		gMu	T		
		L+Ex			B		
				Mud	T		
					B		
	QAL	452			ho	3950	
	QAS	594			Pw	0.34	0.27
	Q-TYP				αL	1.00	
	検定比	0.18			αS	1.10	

軸力N/NA

[B2C6] 耐震壁 Y方向

[B1 3 D] 部材長 6436

	<X>	<Y>
Dx×Dy	750×750	
主筋T	4-D22	4-D22
B	4-D22	4-D22
帯筋	2-R13@100	2-R13@100
dt T	60	60
B	60	60

	ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	2154	T			20		297		0.07
			B			-19		297		0.07
X+	L+Ex	2079	T	-96		-77		674		0.12
	L+Ex	2079	B	124		105		674		0.16
X-	L-Ex	2228	T	96		115		676		0.17
	L-Ex	2228	B	-124		-143		676		0.22
Y+	L+Ey	2414	T	2		21		679		0.04
	L+Ey	2414	B	-3		-21		679		0.04
Y-	L-Ey	1894	T	-2		18		670		0.03
	L-Ey	1894	B	3		-17		670		0.03

		X	Y			X	Y
	QL	6		cMu	T		
	QE	48			B		
	QD	54		gMu	T		
		L-Ex			B		
				Mud	T		
					B		
	QAL	316			ho	4600	
	QAS	398			Pw	0.36	0.36
	Q-TYP				αL	1.00	
	検定比	0.14			αS	1.00	

軸力N/NA

【断面検定表】 (7/7)

[B2C7]

[B1 3 F] 部材長 6436

	<X>	<Y>
Dx×Dy	750×750	
主筋T	4-D22	4-D22
B	4-D22	4-D22
帯筋	2-R13@100	2-R13@100
dt T	60	60
B	60	60

	ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	1514	T			25	-16	339	339	0.12
			B			-20	14	339	339	0.10
X+	L+Ex	1535	T	-60	-1	-35	-16	662	662	0.08
	L+Ex	1535	B	76	-1	56	13	662	662	0.11
X-	L-Ex	1492	T	60	1	84	-15	661	661	0.15
	L-Ex	1492	B	-76	1	-96	14	661	661	0.17
Y+	L+Ey	1844	T	7	118	31	103	669	669	0.20
	L+Ey	1844	B	-3	-24	-23	-11	669	669	0.05
Y-	L-Ey	1184	T	-7	-118	18	-133	655	655	0.24
	L-Ey	1184	B	3	24	-18	37	655	655	0.09

	X	Y		X	Y
QL	7	-5	cMu T		
QE	30	-31	B		
QD	37	-35	gMu T		
	L-Ex	L-Ey	B		
			Mud T		
			B		
QAL	316	316	ho	4600	4650
QAS	398	398	Pw	0.36	0.36
Q-TYP			αL	1.00	1.00
検定比	0.10	0.09	αS	1.00	1.00

軸力N/NA L 1514/ 4405 = 0.35
L+Ey 1844/ 8809 = 0.21

[B2C9] 耐震壁 Y方向

[B1 3A B] 部材長 4666

	<X>	<Y>
Dx×Dy	700×700	
主筋T	5-D22	4-D22
B	5-D22	4-D22
帯筋	2-R13@100	2-R13@100
dt T	60	60
B	60	60

	ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	762	T			-34		301		0.12
			B			35		301		0.12
X+	L+Ex	627	T	-177		-211		602		0.35
	L+Ex	627	B	263		298		602		0.50
X-	L-Ex	896	T	177		144		607		0.24
	L-Ex	896	B	-263		-229		607		0.38
Y+	L+Ey	827	T	13		-22		609		0.04
	L+Ey	827	B	-9		26		609		0.05
Y-	L-Ey	697	T	-13		-46		611		0.08
	L-Ey	697	B	9		44		611		0.08

	X	Y		X	Y
QL	-15		cMu T		
QE	-156		B		
QD	-170		gMu T		
	L+Ex		B		
			Mud T		
			B		
QAL	274		ho	2830	
QAS	375		Pw	0.38	0.38
Q-TYP			αL	1.00	
検定比	0.46		αS	1.08	

軸力N/NA

[B1C1B] 耐震壁 Y方向

[B1 4 B] 部材長 4666

	<X>	<Y>
Dx×Dy	1000×800	
主筋T	6/2-D22	7-D22
B	6/2-D22	7-D22
帯筋	4-R13@50	2-R13@50
dt T	75	60
B	75	60

	ｹｰｽ	ND		MX	MY	MDX	MDY	MAX	MAY	検定比
	L	1065	T			-146		715		0.21
			B			117		715		0.17
X+	L+Ex	401	T	-993		-1138		1188		0.96
	L+Ex	401	B	912		1029		1188		0.87
X-	L-Ex	1729	T	993		848		1437		0.59
	L-Ex	1729	B	-912		-796		1437		0.56
Y+	L+Ey	803	T	75		-71		1327		0.06
	L+Ey	803	B	-32		86		1327		0.07
Y-	L-Ey	1328	T	-75		-220		1449		0.16
	L-Ey	1328	B	32		148		1449		0.11

	X	Y		X	Y
QL	-57		cMu T		
QE	-874		B		
QD	-930		gMu T		
	L+Ex		B		
			Mud T		
			B		
QAL	476		ho	2180	
QAS	1439		Pw	1.33	0.54
Q-TYP			αL	1.06	
検定比	0.65		αS	1.50	

軸力N/NA

注意 638： RC柱でPwが計算式の上限を超えています。

7.5.2 S造

■計算ルート

方向	ルート
X	3
Y	3

■端部断面算定位置と応力採用位置

断面方向	端部断面算定位置		応力採用位置[mm]			
			柱		最下階の柱脚	
	柱	最下階の柱脚	鉛直荷重時	水平荷重時	鉛直荷重時	水平荷重時
X方向	剛域端	剛域端	節点位置	0	節点位置	0
Y方向	剛域端	剛域端	節点位置	0	節点位置	0

※ 数値は端部断面算定位置からの距離を示す。(節点方向)

■設計応力割り増し

・ダイアフラム形式による冷間成形角形鋼管の応力割り増し係数

鋼材種別	内ダイアフラム	通しダイアフラム	外ダイアフラム	その他
BCP	1.1	1.2	1.2	1.0
BCR	1.2	1.3	1.3	1.0
STKR	1.3	1.4	1.4	1.0
UBCR	1.2	1.3	1.3	1.0
その他(STKR)	1.3	1.4	1.4	1.0
その他(STKR以外)	1.2	1.3	1.3	1.0

< 最上層、最下層の指定 >

一般最上層を最上層として解析する。

一般最下層を最下層として解析する。

■その他

・柱の二軸曲げを考慮する。
・仕口部の検討をしない。
・曲げの設計にウェブを考慮しない。
・柱座屈長さ係数を自動計算する。
ブレースの水平力分担率βにより座屈長さ係数を修正する範囲αは 0.70 とする。
部材長は節点間とする。
・柱仕口部のスカラップ寸法は、35mmとする。

7.5.2.1 S柱の断面検定表

【記号説明】

鉄骨	：柱頭，柱脚の鉄骨種別名とF値	N/mm2	N	：設計用軸力	kN
Lk/h	：座屈長さ係数		M	：設計用曲げモーメント	kNm
Lk	：圧縮座屈長さ	mm	Q	：設計用せん断力	kN
iy	：断面２次半径	cm	Z	：断面係数	cm3
λ	：細長比		A	：断面積	cm2
fc	：許容圧縮応力度	N/mm2	Aw	：せん断断面積	cm2
Lb1～Lb5	：横補剛間隔(柱脚側からの順番)	mm	Lb	：圧縮フランジ支点間距離（横座屈長さ）	mm
Lbn	：横補剛数が5以上の場合における中間部分の		C	：ｆｂ計算の補正係数	
	最大横補剛間隔	mm	fbx	：x方向の許容曲げ応力度	N/mm2
位置	：断面算定位置（構造心からの距離）	mm	fby	：y方向の許容曲げ応力度	N/mm2
NL	：長期設計用軸力	kN	fw	：溶接継目ののど断面に対する許容応力度	N/mm2
ML'	：長期設計用曲げモーメント	kNm	σc/fc	：軸方向応力度比	
QL	：長期設計用せん断力	kN	σbx/fb	：x方向の曲げ応力度比	
ｹｰｽ	：決定ケース		σby/fb	：y方向の曲げ応力度比	
	L(長期)，S(積雪)，W(風圧力)，E(地震力)		TOTAL	：軸方向応力度比と曲げ応力度比の合計	
	+ は正加力方向、- は負加力方向を表します。		τ/fs	：せん断応力度比	
			組合せ	：組合せ応力度比	

【断面検定表】 (1/2)

鉄骨　柱頭 [SN400B] F値 235.0　柱脚 [SN400B] F値 235.0

[2C50] [R 4a D]
□-400*400*22*44 [FA]
部材長 3924

	<X>	<Y>
Lk/h	1.31	1.93
Lk	5136	7556
iy	15.28	15.28
λ	33.7	49.5
fc	204	

	位置	NL	ML'	QL	[部材]	ｹｰｽ	N	M	Q
<X>柱頭	580	248	0	0		L	248	0	0
柱脚	465	248	0	0		L	248	0	0
<Y>柱頭	0	248	0	0		L	248	0	0
柱脚	0	248	0	0		L	248	0	0

	Z	A	Aw	fb	σc/fc	σbx/fb	σby/fb	TOTAL	τ/fs	組合せ
<X>柱頭	3736	320.2	160.1	157	0.06	0.00	0.00	0.06	0.00	0.05
柱脚	3736	320.2	160.1	157	0.06	0.00	0.00	0.06	0.00	0.05
<Y>柱頭	3736	320.2	160.1	157	0.06	0.00	0.00	0.06	0.00	0.05
柱脚	3736	320.2	160.1	157	0.06	0.00	0.00	0.06	0.00	0.05

【断面検定表】 (2/2)

[2C51] [R 4a C]
○-400*22 [FA]
部材長 3924

	<X>	<Y>
Lk/h	1.31	1.93
Lk	5136	7556
iy	13.39	13.39
λ	38.4	56.5
fc	195	

	位置	NL	ML'	QL	[部材]	ｹｰｽ	N	M	Q
<X>柱頭	580	331	0	0		L	331	0	0
柱脚	465	331	0	0		L	331	0	0
<Y>柱頭	0	331	0	0		L	331	0	0
柱脚	0	331	0	0		L	331	0	0

	Z	A	Aw	fb	σc/fc	σb/fb	TOTAL	τ/fs	組合せ
<X>柱頭	2341	261.3	130.7	157	0.10	0.00	0.10	0.00	0.09
柱脚	2341	261.3	130.7	157	0.10	0.00	0.10	0.00	0.09
<Y>柱頭	2341	261.3	130.7	157	0.10	0.00	0.10	0.00	0.09
柱脚	2341	261.3	130.7	157	0.10	0.00	0.10	0.00	0.09

鉄 骨	柱頭	F値	柱脚	F値
	[SN400B]	235.0	[SN400B]	235.0

[1C50] [2 1a B]
□-400*400*22*44 [FA]
部材長 3979

	<X>	<Y>
Lk/h	2.02	1.77
Lk	8017	7015
iy	15.28	15.28
λ	52.5	46.0
fc	200	

	位置	NL	ML'	QL	[部材]	ｹｰｽ	N	M	Q
<X>柱頭	586	594	0	0		L	594	0	0
柱脚	484	594	0	0		L	594	0	0
<Y>柱頭	0	594	0	0		L	594	0	0
柱脚	0	594	0	0		L	594	0	0

	Z	A	Aw	fb	σc/fc	σbx/fb	σby/fb	TOTAL	τ/fs	組合せ
<X>柱頭	3736	320.2	160.1	157	0.14	0.00	0.00	0.14	0.00	0.12
柱脚	3736	320.2	160.1	157	0.14	0.00	0.00	0.14	0.00	0.12
<Y>柱頭	3736	320.2	160.1	157	0.14	0.00	0.00	0.14	0.00	0.12
柱脚	3736	320.2	160.1	157	0.14	0.00	0.00	0.14	0.00	0.12

[1C51] [2 1a C]
○-400*22 [FA]
部材長 3979

	<X>	<Y>
Lk/h	2.02	1.77
Lk	8017	7015
iy	13.39	13.39
λ	59.9	52.4
fc	191	

	位置	NL	ML'	QL	[部材]	ｹｰｽ	N	M	Q
<X>柱頭	586	739	0	0		L	739	0	0
柱脚	484	739	0	0		L	739	0	0
<Y>柱頭	0	739	0	0		L	739	0	0
柱脚	0	739	0	0		L	739	0	0

	Z	A	Aw	fb	σc/fc	σb/fb	TOTAL	τ/fs	組合せ
<X>柱頭	2341	261.3	130.7	157	0.23	0.00	0.23	0.00	0.19
柱脚	2341	261.3	130.7	157	0.23	0.00	0.23	0.00	0.19
<Y>柱頭	2341	261.3	130.7	157	0.23	0.00	0.23	0.00	0.19
柱脚	2341	261.3	130.7	157	0.23	0.00	0.23	0.00	0.19

鉄 骨	柱頭	F値	柱脚	F値
	[SN400B]	235.0	[SN400B]	235.0

[B1C50] [1 1a G]
□-400*400*22*44 [FA]
部材長 4272

	<X>	<Y>
Lk/h	2.95	2.27
Lk	12586	9658
iy	15.28	15.28
λ	82.4	63.3
fc	158	

	位置	NL	ML'	QL	[部材]	ｹｰｽ	N	M	Q
<X>柱頭	617	638	0	0		L	638	0	0
柱脚	615	638	0	0		L	638	0	0
<Y>柱頭	0	638	0	0		L	638	0	0
柱脚	0	638	0	0		L	638	0	0

	Z	A	Aw	fb	σc/fc	σbx/fb	σby/fb	TOTAL	τ/fs	組合せ
<X>柱頭	3736	320.2	160.1	157	0.19	0.00	0.00	0.19	0.00	0.13
柱脚	3736	320.2	160.1	157	0.19	0.00	0.00	0.19	0.00	0.13
<Y>柱頭	3736	320.2	160.1	157	0.19	0.00	0.00	0.19	0.00	0.13
柱脚	3736	320.2	160.1	157	0.19	0.00	0.00	0.19	0.00	0.13

[B1C51] [1 4a E]
○-400*22 [FA]
部材長 4272

	<X>	<Y>
Lk/h	2.95	2.27
Lk	12586	9658
iy		13.39
λ	0.0	72.2
fc	140	

	位置	NL	ML'	QL	[部材]	ｹｰｽ	N	M	Q
<X>柱頭	617	1791				L	1791		
柱脚	615	1791				L	1791		
<Y>柱頭	0	1791	0	0		L	1791	0	0
柱脚	0	1791	0	0		L	1791	0	0

	Z	A	Aw	fb	σc/fc	σb/fb	TOTAL	τ/fs	組合せ
<X>柱頭		261.3			0.74		0.74		0.44
柱脚		261.3			0.74		0.74		0.44
<Y>柱頭	2341	261.3	130.7		0.74		0.74	0.00	0.44
柱脚	2341	261.3	130.7		0.74		0.74	0.00	0.44

7.5.2.2 S柱の幅厚比

階	符号	柱頭				柱脚			
		フランジ		ウェブ		フランジ		ウェブ	
		幅厚比	種別	幅厚比	種別	幅厚比	種別	幅厚比	種別
R	2C50	18.2	FA	18.2	FA	18.2	FA	18.2	FA
	2C51	18.2	FA	18.2	FA	18.2	FA	18.2	FA
2	1C50	18.2	FA	18.2	FA	18.2	FA	18.2	FA
	1C51	18.2	FA	18.2	FA	18.2	FA	18.2	FA
1	B1C50	18.2	FA	18.2	FA	18.2	FA	18.2	FA
	B1C51	18.2	FA	18.2	FA	18.2	FA	18.2	FA